京城日報　夕刊　五月十五日(木)

時計完全修理　京城本町　村木時計店修理部

軍令部の感情を 海相が緩和に努力す
樞府からも統帥權問題で 猛烈な質問ありとみらる

【東京電報】特別議會における軍縮會議と統帥權問題に關する政府の態度は自然樞府に持越される譯でロンドン條約批准についても樞府側よりこの問題に關する猛烈な質問が出るものと見られてゐるので政府も此の對策としては貴衆兩院に於けるが如く無言主義を以ては到底濟むまじく相當心を重ねてゐる、一方財部海相は二十二日頃には歸朝すべく政府は先づ軍令部の感情を緩和せしむるため財部海相と會見せしむることゝなららうが濱口首相は十四日午後幣原外相と共にこれが對策につき熟議を凝らした結果政府のとるべき策としては先づ財部海相をして軍令部と膝つき合せて遺憾なき意思の疏通を圖らしむるもの如くである

默して第三者の批評を甘受
左近司中將車中で語る

【宣川にて松本特派員發電】財部全權一行の左近司中將は語る 軍縮會議を結果から見ればいろ／＼論議もあらうが日本全權はあらゆる最善をつくしてこの結果を得たもので、これ以上の結果は得られなかつたと信じてゐる、日本の三大主張が一つしか容れられなかつたのが大失敗だといふがこれについては一隨員として何事も立入つてお話は出來ぬ。しかし國防の危險を冒して迄わが全權が調印するわけもないからこの條約の結果日本の國防が不安に陷るとは信じられぬ。たゞ結果が結果であるから大成功と大きな顏をして居ることが出來ぬが、いろ／＼見方もあることだからすべては第三者の批評を甘受するのみである

國家のために なす所あつた自信
僕個人に對する誤解は平氣
全權の鮮内第一聲

【平壤にて松本特派員發】財部全權は今朝來風邪氣味をとりかへしの氣味で新義州出發以來車室にとぢこもつてゐたが記者團の懇望を入れ十一時半新安州附近で記者團を引見し我が領土内における第一聲を聞かせた ロンドン軍縮會議の經過内容については若槻全權もまだかへらず未だ御諮詢もすんで居ないから自分の口からはいへぬ新聞では盛んに今回の條約について論議されてゐるがこれ又自分から何事も申されぬただ自分は今回の軍縮會議においては世界軍縮の精神の大義を尊重し國家的見地からみて最善と信ずる所に最善をつくしたと信じてゐるから自分個人に對する誤解はいくらでも甘受する。吾人は國家のためになす所あつたと、ひそかに信じてゐる、元來國際會議といふものには何れの國にも相當に不滿はあるものである、これをひとり日本の不滿足とのみ斷じてしまふことは出來ぬ、しかしてこの問題についてたま／＼色々な議論が燃えかかつてゐる最中であるし自分がうつかり口をすべらしたら新に油を注ぐやうなものであるから此場合沈默を守ることにするし政府から訓令をひかれたといふことはない、進退問題についていふのか？そんな問題らしいことはない、進退問題について立場をはつきりさせろといふのか？一個人と違つて公人の立場から『イエス』『ノウ』がはつきりいへるものではない色々な問題が複雜してゐるのではないだから本當のことはわからぬ、自分は方々からやせた／＼といはれるが事實いくらかやせたかもしれぬ、たゞやせた位ですめば結構な話である。齋藤總督との會見も世間は儀禮的重視してゐるが何にも政治的意味はない。今回の軍縮會議は前回のゼネヴァ會議の延長といふべきものであるから當時の全權たる齋藤總督に今回の模様を話すのが當然の禮儀である、しかもゼネヴァの時は自分が海相であつたが齋藤大將が全權委員になつてもらつた關係もあり所謂京城について報告する所あつた、アメリカ全權スチムソン氏が日本を兩手をしばられながら會議に參加し會議を纏めたその勇氣はほむべきものがあるとの挨拶的言辭を述べたとの外他については云はれてもやむを得ないと一笑に附した

山なす新聞を 夫人が熟讀
全權は頭が痛いと 記者團と面談せず

【定州にて松本特派員發電】故國に第一歩を踏み入れた財部全權は十五日午前九時新義州驛における多數官民の送迎裡に南下、直ちに夫人と共に朝食をとつてから、車室に閉ぢ籠つた。新聞記者團の面會申し込みに對しても古賀副官を通じて

「今少し頭が惡いから後刻氣分が快くなつてからにしてもらひたい」と答へて車室に横臥してゐる。夫人は隣室で新義州で積み込んだ山なすばかりの新聞紙を一枚／＼擴げて赤い印をつけながら丹念に讀んでゐるが、全權に比べて疲れの色すら見えない

秩父宮殿下十三日奉天神社御參拜

財部全權の失言は無い
十五日ハルビンに着いた
◇……齋藤情報部長語る

【ハルビン十五日發聯合電】全權隨員外務省情報部長齋藤博氏一行四名は十五日午前シベリア經由ハルビンに到着北滿ホテルに入つた、一泊の上十六日南下東京に向ふ筈である、齋藤部長は語る 今回の會議はマクドナルド氏が眞摯なユーモアの才能によつて終始圓滿に會議を進めることが出來机上に爆彈を飼はせるが如き感じは少しもなかつた、これは全く從來の會議になかつたところであると思ふ、日本も不滿足なところで啻に同意しなければならなかつたが、これは英米とも同じであつて寧ろ日本は增加し英米は減少して互に折合つたといへる譯だと思ふ、會議中における財部全權の失言等は斷じてない、今回の協定により日、英、米三國の外交關係が著しく好轉したことは斷言することが出來ぬ收穫であると斷言する

加藤軍令部長は 斷然辭職を決意
場合によれば財部宇垣兩相の進退にも波及するか

【東京電報】第五十八議會も無事終了を告げこゝに政局は安定を見るにいたつたが特別議會前より問題とされてゐたロンドン會議の回訓的妥協調印經緯に統帥權問題に關して益々政府の立場を窮地に陷らしめ特に財部海相の歸國途中における態度は樞府方面に非難の聲高く一方海軍々令部の反財部熱は濱口首相の統帥權問題に關する答辯回避と共に極度に沸騰し加藤軍令部長は財部海相の歸京と共に首相より會議の經過を聽取後 決然辭職するものと見られ、其結果財部海相も辭職を免れざるべく政界は再び波瀾を免れざるべく更に萬一加藤軍令部長が 辭職に際し統帥權問題に絡む 軍部としての聲明書でも發表する如き場合あらば宇垣陸相の進退にも波及する重大問題となるので其成行は頗る重視されて居る

財部全權 わが國土を踏む
今朝盛な送迎裡に 新義州を通過南行

【新義州特電】財部全權は十五日午前七時着列車で安東驛着、驛前には宇佐美領事、井上地方事務所長、大津地方委員會長、上田第二大隊長その他官民有志多數出迎へたが財部全權同夫人は五十分の停車時間を利用して宇佐美安東領事の案内で自動車で安東領事館を訪ひ同七時五十分發で南行し、こゝに渡歐以來初めて我が領土に第一歩を踏んだ譯である。新義州驛頭には石川知事、松澤内務部長、岩佐府尹、警察部長、多田榮吉氏その他官民の出迎へがあつた。なほ全權は寝臺の寂寞を破らぬためかやゝ寂

小學生ら 萬歲三唱
全權を迎へて沿道賑ふ

【平壤にて松本特派員發】全權の列車が朝鮮内に入つてから新義州を振出しに主要各驛における歡迎送はます／＼盛んで々旗を先頭にプラットホームに堵列してものものしき光景を示し定州では小學校兒童百余名が出迎へて全權の萬歲を唱へたのは一服してゐた

全權は朝鮮ホテルへ

財部全權は十五日午後八時五十分京城着の上直ちに朝鮮ホテルに入り二泊する豫定であるが、總督との會見は十六日の模様である

李鍵公殿下 御歸鮮

【東京電報】李鍵公殿下には十五日午後九時四十五分東京驛發京城に向はせらる

西鄕鎭海司令官着任
けさ釜山着

【釜山特電】新任の鎭海要港司令官西鄕從彦大佐は十五日朝釜山入港の連絡船で上陸、直ちに鎭海へ向け赴任したが釜山驛にていはく日露戰役當時第一線に從つて鎭南浦へ上陸したことがあつたが、朝鮮勤務は初めてのことであつて、なにかに珍しく非常に興味を感じてゐる。鎭海事件は當時の報道により自分としても頗る同情に堪へなかつた。殊に人格者である櫻井前司令官の後をうけることになつたので、責任の重且大なるを感ぜざるを得ない。家族は子供が多く十人家内であるから賑やかすぎる程であるが、近く東京を引揚げる筈である

築港起工式を擧げた鎭南浦港（圓内は基石除幕の綱をひいた齋藤裕子孃）

嚴かに行はれた 鎭南浦築港起工式
總督代理を初め來賓數百名
空には飛行機の祝福

【鎭南浦電話】鎭南浦三萬府民が十數年來熱望した築港工事の起工式は十五日總督府内務局主催の下に海岸土木出張所前の廣場で盛大に擧行された、當日總督代理近藤秘書課長は

總督の告辭

本日鎭南浦築港擴張工事起工式を擧ぐるに際し一言告ぐる所あらんとす 由來鎭南浦港は大同江に枕み港内深淵にして水深く西鮮第一の良港たり而してその後方地域は農產物及鑛產物に富み加之水陸運輸の便備はれるを以て物資自ら此に集散し頗る内容的貿易港として殷盛今日あるを致したり本港現在の港灣設備は大正四年竣功せるものなるが爾來港勢の發展により貨物の增加著しく其の荷役設備は甚しく不足を告げ殊に近年大同江流域に於ける水利事業の勃興と共に平壤附近に於ける工業の發展は本港の貿易に影響を及ぼすこと大なるは殆ど疑を容れざる所從て本港設備の擴張は一日も緩ふすべからざるものあるに拘らず經費の關係上其の實施を見るに至らざりしが今回總額二百七十萬圓を計上し五箇年繼續事業として本港の修築を實施し茲に其の工事を起すに至れり 地方官民克く本工事の切要なるに鑑み協贊之が完成に努め以て產業貿易の發達に寄せんことを期すべし

昭和五年五月十五日　朝鮮總督　子爵　齋藤實

初めと

總督代理を初め内務局長代理、村上技師、釜山土木出張所長等の來賓三百余名參集九時三十分第一號煙火によつて一同着席神官の修祓祝詞式ありて神饌を奉りつゞいて來賓の玉串を奉り齋藤總督の告辭、關屋平安南道知事、新義州稅關長、堀川鎭南浦府尹、公職者代表者、立川期成會長等の祝辭、福井所長の經過報告あり次で神饌は撤せられ一同最後の基礎の裡に昇神式あり齋主退下して閉式、午前十一時第二號煙火を合圖に基石の除幕に移り齋藤總督令嬢裕子孃の手によつて基石の沈下が行はれた。斯くて正午第三號煙火によつて直會が開かれ内務局長代理の挨拶ありて閉會解散引續き公會堂における官民有志の祝賀宴が開かれたが自祝の意味と多數の來賓を慰めん爲めに先月來れりに練つた各町の餘興の內鮮美妓總出の公會堂での演藝會の余興あり市内は國旗を立て祝賀燈と櫻花で埋盡くし

滿船飾

の港內各汽船には海には行機が飛んで三萬枚の福引券を撒き地には府內各學校生徒の旗行列で市內を練り廻り、夜間は府民總出の提灯行列で赤い灯の海と化せしめ各商店では引續き各種の余興ありて火の海、人の山で市內は湧き返る樣な空前の賑はひを呈した

一律制度改正か
內地よりも進んだ
自動車規則を作る

現行朝鮮自動車規則は大正十年の制定になりその後交通の進步に伴ひ相當改正を要すべき點多々あるので警務局ではこれが改正の準備として現行規定の改正につき各道に意見の提出を求めたが、この程全部提出揃みとなり、いよ／＼警務局ではこれに基づき改正すべき點を研究する事となつたが、各道の三十數項の提案中主なるものは運轉手免許制度であつて現在朝鮮は一律であるが内地は甲(一般)乙(營業、特定)に別れてをり、自動車の發達の增加につれ朝鮮も一律の免許制度は不可とする意見が有力である、次いで速力の問題で、現在市內二十哩、市外二十五哩であるが、これを如何に改正するか、その他泥除裝置の規定、貨物自動車の積載の規定、貨物自動車、乘合自動車の件等であり、自動車取締は府令で公布されてゐるので道路は各道共通であり内地の如く他縣に適用しない制度より進んでをり今回の改正が實現すれば內地より更に進んだ制度が作れるであらうといはれてゐる

盜犯防止法 朝鮮でも施行か
內地よりは遲延の見込

特別議會において貴衆兩院を通過した『盜犯防止及處分に關する法律案』は法務局長の言より推察するに朝鮮にも施行されるものゝ如く、施行の場合は勅令を以て外地は同時に施行されることになるので內地における實施時期は六月上旬であるが、朝鮮はそれより多少遲れるものと見られる

郵政料引上げ
多大の影響を與へん

【上海電報】支那國際郵便料は銀價の暴落により莫大の損失を招きつゝある現狀に鑑み交通部は郵政料金を三分の一引上げ方決議しすでに國民政府に申請中で正式決定をまち直ちに實行せんとしてゐるが實行の曉には一般に多大の影響を與へるもので相當議論あるものと見らる

統計會議第二回準備委員會

【東京電報】來る九月東京府で開催される國際統計會議準備委員會は特別議會で經費十萬圓の協贊を得たので十九日午後二時より首相官邸において第二回會合を開き柳澤會長、長谷川事務長外各委員出席會議統計會議の日程會場(議事室)見學箇所等につき協議した

濱口首相休養

【東京電報】濱口首相は特別議會も終了したので十七日午後から十八日一杯を休養し十九日歸京の豫定である

天津封鎖の命に服せぬ
沈司令打電

【北平電報】東北艦隊司令沈鴻烈は昨日張學良宛、國民政府は本艦隊を天津封鎖に當らしむと傳へらるゝもかゝる命には服し得ぬと打電した

海關附加稅差押問題

【天津電報】天津海關の二分五厘附加稅差押問題につき海關側は右徵收を交通銀行に供託するを止め南北共にこれに手を染めずとの條件で閻錫山氏と交涉中である

鐵道職員旅費規則改正

十六日發布の總督府告示を以て鐵道職員旅費規則中左の如く條項改正された

一、第五條「二十哩」を「三十哩」に改む
一、第六條及第七條中「六十哩」を「九十九哩」に改む
一、第十條の中「三十哩」を「四十九哩半」に改む
一、第十一條中「十哩」を「十六哩」に改む

(附則) 本令は四月一日より之を適用す

露國提出の損害賠償案

【ハルビン電報】露國では十九日から開催された露支正式會議に左の損害賠償案を提出した

一、東鐵損害一千五百二十四萬五千八百金ルーブル
一、露國損失四百三萬八千八百十八金ルーブル
一、遠東銀行其他各商業機關損失三千二百八萬八百九十金ルーブル
一、哈、滿、海各地領事館損失百十一萬金ルーブル

これに對し支那側でも同額損害賠償を要求する筈であると

英新銳潛水艦進水式

【ロンドン十四日發聯合】英海軍の新銳潛水艦レインボーは十四日チャアタム造船所において進水式を擧行した同艦は英海軍建造計畫中のアーク型潛水艦の最初のものである

谷口大將日程

平壤の海軍鑛業所の視察を終へた海軍軍令部長谷口尚眞大將一行は十六日午後八時五十分京城驛着入城、同大將は天眞樓に投じ二泊するが十七日總督訪問の上府內を視察し、十八日午後九時五分發の列車で歸任の豫定である

西久保弘道氏重態

【東京電報】西久保弘道氏は腎臟結石を病み千駄ケ谷八幡町の自邸で靜養中であるが十四日重態に陷りリンゲル液及カンフル注射を行つてゐる

志賀代議士の傷害事件取調

【東京電報】東京檢事局では十四日午後三時より代議士志賀和多利氏にかゝる傷害事件について當該者たる原、本間兩代議士並に重要參考人として小寺代議士を召喚取調ぶるところあり、更に東、山司國民の公務執行妨害の告發に對しては土屋、小山、櫻井、濱野氏等を參考人として取調べた

朝鮮の夕盛況

【東京電報】十四日午後六時半から丸の內報知講堂で鮮滿協會主催の「朝鮮の夕」を催した。司會者大島多藏一氏の挨拶に次いで細井肇氏等の講演あり多大の感興を與へた來會者も百名に上り盛況裡に同九時散會した

總督は兩三日中に登廳

齋藤總督は十五日來風邪の氣味で官邸で靜養中であるがリヨウマチスで足部に痛みを感ずるのみで他に別狀はなく、兩三日中には登廳の豫定である

外國郵便利用狀況

四月中京城郵便局取扱に係る外國郵便の利用狀況は特殊特別郵便は差立三千七百九十四到着二千七百四十一通にして又小包郵便物は差立千十一個到着十八個なるがこれを前年同期に比すれば特殊通常は差立一割五分到着六割共に增加を示し又小包郵便は差立二割減少に反し到着二割の增加を示してゐる

神宮參拜

(十四日) 總數一〇七四人▲內譯▲內地人六七八五人▲朝鮮人二七九人▲支那人六人▲歐米人四人▲團體▲京城鍾路普通四人▲京城西大門小學校二九人▲山口縣高等女學校一〇三人▲大阪府商業學校七四人▲京城三坂小學校五二人▲京都師範學校一四二人▲前年度一〇〇〇人

人

◇松村松盛氏(本府殖產局長) 政府委員として議會出席の爲め東上中であつたが十九日午後七時京城驛着で歸任の筈
◇松本誠氏(專賣局長) 大邱及全州專賣支局管內へ出張中の處十五日夜十時半京城驛着にて歸任
◇松口虎二氏(朝鮮郵便局事務) 十五日朝入城不知火旅館へ
◇小林錡二郎氏(長崎市助役) 十四日夕入城前田旅館へ
◇高木慶成氏(横浜フォード自動車販賣部長) 同上

本社大阪支局移轉

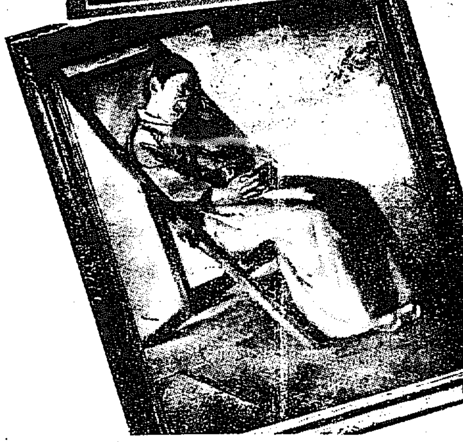
本社大阪支局は本月十四日大阪市北區西扇町五番地の二に移轉しました　京城日報社

あすの天氣 (16)

高氣壓は本邦東方海上に移り朝鮮も又氣壓が高く、東岸中部は其の配置は不安定である全鮮一般に天氣はよく平穩であるが南鮮は小雨がある明日は天氣がよいが一時曇る

豫報　晴一時曇
十五日正午　二六・八(度)
十六日朝最低　一〇・[illegible]

貧血と衰弱に
三百餘名の醫學博士推獎
補血強壯劑
ポリタミン
ポリタミンは單なる鐵劑又は蛋白製劑でなく、最新の榮養學說に基くアミノ酸製劑で從來の補血強壯劑とは全然成分の異つたものです。その効果の傑出せることは多數醫學大家の實證によつて明白です
全國有名藥店にあり
發賣元　大阪道修町　武田長兵衞商店
製造元　(大五製藥株式會社製造)
29—379 (9)



特選の作品（上）松崎喜美子嬢の西洋畫「花」（中）松田正雄氏の東洋畫「寂光」（下）金鍾泰氏の西洋畫「春陽を浴ぶ」

特選、入選の喜びを語る　開かれた鮮展の玉手箱

喜悦の渦巻の中に今度特選、入選の人々は浸り切つてゐる、過去幾ヶ月第九回鮮展への榮冠を目指して邁進、闘進した榮ある特選の人第一、二の兩部各六名、第三部六名で計十二名たゞひたすらにゴールを目指した彼等の努力！、熱情は酬はれて厳選の鮮展に最後の勝利をつかんだ、みだれさく花にも增して半島を彩る二〇年春のサロンに光りを放つ彼等十二名の今日の喜びは……

遂に榮冠を　三木弘氏

かつては鮮展の異端者としてその快作すら容易にうけ容れられず、多年永く不遇の境遇にあつた三木弘氏、拂へがたき苦難の生活が生んだ今日の作品は、幾多の常連が敗地にまみれた厳選の今回に堂々たる特選だ、明治町のアトリエをのぞけば氏は朝から留守、夫人が『特選ですつて、かなり心配して居ましたが、喜ぶことでせう、今朝山に行つてゐます、すぐ電話します』と、大元氣だ

思ひもよらぬ　松崎喜美子さん

からだは小柄だが作品は五十號の大きさ今年女子美術學校を出た松崎喜美子さんは數多き先輩をグンと抜いて見事特選の金的を射抜いた府內舟三洞の自宅で懸命に努力し出品したのは『花』『ギターを持つY君』『靜物』の三點だ、その三點とも入選し今日の入選記錄を破り審査員を感嘆させた、しかも中一點の『花』が特選なのだ、舟三洞のお宅に訪れると喜美子さんは咸興のミツシヨンスクール女高普からの招聘で先日咸興へ赴任して今は留守、喜美子さんに代つて老先生の談

まあ特選ですつて？ほんとですか私の方では思ひもよらぬことですせめて二點だけ入つてくれゝばよいと思つてゐましたのに特選とは…すぐ咸興に打電します

ナンバーワンの折紙つく　葛城末治氏

中樞院に職籍をおく第三部の葛城末治氏、昨年も特選、今年も特選で完全に斯界のナンバーワンたる折紙がついた、中樞院に氏を訪れると

いや有難う、とるに足らぬ私の作品が再び特選になるなど思ひもよらぬことだつたのですが…と包みきれぬ嬉しさ、同室の友人からは壯な祝言が浴せられてゐた

『たゞ感激にふるへてる』　松田正雄氏

第一部中の特選中異彩を放つたのは松田正雄君、特選組の常連として毎回その榮冠を頭上に頂いた君が昨年は特選組中から除けられたその苦論をなめ捲土重來の意氣で進んだのが今回だ、第一部中內地人側として土居彩畝女史とたゞ二人、壽町の自宅を訪へば感激にふるへた面で語る

隨分心配しました、どうかと昨夜は非常に案じられましたが特選に入つたとをきゝただ感激にふるへて居ます、昨年は特選發表の日はどうしてよいかわからぬ程の心配でした」なほ氏は出品二點で『寂光』が特選であつた

漸く報はれた　宇野宗一氏

第三部の照川、宇野宗一氏も特選だ、若草町のお宅たる宇野院に氏を訪ねると

特選ですか、昨年は入選のみにとゞまつて殘念でしたが今回漸くむくはれた譯です、私の作品は一家の者が全部心配してくれましただけにこの喜びは家中に溢れることですと老人とは思へぬ若々しさで喜んで居た

正に雪辱の一戰　藤村彌壽彥氏

『お目出度う』『お目出度う』今は休憩時間だ、第二高女の教員室は喜びを祝ふ聲で滿ちてゐる、第三部の重鎭藤村彌壽彥氏が特選の榮を得たのである、第二高女の書道の師藤村氏の面は漸くそまつてゐる

やつと雪辱の一戰に勝利を得ることが出來ました、私の書堂でともに斯道に進んでゐる池田和子、池田俊子、安部あさ、鈴木五郎、今泉武雄の諸氏も入選しました、今後は皆が宅に集まることゝ思ひます、ともに今日の喜びを語ります

何とも云へぬよろこび　河野野郷氏

毎回もう一歩で特選の列にはいり得るといはれた河野々郷氏、水彩畫『翻境』の快作一點は、多年氏の望んで居た特選だ、一歩々々のおしみなき努力を捧げた氏の頭上が今日ぞ實を結んで榮ある特選は彼の頭上に輝いた、青葉町、商業の教官にたつた氏は『やつと』のことで特選の列にいることが出來ました、何んともいへぬ嬉しさです」と語つた

喜び三重奏　土居彩畝女史

「今年は駄目ですよ」といつた第一部の特選諧秀作家土居彩畝女史今度又特選だ、御弟子さんの柴田梅子さんは恒例の入選、初出品で間々田三枝さんも初入選、喜びは三重奏で西小門町のお宅は賑やかな榮譽連とはいへ流石に特選は嬉しいもの、土居さんの脣から洩れる

ほんとに今回だけは自信がありませんでした、もう私どもの出るまくではありませんのに、でもやはり嬉しいものです、二人の弟子が入選したことも又忘れられません

特選の人々　右から

【東洋畫】土居彩畝、同松田正雄、同李英一、同鄭末朝、同李象範【西洋畫】尹喜淳、同河野々郷　左より【西洋畫】松崎喜美、同三木弘、同金鍾泰【第三部書】葛城末治、同孫在馨、同宇野宗一、同藤村彌壽彥

初入選に胸は躍る

森文子さん、林正子さん、安部あさ子さん、鬼頭京子さん

年若くして嚴選の鮮展に見事入選した人々、殊に初入選者の感激は更に大いなるものがあらう、以下初入選の三、四人を……

◇

朝鮮美術社から今回初出品した人人の中で初入選は、鬼頭京子、牧稔、森文子さんの三人だ、牧稔君は今年十九才の作家、鬼頭京子さんは昨年四月第一高女を出身して同六月朝鮮美術社に入り研究してゐるがその進歩はいちじるしいものがある、森文子さんは今年四月第二高女を出たばかりの閨秀作家、初出品、初入選で森さんは今『嬉しく〳〵』で大喜び、未來に望みをつながれてゐる作家の一人だ

◇

第二高女の四年生、前田金七氏の秘藏弟子、林正子さんも當選した、學校に林さんを訪れると今修學旅行中で不在、でも教員室は教へ子の一人がこの榮冠を頂いたので喜悅にあふれてゐる。

◇

新町安部病院の長女安部あさ子さんは第三部の初入選者、第一高女を一昨年出て以來藤村彌壽彥氏の書堂に通つてゐる、宅に伺ふとお臺所で家事を手傳つてゐたと見え、かつぼう姿で『まあ嬉しい』と喜んでゐた

第二部の審査感

心惹かれる若人の作　小林萬吾氏談

大體よいと思ふ。正直にいふと私は審査の展覽會に二度も行つてゐるので、或る豫想を持つたのであるが、最初一度見た時意外によくないと思つたが、一枚一枚見るとよいと思つた。努力の跡が認める。尤も優遇すべき人がきまつてゐるやうに考へることは問題である。吾々は特選席だといふ考へからの作品と、若人の懸命作品とが並んでゐる場合私共が白紙で接する場合は吾々は自然その若人の仕事に惹かれることにもなるであらう。制度とこの審査のこととは別で優遇すべきものは制度を以つて充分優遇したらばよいだらうと思ふそんなことまで意を用ひて鑑審査は困難である。とにかく緊張したよい展覽會である

堅實な基礎を經よ　石井柏亭氏談

稚拙なものでは善いものが無かつた。地方色の出たものも仕事の結果同様出來なかつた樣式から入ることは問題で、水彩の中に基礎的な教養が不足してゐて荒つぽい描き方のものがあるがあの流行は困ると思ふ、畫風を探る事なく堅實な基礎を經なければならぬ、今回は陳列をしながら鑑別をするといふ方法をとり部屋の中心になるものをきめ周圍を配合して陳列しその殘部を切り捨てた。これは東京では出來ない事だが良い方法だと思ふ。先づ鮮展は內地の春の中位の展覽會程度のていさいは備へてゐると思ふ。その位自慢してもよいだらう

新顏の活躍が特に目立つ　特選の跡を眺めて……

各部嚴選の證におびへてゐたに反して入選數に大差無く洋畫部はかへつて三十余點の增加を見せ、各部新顏の活躍が目立ち、特選では鄭末朝氏は水墨山水を描いて初授賞の榮冠をかち得、土居彩畝、李英一、李象範の三氏は依然としてその榮位を持續し、松田正雄氏は『寂光』と題して芍藥を描いて三年振りに授賞復活、推薦鶴氏も『無雲先生』の逸眼的な人物畫の製作で遂に復活し、第二部では尹喜淳氏その可憐な畫風を認められてお初の授賞となり水彩の河野野郷氏はその中老の身に切々なる努力の効による昨年あたりよりの躍進を認められるところとなり本年女子美術を出た松崎喜美嬢はその才華によつて初授賞となり、一昨年の渡鮮に效果を見せた三木弘氏も惠まれぬ一年を過してこゝに五年目位の授賞、金鍾泰氏は二部唯一の鮮人側受賞者金重鉉氏も久々の授賞に精進のあとを見せてゐる。第三部は四君子部に特選者を缺いたが書の部では孫在馨氏が新顏で葛城、宇野、藤村、金重現の各氏は連續或は復活の人々である

入選は舊態依然　各部に女流の大飛躍

入選作を通觀すれば各部の步を揃へた向上は顯著ではないとするも數の增加による會場のだれも無く八回の洋畫部にあつた奇異に取られるやうな作品など一點も見出すとが出來ず、會場の快感は從來に倍するものがある。又各部女流の飛躍が目立ち、中西つくゑ嬢の『明政殿』を筆頭に吳田稚子嬢の常連、大塚よし、田中文子嬢の初入選があり、洋畫部では加藤眞子、佐藤稚子、高橋いし子のお常連である前田よし子、橋泉稚子、河口芳子、鬼頭京子、森文子などの閨秀があり、殊にこの部では松崎喜美嬢が新特選が目立ち第三部では太田八重子、池內和子、江原まつ子、池田俊子、安部あさといふ全く女人國の感がある。本年は特に新味を加へたが入選は遍だしく顯に復し十余名におよぶ常連の不出品はあつたが賑やかさとしたしみある會場となつてゐる

集つた〳〵農人藝術品　是非々々一度見られよ

咸北の會寧燒、石細工　黃海の樂浪燒、京畿の純農藝品

本社主催の全鮮農人藝術品展覽會はいよ〳〵明日から本社來青閣の階上で蓋が開かれるが、出品物は各道の熱心なる指導者の結果の現はれだけあつて京城邊りで見られない品も相當ある、殊に農人藝術品の名をけがさざる態か商賣氣の離れたものが多い事は、この催しをして一層意義あらしめるのである、出品物の二三を舉げて見れば全南の各種竹細工、咸北の會寧燒、石細工等の他數百種あつてこの催しを賑はしめ、明日早朝から陳列者の期待に反せず、滿足せしめ得る事を信じて居るこの第一回の面白い催しを是非一度見て農家々庭の內職的農業品の眞價を知る必要があるとて大いに歡迎してゐる

高松宮兩殿下　今早朝コロンボ御着

【鹿島丸十六日東通特派員發】十五日以來風浪激しきため鹿島丸は豫定より遲れて十六日早朝六時コロンボに入港した、高松宮同妃兩殿下には、午前九時鹿島丸に伺候したコロンボ總督代理の歡迎の挨拶を受けさせられた後御上陸、先づ總督邸に御訪問の後附近の名所を御巡覽あり、日本領事館にて午餐を召され、午後は附近の名所を御見物の後夕刻御歸船の筈

夫は不法監禁　妻は放火　その是非は何れぞ　昨日地方法院で公判

夫は不法監禁、妻は放火といふ罪名のもとに十四日京城地方法院法廷において罪の裁きを受けた朝鮮の悲劇の一つである若い夫婦の犯罪事件があつた、洪川郡瑞石面檢山里四六二農業權鶴根（二八）は昭和二年四月尹富全（一六）をめとり新來夫婦として同棲してきたが妻があまり年少なるため、面白く行かず姑と夫の虐待が募り遂に尹富全は虐待に堪へかね實家に歸つた、かねてより尹富全の伴に怨をもつてゐた隣家の李八龍の妻李氏はこれを奇貨として、尹富全が貧乏なる者と關係を結んだのみならず逃走を企ててゐると權鶴根の兩親に告げ同家では本實と信じて、昭和四年三月廿八日に實家よりむりやりに尹富全を連れ歸り內房溫突に監禁した上小指大の萩棒で數回に亘り暴行を加へた、尹富全は四月三日午後十時遂に意を決して放火をした上實家に逃げ歸ることを企て軒下に積んである枝葉に火をつけた

被告權鶴根は妻に暴行を加へたる犯罪事實の裁判所の審問に對し悉く否認し、妻尹富全はつまらないことをしたと頭を垂れて泣き沈んでゐたが立會の池田檢事は被告兩名の犯罪事實は證據充分であると論じて權鶴根に懲役一年、尹富全に懲役三年を求刑して閉廷したが判決言渡は來る廿一日

謹告

今般食堂衛生料理場工事の爲休業中の處この程完成致しました故愈々新陣容を整へて明十六日から開始致します

お買物のおついでに……
本ぶらのおついでに……
是非お立寄り願上ます

三中井食堂部

自轉車もろ共　自動車にとばさる

十五日午前零時四十分花園町イロハタクシー八六六號自動車運轉手金龍燮が大和町から黃金町方面へ向つて疾走中黃金町交叉點にさしかゝつた際、本町四丁目方面からこれも四丁目方面へ自轉車で疾走し來つた本町三丁目二一六番地ニコ〳〵洋食堂ボーイ張德華（一七）と衝突、張は自轉車諸共はね飛ばされ手足その他に擦過傷を負ふた

段外者の柔道大會　六月初旬擧行

講道館朝鮮支部主催第四回全鮮柔道團體段外者優勝旗爭奪對抗試合は六月初旬開催されるが、本大會は柔道の奬勵並に朝鮮柔道有段者養成を目的とする昇段資格者審查會とも稱すべきものであり參加し得べき團體は全鮮の學校、道、警察部、警察署、刑務所其他公私武道場の諸團體で永續性あるものたること且つ參加は講道館朝鮮支部委員によつて決定せられ、人員及選手は各團體七名づゝとし諸規程は其の生徒官公職團體はその勤務者、私設道場は其の團員として常にその團體に出席するものに限る、但し選手は講道館有段者、武德會有段者、朝鮮武道協會有段者以外のものとす、勝負の方法は紅白勝負とし講道館審判規定により返技を禁ず、申込方法は京城長谷川町百十一番地講道館朝鮮支部宛、申込締切五月廿日とす

デ盃歐洲ゾーン　日本對印度　十五日から擧行

【ロンドン十四日發電】デ盃歐洲ゾーン二回戰日本對印度試合は十五日よりロンドン王立俱樂部コートで行はれることとなつたが組合せは左の如くである

◇第一日（十五日）太田對マダン・モハン　原田對チヤランジヴァ
◇第二日（十六日）原田、安部對ソニー、チヤランジヴァ
◇第三日（十七日）原田對モハン▲太田對チヤランジヴァ

春場所大相撲　二日目取組

太郎山	大邱山
池田川	大の里
劍岳	駒ヶ嶽
若藤川	信夫山
錦洋	武藏山
能代潟	新海
眞鶴	常陸岩
宮城山	和歌島
汐ヶ濱	綾浪
若湖川	伊勢の濱
沖ッ海	常陸嶽
幡瀬川	玉碇
若葉山	綾櫻
[illegible]	大の里
豐國	山錦
明石の海	常陸海
肥州山	荒熊
吉野山	外ヶ濱
朝汐	常陸島
古賀浦	天龍
玉錦	出羽ヶ嶽
清水川	常の花

極東水泳に支那女子二名　今回が最初

【上海十五日發電】極東大會支那水泳選手として陳玉輝、朱敬新の二女子は正式に追記されることゝなつた、支那が女流水泳選手を國際競技に出すのはこれを以て最初とするのでその活躍りが期待されてゐる

◇訂正　十五日附夕刊二面全鮮庭球大會の記事中與所京城運動場とあるが準決勝まで龍山鐵道グラウンドで行ひ決勝戰のみ京城運動場で擧行と訂正

來る十七日より開演

圓頂派舞踊宗家　橘の圓
各レコードにて御馴染の巨匠　立花家花橘
小唄浮世節三味線名人　初代立花家橘之助　外一門

浪花館

頭痛にノーシン

江戸前天ぷら　自まん
和洋料理　本ビル食堂　電本二三〇四番

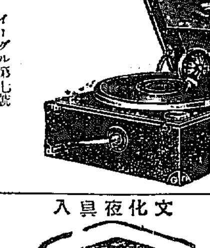
青年訓練　在郷軍人　消防　服　商製並地本無代進呈
ラシャ製品、オーバー、マント、學生服、メリヤス加工品、その他加工品製造
名古屋市西區島田町一丁目　都築商店

家庭の常備藥　ゆびくすり
ゆびの一切其外切疵腫物火傷痔疾等の大妙藥は
大阪東區元町二　中井一馬堂製

せきづい
脊髓カリエス、脊髓ロー、リウマチス、神經痛等に

シヤリング工場
解體切斷新古鐵管鐵板及各種銅…
安價なる包裝を御利用下さい
セメント袋類加工改造
富所岩治商店　支店元山府壽町一八

米菊　酢　麥
味も名も良い
菊麥は
釜山本町四丁目
林酢釀造場へ
御注文を御願します

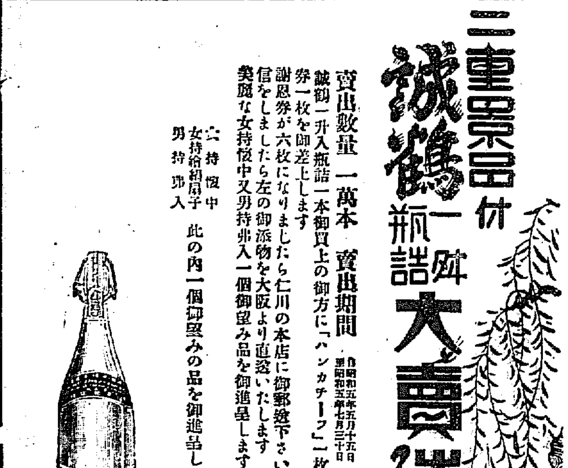


文化夜具入　値下斷行
品質優良絶對他品の追從を許さず
鞄製造販賣　京城本町一丁目　高木鞄店　電話本局三二三四番
（地方の御注文は代金引換にて送ります）

血の素　ハタ印
蔘精葡萄酒（赤）
ニンジンブドウシユ
蔘精葡萄酒（白）

大衆的携帶用蓄音器
旅行・山野の行樂に缺く可からざる完全至便の蓄音器
イーグル蓄音器
携帶至便　構造堅牢　音調明快　外觀優美　價格至廉
御談者の特約店で是非一度御試驗を
イーグル第七號　正價　金四拾圓也
株式會社　日本蓄音器商會

京城本町一
大學病院　赤十字病院　指定
中村眼鏡時計店
振替京城三四六番
電話本局二一二七番



三重景品付　誠鶴　一升瓶詰　大賣出し
賣出數量　一萬本　賣出期間　自昭和五年五月十五日　至昭和五年七月三十日
誠鶴一升入瓶詰一本御買上の御方に「ハンカチーフ」一枚と謝恩券一枚を御差上します
謝恩券が六枚になりましたら仁川の本店に御郵送下さいませ受信をしましたら左の御添物を大阪より直送いたします
美麗な女持悅中又男持弗入一個御望み品を御進呈します
一、持悅中　女持絹扇子　男持弗入　此の內一個御望みの品を御進呈します
深見釀造場

第九回鮮展發表
陳列點數三百三十七點 特選は十七點

第九回鮮展の入選點に特選は十五日午前十時發表され、同時に景福宮内會場前に掲示されたが、各部を通じて出品點數一千三百十一點、搬入點數一千百二十一點、陳列點數は無鑑査卅八點、受鑑査入選二百九十九點合計三百三十七點で、昨年の三百點より三十九點を増加してゐる、その内譯は第一部東洋畫四十八點、第二部西洋畫二百點、彫刻十點、第三部書六十一點、四君子二十點である、特選は第一部東洋畫六點、第二部西洋畫六點、同部彫刻無し、第三部書五點、四君子無しで計十七點である

第九回特選

第一部 東洋畫

或る田舍　京城　朴勝武
寒日　同　土居一彩
晴乳の憩ひ　同　李英一
歸路　同　李象範
寂光　同　松田正雄
孤獨先生　同　崔禹錫
以上六點

第二部 西洋畫

黄衣少女　京城　尹喜淳
靜物　同　河野野鄕
花　同　松崎喜美
夕陽を浴び　東京　金鍾泰
靜物　京城　金重鉉
習作　同　三木弘
以上六點

第三部 書

臨田歌　京城　葛城末治
和柳惲　同　孫在馨
楷書　同　宇野宗一
三十六歌仙　同　藤村瀬溪
瀟湘雨花　同　金璜珉
以上五點

第一部 東洋畫 無鑑査六人

命題　住所　氏名
農村風情　京城　堅山坦
歸路　同　李象範
殘秋　同　同
晴乳の憩ひ　同　李英一
寵日　同　土居一彩

第一部 東洋畫 入選四十二點

命題　住所　氏名
寂光　同　松田正雄
山高水長　同　許[illegible]
秋　同　同
或る田舍　京城　朴勝武
春郊　同　今村政三郎
晩秋　同　朴勝武
雪中白鷺　同　鄭[illegible]英
水遊　同　原竹男
淡江月夜　江原　正木準[illegible]
野雨　京城　張雲鳳
水砧　京畿　三戸俊亮
菊　同　青[illegible]俊一
牡丹（柿）　同　大塚長太郎
初夏の黒石里　大邱　千野左門
金魚　京城　岡井明
雨後　京城　盛[illegible]
白衣の女　成北　全[illegible]
虎林探秀　京城　丁[illegible]
孤雲先生　同　崔禹錫
温宵の日　同　田中文子
池畔の憩　同　豐田三枝
芽たちごろ　同　佐藤義信
……

第二部 西洋畫 入選百八十點

命題　住所　氏名
風景　平壤　川田遂[illegible]
少女　京城　早川良雄
雪の北山　同　清水節[illegible]
風景　同　岩附健吉
風景　春川　李[illegible]伊
山手の線　京城　金學[illegible]
棚引く池畔　同　同
太平通り　同　田中幸明
冬の或る日　大邱　李仁星
風景第一作　同　同
小徑　京城　稻葉精一
橋　同　服部眞短
夕陽の城跡　同　趙[illegible]玉
風景　春川　韓相[illegible]
郊外の春　同　同
窓ぎわ　京城　黄泳珍
風景　同　矢野馬夫
橋のある風景　同　中尾龍作
風景A　春川　朴文玉
往十里風景　京城　玉井明藏
花と果物　平壤　山下一彥
少女像　同　同
……

第一部 東洋畫 入選（前掲のつゞき）

命題　住所　氏名
牡丹　平壤　金有聲
……

通俗化學講演會（昨夜來青閣で）

第九回鮮展搬入入選狀況表

部名	回數	出品點數	搬入點數	陳列點數 無鑑査	陳列點數 受鑑査入選	陳列點數 計	特選數 無鑑査	特選數 受鑑査	特選數 計
第一部東洋畫	八回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第二部西洋畫	八回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第二部彫刻	八回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第三部書	八回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第三部四君子	八回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	八回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

第二部 西洋畫 無鑑査十六點

命題　住所　氏名
……

第二部 彫刻 入選十點

命題　住所　氏名
農閑期　忠北　山田嘉一郎
立てる女　平壤　文錫五
習作　京城　渡部久吉
胡欧の部　同　佐藤龍子
……

第三部 書 入選四十六點

命題　住所　氏名
和歌うぐいす　慶北　米山元
古語　京城　森一郎
……

第三部 書 無鑑査十五點

命題　住所　氏名
……

第三部 四君子 入選十九點

命題　住所　氏名
……

第三部 四君子 無鑑査一點

命題　住所　氏名
……

美容學校の新先生

京城美容學校では今度東京三越の美容部から淺田はる子さんを新らしく教師として迎へました。（寫眞は左が淺田はる子さん、右は若い先生として知られてゐる同校の先生[illegible]子さんです）

松寺家のおめでた

松寺高等法院檢事長令孃正子（一九）さんは前遞信局技師石橋太郎（三〇）氏と婚約整ひ長谷川久四郎氏夫妻の媒酌で、去る四月卅日朝鮮神宮で神前結婚式をあげた。新郎は九大工學部電氣科出身、新婦は京城第一高女出身です（寫眞は京城美粧院の撮影コトさん）

カゲセリフ

◇中野英治は年間一萬圓、三ヶ年契約で帝キネに入社年六本を製作。第一回作品は、川口松太郎原作『若き血に燃ゆるもの』と決定

◇マキノでは無限瀧の堀士薩生久氏作『激流に泳ぐ』の製作準備成り、近日から撮影開始

・バート少將一行の南極探險隊の探險情況はパ社特派員が決死的撮影をしたが、サウンド版として近くに完成、世界を驚倒させようといふ計畫だそうだ

麻雀例會　本町三丁目京城麻雀會では十六日午後七時から例會を開く、會費五十錢

童話　魔の森（6）

せきや・じゅん作　櫻井紅風畫

幸ひにも窓には、金のお鍵の樣なお月樣がニコ〳〵笑つてゐらしたので、雄吉は別に迷ふ事もなく、お花ばたけの入口へ辿りつく事が出來ました。

でもその栗の花は、雄吉が考へてゐた程そう簡單に、ほいそれとは見つかりませんでした。

然し雄吉は、少しも氣を落さず一生懸命になつて、その花の在所を搜し求めましたけれど、一時間たつても二時間たつても、中々その花の姿を見出す事が出來ませんでした。

『弱つたなあ』

流石の雄吉も、到頭閉口してしまつて、腕を組んで考へ込んでしまひましたが、何氣なくひよいつと、その足許を見ると、おう、これは又どうした事か。二時間もかゝつて搜し廻つたその栗の花が、思ひがけなくも雄吉の足許に咲いてゐるではありませんか。

『おう有難い、これさへあれば、もう大丈夫だ』

と、雄吉は躍り出したいやうな喜びに、小さい胸をワク〳〵させながら、早速その花をもぎとると、まるで風の樣な早さでお城へ向つて走り出しました。案の定その扉は、雄吉の力では、どうしても開ける事が出來ませんでしたが、夢でちやんと教へて貰つてゐましたので、早速その扉へ持つて行つてその花を觸れて見ると、忽ちその扉は、ギギイッと音を立てゝ開きました。

『しめたッ！』

雄吉はまるで二十日鼠の樣に、チョロ〳〵と走りこむと、その瞬間、その廊下の突きあたりの大廣間へ突進して行きました。

『おやッ！』

想ひがけなくも、その大廣間が妖婆の住む魔の部屋でありました。と、烏天狗の樣な鼻を持つた氣味のわるいお婆さんが、西瓜を眞二つに割つた樣な、それは眞赤な口をぽかりと開けて、まるで雷の樣な聲で

『誰だッ！』

と怒鳴りましたので、雄吉はいさゝか驚いて、棒杭の樣に扉の前に立すくんでしまひました。

所が、そのお婆さんがひよいつと立上らうとすると、どうした譯か、まるで釘つけにでもされた樣に、自分のかけてゐる椅子から一歩も動けなくなつてゐるのです。

本社主催の

農人藝術品展覧會

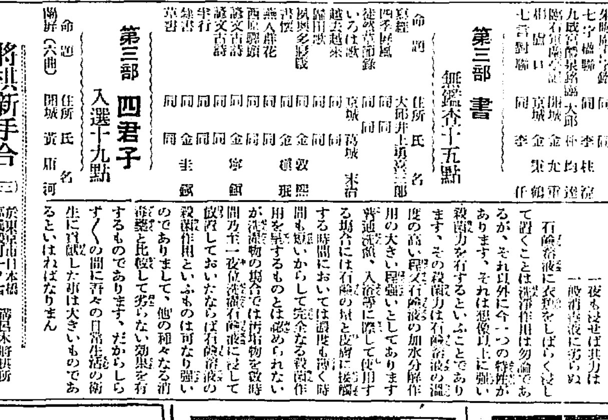
あすから
本社來青閣で
一般の參觀歡迎入場無料

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　常盤木將棋所

右香落　△六段 毛利勝志（熊本）　▲初段 久松英[illegible]（東京）

（圖は△一三飛成迄の局面）



▲久松氏　歩

△三六歩　▲四三龍　△四二飛　▲二二龍　△三三飛　▲三六歩
△同　飛　▲四四角　△三八飛成　▲五二金左　△五二成　▲一二龍
△三二歩　▲四四馬　△三六銀　▲三二龍　△四七歩　▲九一龍
（以下次號）

（評者木見七段講評）（上手）三六歩突きは、當然の捌き方である（下手）四二龍は、無意味である、寧ろ三六歩を同歩と取る處である。（下手）四四の歩を切るのは、危險ではあるが、角の活用を圖るのは常套である。（上手）三八飛成は、急ぎ過ぎである、寧ろ五二金左と上り、一二龍、七二銀と堅く指す處である。（上手）三六銀と、逃げる處、三三角と上りたいが、敵に三二龍と廻られると面白くないのである（下手）五九銀と、引いて自重するのは定法である

石鹼の殺菌力

一夜も浸せば其力は一般消毒液に劣らぬ

石鹼溶液に衣類をしばらく浸して置くことは洗滌作用は勿論であるが、それ以外に今一つの特性があります、それは想像以上に强い殺菌力を有するといふことであります、その殺菌力は石鹼溶液の濃度の高い程又石鹼溶液の加水分解作用の大きい程强いとしてあります普通洗濯、入浴等に際して使用する場合には石鹼の量と皮膚に接觸する時間においては濃度も薄く時間も短いからして完全なる殺菌作用を呈するものとは認められないが洗濯物の場合では汚垢物を數時間乃至一夜位洗濯石鹼液に浸して放置しておいたならば石鹼溶液の殺菌作用といふものは可なり强いのでありまして、他の種々なる消毒藥と比較して劣らない效果を有するものであります、だからしらずしらずの間に吾々の日常生活の衛生に貢獻した事は大きいものであるといはねばなりません

京城本町四丁目百八十八番地（電話本局三一七四番）
内科胃腸科
腦神經病
北島醫院

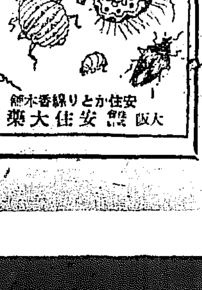
日之出印
洋桃

日之出印罐詰も々三十種中の一つ。皮と種を去り綺麗にできてゐて風味絶佳。液汁も赤濃厚なシロップ（甘蜜）になつてゐます。御病人お子達にも好適

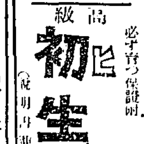
國産レンズの最高峯
櫻印眼鏡レンズ

外國品崇拜の時代は過ぎました本サクラ印レンズは我の品質において製作上の技術において外國品に較ぶるとも劣らぬ卓越した純國的優秀レンズであります國產獎勵の趣旨により是非御愛用下さい
京城本町二
鷹取眼鏡店
電本二六〇〇番
東京下谷
櫻印レンズ工業株式會社製

高級驅蟲劑　蠅絶滅藥
カトール
佐々木、横山二博士有効御證明
蠅、蚤、南京虫、油虫、蟲作、果實園の驅虫


安住かとり線香本舖
大阪　安住大藥房

川へ！海へ！
投網並釣具
投網　四分目二尋　八百匁　拾貳圓
五分目二尋半　一貫匁　拾參圓
カスミ網　長サ三間　巾六尺　參圓
代金引換料實費
漁網具卸商
株式 秋岡商會
京城明治町交番所前
電話本局四三九〇番
振替京城一二一五六番
（卸小賣共完備表進呈）


高級
初生雛（ヒナ）
必ず育つ保證附
（說明書進呈）
東洋畜產興業株式會社
京城府[illegible]町二丁目

石原博士の
食慾增進劑
ゴルフ
タカヂアスターゼ主劑
食慾不振、消化不良、過食過飲、胃弱の特效劑
東京室町三井ビル　[illegible]株式會社

京城府永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院
電話本局[illegible]番
酒井一郎

インド綿布不買同盟 燎火の手益々擧る（下）

この結果として手紡木綿で作つた"ガンヂー帽"がインド民衆の間に燎原の火の如く擴がつた。

三月十二日、マドラス州の各地では外國綿布の燒棄てが決行され時ならぬ大篝火が炎々として天を焦がしたといふ。

組合の決議

各地の綿布組合は先を爭つて不買決議を行つた。電報から拾つて見ても次の如きものがある。

一、色、捺染綿布商組合（ボムベー）四月二日、三ケ月間如何なる種類の外國綿布をも不買する旨決議

一、反物商組合（ボムベー）四月五日、三ケ月間不買決議。

一、イギリス晒及び手織綿布商組合（ボムベー）四月五日、三ケ月間不買決議。

一、イギリス晒及上等生地ドーテー商組合（ボムベー）四月五日三ケ月間不買決議。

一、ヒンズー商人組合（デリー）四月八日、無期限不買決議。

この運動はアムリツア、ラホール、カムポール、ライツノー、アラハバッド等の奥地にも波及し、それ等の綿布組合は三ケ月乃至一ケ年不買決議をやつた。又四月三十日にはカルカッタのマルワリ商業會議所所屬組合も本年末迄不買決議を行つた

インドの手機業

手機業といふのはインドの可なり大きな庶民的產業である。極く大摑みに云ふと、インドは每年九千萬封度の綿糸を輸入し、八億封度の綿糸を內國の紡績で產出する。合計八億九千萬封度であるが、これから再輸出綿糸四千萬封度を引き、殘り八億五千萬封度を國內で消費する。この內紡績工場で織布原料として消費する額は六億四千萬封度、殘り二億七千萬封度の綿糸は手機業方面に消費されるのである。仲々大きなものである。インドの手機は何臺あるかハッキリ判らないがインド政府の見積りでは約二百五十萬臺となつてゐる。これに對しインドの機械織機は十六萬二千臺ばかりである。

影響如何

この外國綿布ボイコット運動がどうなるか。これは判らない。勿論これがため吾國の對印綿布輸出が全然杜絕してしまふことはあるまい。然し影響は非常に大きいと見るべきであらう。ランカシアではすでに意氣消沈の態である。米棉もこれが弱材料になつてゐる。獨りインド紡績は製品の荷動きが活潑となつて喜んでゐる樣である

國際決濟銀行開業 廿一日から

【東京電報】國際決濟銀行は來る二十日拂込を行ひ、十四日出資銀行幹事たる日本興業銀行に入電あり、依て同銀行は二十一日からいよ／＼開業し、預金の受入れ其他の銀行業務を始めると共に近く獨逸賠償公債の發行も行ふものとみられてる

四月組銀爲替受拂

京城商議調査、京城組合銀行の四月中爲替受拂高は受入二千四百五十四萬六千圓、拂出二千三百七十九萬七千圓で七十四萬八千圓の受入超過を示した、內譯左の如し（單位千圓）

	受入	拂出	差引超過
朝鮮內	九、七[illegible]	八、○[illegible]	[illegible]
內地	一四、[illegible]	一四、[illegible]	[illegible]
滿洲及關東州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	二四、五四六	二三、七九七	七四八

四月中組銀預金貸付

京城商議調査 京城組合銀行の四月中預金貸付左の如し（單位千圓）

▲貸付

		對前月增減
當月中貸付高	[illegible]	[illegible]
當月中回收高	[illegible]	[illegible]
月末現在高	[illegible]	[illegible]
對前年同期增減	[illegible]	△[illegible]

▲預金

		對前月增減
當月中受入高	[illegible]	[illegible]
當月中拂戾高	[illegible]	[illegible]
月末現在高	[illegible]	△[illegible]
對前年同期增減	[illegible]	△[illegible]

京城組銀の四月商品擔保貸出

京城商議調査、京城組合銀行の四月中商品擔保貸出總額は百二十三萬圓にして、內鮮產品は六十七萬六千圓、輸移入品は五十五萬三千圓で、これを前月に比較する時は總額に於て十一萬二千圓減、前年同期に比し二十九萬五千圓の減少である、內譯左の如し（單位千圓）

		對前月增減
鮮產品 現物保管の分	一七八	△七○
證券保管の分	四九七	△一○九
計	六七六	△一八○
輸移入品 現物保管の分	三二九	八七
證券保管の分	二二四	△一九
計	五五三	六七

無盡協會總會 第一日

第七回朝鮮無盡協會總會の第一日は十五日京城長谷川町社會館に開催、兒島本府理財課長のほか鮮銀新賀調査課長、大村商銀調査課長、末森東拓土地經濟課長等來賓として出席、田會長の開會の辭につゞき昭和四年度事務報告及收支計算書について委員をあげて審議の上承認することとなり、次で協議に移り[illegible]承認を決定し昭和五年度の事業及豫算を可決した後仁川無盡の川口氏から全國無盡大會附議事項竝に內地における無盡の現況視察の結果につき報告あり更に別項の如き議案があつて午餐のため休憩に入つたが午後再開後は會員提出の議案につき審議に移つた。提出議案左の如し

第一號議案 朝鮮無盡業令施行細則第八條第九條の削除をその筋に要望の件 提案說明理由、馬山（梁谷賢八）第八條無盡契約の期間は五年を越ゆることを得ず、同第九條無盡の給付金額は千圓を超ゆることを得ず

第二號議案 朝鮮無盡業令第六條變更方を其筋に要望の件 提案者（理由省略）忠南 局令第六條中その區域内に於てこれを定め□の十二字削除

第三號議案 鮮內無盡の改善發達を講じ[illegible]提案者（理由省略）京城

小額を目標に 無盡も貸付も

兒島理財課長述

無盡協會の席上兒島理財課長の述べた訓示大要は左の通りである

不況の深刻化と共に金融といふことが大問題となり一般金融機關の活動が切實に必要を感ずるやうになつて來た、特に無盡は庶民相互の精神に立脚したもので金融組合と相對立して中小商業の助長に最も相應しく庶民金融機關として痛切にその發達を希望する次第であるが、この意味に於て最近の無盡について感ずるところの一端を申述べたい

一、小額無盡の經營に努力して貰ひ度い、無盡會社が營利事業である以上或程度までの利益を考慮に入れることは必要であるが最近やゝもすれば本來の職能たる庶民階級の金融に立脚してゐることを忘れて經營の容易な方面にのみ流れる傾向がある、會員の口數に於ても現在二千圓以上の高額無盡は百二十組の多きに達してゐるに拘らず五百圓以下の小額無盡は卅四組に過ぎない。この傾向は中小商工者、庶民階級をして無盡の利用を不可能ならしめるものである。無盡會社は業務の改善と共に庶民階級の加入を容易ならしめるやうな方針をとられんことを希望する

二、保險金の運用に當つては加入者に對する小口貸付を主とせられたい、無盡會社が貸付の方法を認められたのは從來の無盡の短所であつたところの抽籤濟札者以外の加入者が隨時利用することが出來なかつた點を改めたものであつて、その趣旨から見て貸付の限度は給付金額の範圍とすべきものである。しかるに最近大口の擔保貸付が漸次多くなつて來て、給付金額度の貸付が例外とされてゐる傾があるのみならず二月末現在の統計による給付金額度までには僅に五十六萬六千圓の低額である。これは金利の點から限度にまで迸せぬのではないかとも思はれるから、この點も大いに考へる必要がある、要するに擔保貸付に趣む結果は多額の資金を固定せしめて、給付に困滯をかく虞れがある。從つて保險金の運用は小口貸付となるべく低利に貸付けるやうな方針をとることを希望する

以上は最近の統計その他にあらはれた傾向について感じた一端であるが要するに無盡の健全な發達を促すためには關係法規の改正も必要であり當局もこれを取纏めて目下研究中であるが、一方又如何に法規が完備しても經營の如何によることが大である、諸君は充分この點を考慮の上一段の努力を願ふと共に庶民金融機關としての本來の使命を發揮せられんことを希望する

六百萬圓の日窒社債 朝窒に投資

日本窒素會社では五月十五日の總會で六百萬圓の社債發行が確定する筈であるが、今回の社債は六分パー、二ケ年据置、三ケ年償還の短期債でこの資金は朝鮮窒素に全部振り向けられる模樣である。しかして朝鮮窒素はすでに第二期の擴張工事に着手し、その一部は今秋までに完成することになつてゐるが第二期工事完成までには總額二千萬圓の資金を要する見込で、この資金は三菱との交涉が思はしく進まないため日窒では社債によつて取入れる方針をとるに至つた模樣である

五年度の命令航補助 前年度より七萬圓減少

本年度總督府の命令航路補助總額は前年度に比し七萬圓減の九十二萬五千圓であるが、その內容は左のごとくである（單位千圓）

沿岸航路補助	一五○四
西海岸線	九一
釜山濟州島線	四五
新義州、阪神線	八三
朝鮮北支那線	一○八
朝鮮上海線	三五
長崎朝鮮大連線	六○
朝鮮、北海道線	三九
北鮮東京線	三四
近海航路補助	一六九
釜山、濟州島線	一一六
木浦、濟州島、多島海線	五一
仁川、木浦線	四○
仁川、鎭南浦線	二九
河川航路補助	六八
新義州、中江鎭線	六一
新義州、新乫坡鎭線	三八
寄港補助	一五
大連、安東、仁川寄港	二三
伏木、浦潮、清津寄港	二五
合計	九二五

朝運の自動車計畫 既に一部開業

朝鮮運送會社では營業開始後社務整理の一段落を告げるとともに全鮮的自動車網の擴張に着手すべく、密かにこれが計畫中であつたが、昨今既設の金剛山遊覽自動車線の買收を了し、十五日から末輝里長安寺間、末輝里新豐里間、昌道末輝里間の營業を開始することになつた。しかしてこの旅客自動車の營業開始を手初めとし、引續いて漸次全鮮にわたり貨客の自動車輸送を開始する豫定で、目下これが調査の步を進めてゐるが、近く全州仙府[illegible]

鮮滿五商議 特關廢止反對 運動を起す

過般調印を了した日支間關稅協定中陸境關稅三分の一輕減廢止は對滿貿易に多大の打擊を與へるべく憂慮されてゐるが奉天商工會議所ではこれが鮮滿貿易におよぼす影響は滿洲における商工業を阻滅するものであるとなし陸境關稅反對運動を猛烈に起すに至つた、即ちこの反對運動については本月上旬奉天、安東、新義州、京城の四會議所會頭が打連れて本府に對し陳情するところがあつたが、その後同一利害關係を有する長春商工會議所もこれに賛意を表し、主唱者の一人としてこれに加盟し、いよいよこれら五會議所連名を以つて中央當局總督府、關東廳に對し請願書を提出することに決定し、十四日京城商業會議所にもその調印方を依賴して來た、京城商業會議所としては渡邊會頭が個人としてこれに賛意を與へると共に運動をなしつゝあるが、會議所自體として賛否態度は未だ決定してゐない。たゞこの問題について京城商議としては賛成をなす理由こそあれ反對すべき何等の立場もないので遠からず積極的に動かないまでもこの運動にたずさわることは確かである、かくてこの運動は今後如何なる成行となるか注目されてゐるが、[illegible]

朝鐵の工事認可申請 來月中に提出

私設鐵道補助法改正案が臨時議會通過と共に、行詰つてゐた朝鮮內の私鐵延長に局面打開が出來ることゝなつたが、朝鮮鐵道會社では先般來、總督府の方針に基づき未着線の敷設を加味して新線延長を進めることになり、近くこれがため重役會を開き最後の決定を見る模樣で、目下極力測量設計を進めてゐる。しかして同會社では差當り、黃海線のうち、海州土城間、水橋長淵間及慶北線の安東醴泉間の工事に着手すべく來月までには工事認可申請の手續きを確實に終る豫定である

朝鮮運送 愈々營業開始 十六日から

朝鮮運送會社では、愈々十六日から全鮮四十一直轄店の營業を開始することになつた、これで運合問題發生以來幾多の難關にぶつ突かつたが、四年振りで營業を開始することになつた譯である、今後も當初の方針通り門戶を解放し、運合參加者を網羅し順時全鮮的合同の步を進める筈であると、なほ中間驛の取引店の營業は、直轄店の營業開始後順次開業する豫定であるが、目下交涉中の取引店契約は昨今迄に約半數契約が終了した

……始する模樣である

硫安亂脈に陷る 前途更に混亂か

鮮內の硫安市場は目下商組肥料を除いて細々ながら荷動きを見つゝあるが、昨今に至り各社共公表値を堅持して秘密裡に賣込計畫をたてゝゐるため、硫安相場は殆んど見當がつきかねる亂脈狀態に陷つてしまつた。しかして相場は春肥需要期から見て更に暴落してゐることは事實で、ブランナーモンドの如きは入札相場を一般相場に直してゐる模樣で、地方によつては三圓割れの安値を示現してゐるとも傳へられてゐるその他硫安でも表面上二圓五十錢見當を公表してゐるが、事實値段は特約店に至り英安程度まで引下げて利用して、英安程度の價格で對抗してゐる模樣もあつて、相場は果してどの程度にあるか外部からは全く推測を許さないものがある、かくてこの如き傾向は春肥盛期に入れば層一層の混亂を誘致することは必然で、硫安相場の三圓臺割れは容易に實現しさうな形勢である

中小工業統制 產業審議會總會

【東京電報】臨時產業審議會は來る廿二日首相官邸で總會を開催し、先に特別委員會で決定した中小工業統制並に金融改善に關する件を附議決定し首相に答申すると說である

金融關係の業法違反廿七 業務廢止に決定

【東京電報】大藏省は銀行法、貯蓄銀行法、有價證券割賦販賣業法、無盡業法違反の三十七社に對し違反業務を廢止させると共に決定した

灘清酒激減

【大阪電報】本年度灘清酒造石高は四十四萬六千四百四十六石で、前年に比較し一割二分九厘の減少である

鮮銀帳尻（十四日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻（十四日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
在外正貨	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（十五日）

翌日拂	八厘五毛
無條件	九厘
普通	九厘

鮮銀對外爲替建値（十五日）

對英	二志○片八分ノ三 乃至一錢
對米	四十九弗八分ノ三 乃至一錢
對支	百○八兩八分ノ五 乃至一錢

海外經濟電報

倫敦銀塊	一九片一六分ノ一
米棉	六十[illegible]
印棉	休
スチール株	一七五弗丁度
アナゴンダ株	六一弗二分ノ一
日米公債	四九弗[illegible]
英米公債	四弗八五仙三二分ノ一
紐育銀塊	四一仙八分ノ一

穗落

全鮮無盡協會の總會の席上で兒島理財課長の試みた訓示は理で固めたやうな理由の多い無盡業者にとつてはちよつと痛かつたに違ひない▲就任後日なほ淺く、業界の內容もよくわからず生意氣のやうだがなどと下手に出てゐるが急所をついたところ兒島課長なかなかたいしたことをやる▲擔保相助が無盡の指導精神なら高利貸みたいなことを平氣でやつてもらはれちや困る▲だが無盡會社に監督の眼を光らすと同時に一般會員も無盡の意義を知るやうな下情に通じてもらひたいものだ

株式 永の保合も遂に崩る

前場 十四日後場天崩の機先、今朝は東西の下放れを入れて東新九十三圓四十錢と一段安に寄付きこの間田中遊猛烈に賣りたるに對し立山、新田、京證等よく買拾つてゐたがまだ腰入深く乘出すものなくアト阪地の小浮動に一入嫌氣加はり結局は四十錢に大引した、これに反し京取十七圓五十錢と割合確りを示したるも一齊氣乘らず只氣休め的に小商內があつたのみである、即ち昨後場の止値に比し大新五十錢東新一圓十錢安であつた

後場 前場保合下放れし機先は阪地の一服に東新九十三圓三十錢と縺りなく寄付きしも仕手の筋は氣深くしてまた乘出さず結局閑散の如く大引した

東新決戰とその成行如何

一部賣方中には連日來の成行を見て形勢轉換と速斷してゐるが雜株は兎も角東新丈けはまた底入れとは斷定する譯には往かない即ち解合成立後に喰合高は寧ろ增加し溥賣方の踏過によつてその內容は惡化し去る五日にはどの點から觀れば東新は他の諸株に比し依然割高であつて拔解合は單に禍根を一掃したことにはなり得なかつたのみならず殊に東新は更に八萬餘りの解合が行はれたに拘らず一寸解けては又擧げてゐる、だが

冷靜 に昨春來の經過を見るに何方に無理があるか即ち東新の九十六圓台は既に昨年八月に現はれた値頃でありその後九ケ月餘の間に他の諸株はどの位動いてゐるかたゞこの一點か、見ても賣方の退陣しないのを單に意地づくとのみは言はれまい、一方買方として見ても新東の百圓以下は割安と見て買方針を一貫してゐると言ふかも知れぬが然らば何故に新安値に落ちる度毎に

解合 說が起つて來るのかこの點は疑問とする處で、何はともあれ新東の步調が他の諸株と甚しく乖離してゐる事實は何人も否認し得ざる處であらう而してそれが當然の事態であるとすれば人爲的喰止策を講ずるには及ばず放任して剰濟の歸着する迄待つより外あるので

何時 かはその咎も現はれることであらう、或る一部には月初の跳返しを解合の結果に見る向もあるがこれは雜株利喰戾りの餘勢に基いたものでこの利喰した賣方

▲かくの如くなので折角の東京の大取組も玉整理の浮動裡に漸次解け昨今は過去の二十分、六萬臺から二十二萬臺に減じてゐる

▲何分東新は執拗にして且複雜な激戰を續け二回に八萬余の解合が行はれた

▲それにも拘らず一向に高騰の解ける徵候は見へず一寸解けては又擧げてゐる

▲否今までの經過を見れば何れに無理があるかそれは多くいふを要せぬところである即ちつて崩落を免れてをり、これを自然に放任すれば當然崩落の經過に人爲的喰止策によつて崩落を免れてをり、これを自然に放任すれば當然崩落の理があるところであらう

▲現在の相場に人爲的喰止策によれがあり、そこに買方に無理があるところであらう

腰入れは嚴禁

金本位復歸といふ劃期の本質が控へてゐるだけに一寸戾しても直ぐ惡くなり相場は全く無氣力を續けてゐる、市場だけの關係からいへばこの逆モウ一段高い處があつても恐るべき處ではあるが何と言つても根本的に經濟狀態が惡く而もそれが日本のみならず世界的に惡いと來てるのだから恐く仕方がないかくの如くなので折角割安かと見て買つた株も次から次へと起る惡材料で持ち切れず遂に投げ出す止むなく相場は終始小波瀾を繼續してゐる、從つてこの經過日の買過ぎの反動で一段と高値に上つた處でそれは却つて將來に禍を殘して來ることであらうから當分腰入れ深く出動することは嚴禁である

大阪竹原証券株式會社總特約店 京城現株取引市場仲買人 新田耕市商店 京城府黃金町三丁目 電話 本局 五七〇、一九六 自宅 二三九〇

つよきよわき

株式 根本は兎も角として目先的には整理無難終了、外電高等があるので一部強氣筋はこれに望みをかけてゐるらしいが

▲併し昨今相場の地合は頭打ちくその出動だに出來ざる状態であるのみならず軟派も目重して買控へてゐる

▲かくの如くなので折角の東京の大取組も玉整理の浮動裡に漸次解け

▲しかし、無理は永久に續けられるものでないから何時かはその咎めも現れて來るであらうから、余り固執的にとらはれぬが肝要だぜ

期米 相場の地合が好くなるかと思ふと直ぐ悪化もなく屆乖れ全く掴へ所のない相場である

▲これといふも高値には不景氣と云ふ奴が頑張つてをり又下値は正米の縛りに直ぐ喰止められる結果である

▲かうした成り行きから見ても相場は未だ大きく動く機に達してない事が首肯されるのみか期間の讓渡も無事に濟み現政府の緊縮政策をいよ／＼徹底せしむる事になると未だ當分は頭が上らないと見るのが本當かも知れない

▲斯に現政府としては他の諸物價に比し米はまだ高過ぎるといふ頭を持つてゐるのだから買方も一寸始末が悪い

▲何れにしても東京が現地より割高を出現するまではこの盛を買進んでも倍り妙味がありさうにも思へない

東新代引漸增

今朝の代引は前日に比し代引は大新八十枚と僅か三十枚を減じたのに拘らず東新は依然減玉に先づ嫌氣を起し十四日比百二十枚を增し日歩も二十九錢と一錢方引上げられた

押目買に賑ふ 買り增しと

今朝は阪地の下放れを入れて東新は九十三圓四十錢に寄付きこの間田中遊一手に賣向ひしも京證、立山、新田はよき押目として買向ひ商內も賑つたもの出來たがアト小往來に双方氣乘らず引は大林、田中遊賣り德泰、日清買で賑つてゐた、この外京取、大新に出値は付けられたが人氣全く離散してした商內とてはなかつた、即ち今朝の出來高は京取[illegible]大新[illegible]新六二、合計六六二枚であつた

本玉

十五日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

東新 賣方田中遊[illegible] ○大林七[illegible] 京證六[illegible] 松山五[illegible] 山三[illegible] ▲買方日清[illegible] ○德泰八[illegible] 六立山八[illegible] 新田六[illegible] ○田中遊六 ○日井四 ○松山四

京取 賣方京證[illegible] ○德泰[illegible] 立山[illegible] 日清[illegible] 山田[illegible] ○▲買方南六七[illegible] 日清[illegible] 新田[illegible] 松山[illegible] 德泰[illegible]

大新 ▲賣方田中遊[illegible] 大六 ○德泰[illegible]

東新 賣方共遊[illegible] 田中遊[illegible]

期米 下放れたが底意強硬

前場 今朝は更に阪地の下放れを受けて愈々保合ひ下放れと見る賣物を呼び當限五圓六十九錢中物六圓十四錢と前日の止値より九錢安に寄付きしも小口の買物にアトは限月間の歩調揃ひ寄付引後は二十錢と保合反對の八圓臺割れを受けたるも二十錢と反對に引締り戾り待ちの賣物に盛返しの結果保合ひしが幾分人氣が盛返しとなつてゐる關係上引際は阪地の下値りに二十六錢から九錢と更に引返し底意に強硬の商狀を呈して前場を終つた

後場 前場底意強硬の機先、後場は又後阪地の八圓臺割れを入れて先限二十六圓二十錢と前止より九錢安に寄付きしも仕手は氣乘らずアト阪地の見直しに二十五錢と引締り結局期間の如く大引した

買方は理に勝ち事實に敗るか

先に發表した死存米の數字から見ても將來に正米の有ガスレは免れないことを首肯せしむるのである、然し本年の如く商人の思惑米が少なくて死存米の大部分が農家の手持ちとなつてゐる年柄には少しも相場が高くなると何所から出て來るとも知れず正米の賣物が出て來る、何時かの大阪の如く買方の思惑の押目が何時も押しつけられてゐる

▲かうした見方から來ると買方は理に勝つて事實に敗るゝ事が多いかも知れぬ

硬軟双方共 痛し痒しの立場

現在の買方が將來の正米採れに多大の期待を有するとは云へこの殘强氣を維持して行くためには連日困難であり、それかといふて受取つた米が右から左に捌けるわけでないから其所に人知れぬ苦痛がある、又一方賣方にしても手持せる米に金利倉敷を加算すると利得の行く米は一つもない上に定期に渡すとしては捌け口が甚しくそれかといふて現物では捌け口が悪くこの殘日を過す丈け金利に喰はれるといふ調子で硬軟双方共全く痛し痒しの立場に陷つて居る丈けこの上の變動は出來ないと同時に花々しき局面轉換も當分は望まれないと見て居る向もあつた

高くなると持米は氣預か

現在仁川の倉庫に約四千石から持米を預入れせる清州の醸造筋は前日來仁なし當限に對する買主は全[illegible]

仁川米豆取引所取引員 仁川海岸町三丁目 ㋑ 今村覺次郎 電話 長三七 六八 六七

正米事情にのみ信頼は危險

東京現地の正米市場の如きは各地に比し割高を演ずべきであるが、それが九州方面の正米安を受けてゐる阪地の相場より更に割安を叩いてゐる事は如何にも不思議であつて田越地の太宗米元たる金澤市場の如き仁川の相場より下値にあるが、其所には矢張り正米採れの思惑に濟む理外の理から來て居るもので、して見ると理と非との中に潛れる理外の理が高下の源と知れと金線論にも敎へてある如く農家にせよ商人にせよ本年は倍り正米採れを期待する向の多い丈け却つて買方は理に崩つて金を無くすると云ふ結果に終りはせぬかと皮肉なる觀測を下す向もあつた

二ケ年續きの凶作凶を受けた相場が正味七ケ月を經過せる今日においてはなは二十六圓そこ／＼の安値

信用取引にのみ

く利喰ひしこの先限に向つては反對に新規買りを試みた模樣である尤も、同手目として根の强氣であるからこの上强氣であるかは疑問とすべきも未だ清州方面にも同筋の關係せる米が一萬石以上もある模樣であるから現物の取引が振はない際とてこの際相場が高くなるとせば例令一時的にもせよ持米を氣預けすることにならうも知れないとみる向もあつた

常盤前場情報

【大阪電報】高値摑みの投げ殺到の為京筋は上擴其他より追隨的に賣つたが岡米の二千百石賣は自己の玉である。これに對して氾濫の大寺前は今朝八圓台は絕好の買場として岡井より六節まで五千二百石の大量買を出した

期米（十五日）

◉仁川

限月	前場 寄付	前場 中限	前場 先限	後場 寄付	後場 中限	後場 先限
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

賣買高	[illegible]
累計	[illegible]
人氣	[illegible]

株式（十五日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	値段
鐘紡	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
日石	[illegible]
日清	[illegible]

◇東京 ◇大阪 ◇兵庫 ◇下關 ◇桑名（期米各限月相場）

限月	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（十五日）

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿花 ◇大阪三品 ◇大阪砂糖 ◇現物

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中外綿

ミドリング	[illegible]
ストリクト	[illegible]
ブローチ	[illegible]
シーゴル	[illegible]

京城米標準値

市中米標準値	[illegible]
丸キ四等新米	二五、四〇
白米相場値(?)	二〇、〇〇
仁川一等白米	二七、四〇

京城手形交換高（十五日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

正米

大阪期米手振（前場）▲賣方 岡米、汐見、小河▲買方 土井、牛尾、田金

京城 丸キ三等二十五圓九十錢、十四圓下二十二錢 ……[illegible]

大邱 [illegible]

仁川 丸キ角チ丸チ有機三等[illegible]

釜山 各地の反落に人氣崩れ中西商内にて相場は稍北鮮良二十五圓二十錢……[illegible]

大邱 天候良好に出廻りも相當あり各地暴落の反落に過日來の賣過ぎの嫌ひは一般に手控へ小口精米筋の値切りに[illegible]

群山 各地意外の反落、地場延べの投げ崩れに人氣一段と惡く精米筋も小口氣入れもの、賣物ありて双方の傍觀に人氣稀に[illegible]丸セ三等廿五圓九十錢[illegible]見當を唱へた

木浦 今朝は產地よりの出廻り相當あるも精米筋の買付け多く地場の常用向き買迄不買手控へて商內なく唯定期敗弱に相場前日より五錢安唱で三等二十五圓四十五錢見當であつた

群山廻米報（十四日）

船便	玄米	四九六叺
汽車便	玄米	一三八〇〇叺 ナシ
牛車便	玄米	一七四叺 ナシ
合計	玄米	二八六〇〇叺

木浦延べ（十五日）

	前寄	前止	後寄	後止
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

風流奴茶屋（92）

稻岡奴之助　荒川芳三郎畫

お妙の機智

お妙は若主の六三が威勢よくかけ出してゆく後姿を月明かりでぢつと見送つてゐたが、そこから遥に見ゆる土堤のところまで行くと急に一個の人影があらはれ、若主の六三と何事かいひ爭ふてゐる容子なので、彼女は思はず眉をひそめて

『あら妙な人が……？』

と、つぶやいたが、忽ちハッと氣づいて、

『あッ父さんぢやァ』と叫んだ。

あくまで夜が更けてゐるので、世間は森の如く靜まつて六三と八右衛門のいひ爭ふ聲が、切れ／＼ながら彼女によく聞ねた。唯そればかりではなく、やがて二人は爭闘をはじめて、あれよ／＼と氣を揉む間に若主の六三が父の八右衛門に組伏せられたのがあり／＼と見ねた。

『まあ何うせう、ひどいことになつたこりやかうしてはゐられぬ』

お妙は一生懸命にかけ出した、そして息せき近よつて見ると、六三は八右衛門のために今にも絞殺されさうな危險なので彼女は連れ添ふ男の大事と聲ふり絞つた。

『あれ父さん待つて、六さん大事が起つた、折角飛込んで來た福の神さま、こつちの容子をかぎ出したと見ねて、ちよつと油斷してる間に逃げて了ふた、早う／＼』

『ナニ福の神が逃げた？』

恋は恐ろしいものである、今にも絞殺さうな六三が、苦しい息の下から必死の聲を上げた。

『や、武士が逃げた？南無三それは事ぢや』

六三と同じ思ひの八右衛門も、のしかゝつてゐた六三を放して、

『その武士どつちへ逃げたッ？』

と、さらぬも老人の性急にお妙にたづねた。

『さあどつちへ逃げたか知らぬけれど、未だ遠くへはゆかぬはず、早う追つかけて下され』

『おつと合點ちや、六三われも來い』

『ム、、父さん、拔かるな』

からなるともう敵も味方もなかつた。惡と惡が合體して、その室

『父ッさん不甲斐ぢやねいか、野郎どこと突つ走りやがつたんだらう』

八三はセイ／＼息を切つてゐた

『おらあれだけ追つたのぢや、迫ひつかぬ筈はないが？』

八右衛門は白髮首をふり立てた

『方角が違つたのぢやねいかナ』

『さうかも知れぬ、たしかにこの道と思ふて追ひ駈けたが、武士め反對の方へずらかつたかも知れぬぞ』

『反對の方は寺の境內だ、六波羅はは夜中は門がしまつてる筈だ』

『ふむ、そいつはおかしいぞ、六三、念のため家の中を調べて見い、武士め逃げたと見せてどこぞそこへらに隱れてゐるかも知れぬぞ』

『ヘッと合點だ』

六三はいきなり、戶口に近寄つたが、大事をとつて直ぐにガラリとは引開けず、細目にそつと戶をあけて家の中は眞つくらであつたが、奧の間の雨戶の隙から月の光りが差し込んで、丑兵衛の寢てゐる床の方が夢のやうに朦朧と見ねた。

げて行つたといふ福の神を追ひ駈けるといふ一念のほかには何物もなかつた。

東へ走つたか西へ走つたか、それさへ更に見當もつかぬのに、唯無慾の一筋道、夜露にしとる大地を蹴立てゝ、二人は矢の如くに出て飛ぶのであつた。

お妙はそれを見おくつて思はずホホと笑つた、その笑顏が月には一入美しく見ねた。

『ほゝゝこれでやつと安心した。あのやうなひどい喧嘩をしてゐながら、福の神樣が逃げたといふたら、あの通り、ほんに慾の深い人達ぢや、ホヽヽ』

お妙は心からをかしさうに又笑つた。そしてしづかに我家の方へと歸つていつた。

それから間もなくである、恰度お妙が我家の戶口まで來た時、六三と、八右衛門は馳け戾つて來た

好評の京染 丸本 やのみ

西原 婦人科 漢江通十一番地 電話龍山一〇三

京城日報 朝刊

五月拾六日營業開始

資本金貳百貳拾萬圓

營業科目

一 運送及運送取扱營業
二 倉庫營業
三 代辨及保證行爲
四 勞力請負
五 委託販賣業
六 直接又ハ間接ニ運送ニ關係アル資金ノ供給
七 前各號ニ關聯スル一切ノ業務

專務取締役 河合治三郎
取締役 本岡卯之吉
同 大田忍
同 永井寛龍
同 白垣善四郎
同 房宗銘五郎
同 明道爽
同 星野榮五郎
同 金冕周
同 姜昌熙
監査役 大澤藤十郎
同 立石幹
同 朴南允
京城支店長代理 鈴木喜代藏

マルボシ

朝鮮運送株式會社

本社 京城驛前

支店
釜山、馬山、大邱、群山、光州、仁川
京城、平壤、新義州、元山、咸興、淸津

出張所
金泉、大田、鳥致院、天安、水原、龍山、開城、沙里院、鎭南浦
新安州、裡里、全州、松汀里、木浦、鐵原、城津、會寧

營業所 支店出張所所在地外ノ朝鮮國有鐵道線各驛
取引店 內地 滿洲 支那 沿海州 主要各地

重大使命を果して 財部全權昨夜入城
軍縮會議と海軍の先輩たる 總督との會見展開さる

財部軍縮全權は歐亞滿鮮の長途の旅を進めて十五日朝鮮國にその第一歩を踏み入れ、同夜八時五十分京城に到着した。財部全權はさきに重任を帶びてロンドン軍縮會議に使し

波瀾重疊たる會議 に臨んで、若槻首席全權を扶けて英、米、佛、伊諸列強を向ふに廻し、よく樽俎折衝の勞をつくし、世界平和の大義と國際協調の大精神に生きてワシントン會議に更に一歩を進めて戰爭防止と國家負擔の輕減の目的を以て、人類平和の一大記念塔ともいふべきロンドン海軍條約に調印した人である。たまたま國內において今回の條約に對する是非の論あり、同會議における日本の態度決定の手續きに關する論爭あり、忽いて政府より使したる軍部主腦者としての財部海相の地位と立場は極めて重要性を帶び、その行動は國民注視の的となつてゐるが、全權はハルビンで旅の疲れを休めながら國內の情勢を偵察し、ひそかにその對策を練り自己の處する途を發見したもの〻ごとく、悠々旅を續けて京城に到着したのである。全權の京城宿泊は專ら

齋藤總督との會見 が目的であるが、一部ではこれを以て重大なる政治的會見と觀測し、海軍の大先輩であり、同全權と特別懇意な間柄にある齋藤總督との會見の結果によつては全權歸京後の態度の上に重大なる影響をおよぼすものと異常なる注視を忽いてゐるが、これは別としても、先年のゼネヴア軍縮會議に全權なりし總督に對して、かつ總督をゼネヴアに出征せしむべく勸誘した財部海相として、かつ又今回の會議が前を描いてそのまゝになつてゐたゼネヴア會議の踏晴ともいふべきロンドン會議經過、苦心談の報告を爲すべく、聽くべく、老總督と海相との會見は縷々盡きざるものがあるものと思はれる

盛んなる出迎へを受け 全權一行京城着

財部軍縮全權夫妻およびその一行は十五日午後八時五十分着列車で京城に到着した、これより先齋藤總督代理寺垣御用掛は開城まで全權を出迎へ、無邪大佐を果して歸る全權に對する總督の懇ろなる歡迎の言葉を述べ、同じく開城まで出迎への中桐陸海參謀副長品氏と共に着城した、驛頭には全權、夫人出迎への齋藤總督夫人をはじめ南軍司令官、森岡警務、深澤法務、山本遞信の各局長、中村參謀長、加藤鮮銀總裁、有賀殖銀頭取及朝鮮貴族連、和田八千穗氏外海軍出身者、本府高官に府內有志、官民、崎隊人會、松岡本社長及府內各新聞社といつた盛んな出迎へあり全權一行は驛頭から自動車で全權夫妻は總督官邸に他の一行は朝鮮ホテルに、何れも旅裝を解いた

あちらの感想は 京城でゆつくり
東京に近付いたせいか 氣も弛んで疲を覺えました 財部夫人車中で語る

財部全權夫人は十五日朝新義州着以來血色もよく頗る元氣で瀟洒たる黑の洋裝若々しく全權の身の廻りを世話しながら主要な全權迎送の際は一々全權に代つてプラットホームに下車してしとやかに挨拶を交し、平壤では鶴原小寺內府事(?)さんから美事な花束を受け、始終にこやかな面持であつたが、平壤以南から軽い旅疲れを覺えた模樣で鼠色の古代模樣の錦紗の和服に着かへて一人車室に閉じ籠つた

記者は開城附近で夫人に面會を求めたが、その顏、まなざしにはさすがに長旅の疲れと、氣のゆるみが見受けられた。記者の訪れに對しても

何だか少々疲れを覺えたやうで頭が重くていけませんので、和服に着換へて見ましたが、やはり氣分が勝れません

と前提して次の如く語る

ロンドンに滯在中もまたハルビンに歸るまでは體も心も緊張してゐたせいでせうか、疲れを覺えることもなく大陸九氣でしたが、ハルビン出發以來だんだんと東京が近づいたためでせうか、氣が何となく弛んで來たやうです

あちらのお話＝見聞感想も色々ありますが今日は頭がまとまつておりませんから京城についてゆつくり休養してからにして下さい、お話の材料は私の日記を摘げて見れば澤山ありますから……

齋藤總督の御夫人も先年ゼネヴアにお出かけになつたこともありますから、色々あちらの樣子をもお聞きになりたいことと存じますし、私からもお話し申上げたいお土産話もありますし、京城につくことは主人とは別に私にも樂しみです

◇～寫眞～◇
【上】京城驛貴賓室前における財部全權夫妻、出迎への齋藤總督夫人と挨拶を交はす
【下】出迎への齋藤總督夫人と挨拶を交はす財部全權と、出迎への南軍司令官(左)

△△△朝鮮に入つて△△△急に明くなつた

◇…財部全權は十五日朝鮮に第一歩を踏み入れ、しばらくは氣色すぐれず車室に橫臥して疲れた體を休めたが、新安州附近からやや氣分を取り返しておき上り、記者團との會見を承諾して談論風發

◇…たまたま歐亞の長旅の感想におよんで、全權は『シベリアの曠野を走りながら窓外の暗い氣持に捕はれた。それはシベリアそのものが暗い感じだからだ』

◇…『しかしハルビン以南はみんな明るく感じ、氣持も共に明るく、いよいよ朝鮮に入つてから急にパッと眼が開いたやうな明るさを感じた』と

◇…無心に走り續ける汽車の窓から、初夏新綠の粧ひをこらせる西鮮の野路なる山野に見ほれながら

◇…『十四年前かな、旅順要港部司令官のとき、丁度この汽車で南下したことがある』と感慨無量の面持であつた

天皇皇后兩陛下 葉山御用邸行幸啓 十七日宮城御出門

【東京電話】天皇、皇后兩陛下には來る十七日午後一時宮城御出門、照宮樣御同伴、葉山御用邸に成らせられ十九日午後還幸啓あそばされる旨、十五日仰出された

病を押して學良氏 御機嫌奉伺 秩父宮殿下快く 御會談遊ばさる

【奉天十五日發電】十四日午後六時張學良氏は病を押して大和ホテルに秩父宮殿下の御機嫌を奉伺せるが秩父宮殿下には非常に喜ばれ謝辭を述べさせられ、日支親善はスポーツによつて、より深められるなど六分間に亘り御會談あり學良氏もスポーツマンとして御同感申し上げ、極めて御機嫌に御物語りあつたと拜承す

高松宮殿下 コロンボに御着

【コロンボ十五日發聯合】高松宮同妃兩殿下の御便船鹿島丸は暴風のため豫定より一夜遲れて十五日早朝コロンボに入港した、セイロン島代理總督は船內に伺候して歡迎の辭を言上したが、兩殿下には御朝食後御上陸政廳に總督を御訪問遊ばされ正午日本領事館で午餐をとらせられ、市中を御見物後午後四時少し前に御歸船あらせられた、なほ殿下には當地警備隊の申出た護衛兵を御辭退遊ばされた

久邇宮邦英王殿下 御成年式御擧行 十五日午前十時 賜冠の儀を行はせらる

【東京電話】久邇宮邦彥王第三王子邦英王殿下には、來る十六日を以て滿十八歲に達せられるので御成年式を擧行せらることゝなつたがこれに先立ち十五日午前十時東伏見宮御殿に於て賜冠の儀を行はせられた

其の夜の全權夫妻

十五日午後八時五十分京城驛着入城した財部全權は直に同夫人と共に差廻しの自動車で倭城臺の總督官邸に入つたが、全權夫妻は先づ總督の病狀を尋ね、久闊を叙すると共に總督は全權の勞を謝する所あつた。一往の挨拶終つて全權夫人は齋藤夫人と別室に退き十時過ぎた頃いね子夫人は寢についたが財部全權はなほ夜ふくるまで總督と倦かず談話を交した

全權隨員氏名

財部全權夫妻一行は次の通り ▲隨員左近司中將▲隨員豐田大佐▲隨員山村大佐▲隨員宮原大佐▲副官古賀大佐(東京よりハルビンまで出迎へ)▲秘書官後少佐▲外務省囑託山本清氏(全權夫人令弟)▲外に從者二名

早慶野球戰 愈よあすに迫る
兩軍必勝を期して 猛練習を續ける

【東京電話】輝く三十年の歷史を背景に、熱血の早慶野球戰は全國ファンの視聽をあつめていよいよ明十七日第一回戰の火蓋は切つて落されるので、狂瀾の如き人氣は物凄い入場券の爭奪戰を隨所に演じ十割、二十割と鰻上りのプレミアムさへ生むに至り、底止するところを知らざる有樣である

◇…**早大** は昨秋の榮冠を飽く保持して放すまじと連日猛練習を續け、慶應又早大を粉碎して宿望を期する意氣込み鋭く練習を續けてる。市岡、腰本兩監督の胸深くひめる策戰や如何！陣容をたづねると、早大では西村、森をはじめ昨秋三回戰に本壘打を飛ばして優勝の因を作つた佐藤選手等何れもよい當りを見せて見物のファンを嬉しがらせる、病後の身を敢然、再び立つた小川投手の練習振りは何となく見られぬ悲壯な姿である、療養中の富永遊擊手は明れの試合に出られぬ悲嘆の身を橫たへ乍ら若い選手を勵まし何かと注意してゐる。市岡監督も『小川、富永の不出場は可成りの傷手ですが他の選手は何れも元氣です』

と多くを語らず、一文字にむすんだ口元に必勝を期する決意を見せてゐる、一方新田

◇…**慶大** 合宿所では選手會議の真最中、如何なる秘策をめぐらしたか約一時間の後打揃つてグラウンドに出場、早大多勢に備へる左投手の打擊練習を終つて最近好調に向つた宮武投手も水原捕手と共に元氣一杯な投球練習を行つて八時近く全部合宿に引あげた、食後は麻雀をやるもの、マンドリン、ハーモニカを樂しむものなど賑やかな夜を迎へて余裕を示してゐた

2—0 法政再勝 對帝大二回戰

【東京電話】法帝野球第二回戰は十五日午後二時三十分神宮球場で法政の先攻に開始、九回迄兩軍無得點のため補回戰に入り十回表法政四球の連續に滿壘の好機を摑み四球の押出しで二點を得、結局二對零で法政辛勝す 戰二時十分 バッテリー▲法政、西垣、田坂▲帝大、吉瀨、高橋、小林

內務省首腦會議
地方長官會議への 訓示、諮問事項協議

【東京電話】安達內相は十五日午後二時三十分其他の首腦部を官邸に招致して會議を開き、二十一日より開催の地方長官會議における內相の訓示、諮問事項、指示事項に關し協議を遂げたがこの地方長官會議において政府が特に徹底を期せんとしてゐるのは現下の失業地獄の打開策、これに伴ふ產業開發のためにする國產品の使用獎勵並に義務教育國庫負擔增額一千萬圓の使途の三問題であつて訓示內容の大綱は左の如きものである

政府は特別議會に於て義務教育費國庫負擔の重要法案の協贊を經るに至つたが、特に現下の重要問題なる失業問題の解決、國產品の使用獎勵並に義務教育費國庫負擔增額の使途に付きては特に留意して政府の趣旨のある所を徹底し、其實現につき萬遺算なきを期し其他につきても今後一段の努力を以て諸般問題の解決に努めなければならぬ

參考人として 書記官長召喚

【東京電話】議會において民政黨總務箕浦木佳吉氏に暴行を加へた政友會代議士志賀和多利氏の傷害被告事件に關し、田口衆議院書記官長は十五日午後一時東京地方裁判所檢事局に參考人として召喚され、市原檢事より當時の模樣を聽取され午後三時退廳した

兩派六代議士取調べらる
議場暴行事件の 參考人として

【東京電話】志賀代議士暴行事件につき民政黨の武富、服部兩代議士および東、田中兩代議士の外政友會青木、藤井、長谷川、鈴木四代議士はそれぞれ十六日午後東京地方檢事局に出頭參考人として取調べを受けた

中小商工業と失業の 救濟具體案なし
貴院一致の建議案に ◇…政府如何の措置を執るか

【東京電話】政府は特別議會において貴族院の殆んど滿場一致を以て突きつけられた中小商工業竝に失業者の救濟建議案に對しては、その實行に着手すること名目は建議案であるにしても世の重大性に鑑みて相當考慮を拂ふべきものであるため、議會後の重要對策研究案件として十六日の定例閣議において意見を交換することゝなつたが、全國六十九萬人に上る失業者の具體的救濟策は財源枯渇の今日容易に樹立し得ざる難事業で政府が議會において本問題の質問に答へた要領即ち▲濱口首相 失業救濟新對策については決定的に答へられぬが重大問題として救濟方法を講ずる▲安達內相 失業救濟としては地方公共事業の認可緩和等失業救濟委員會において具體案を講じてゐるが名案があれば教へて貰ひたい と言つてゐるところを見ても、何等救濟具體策について抱懷してゐるものゝなかつたことを暴露してをり、從つて政府が議會後の緊急解決案件として難問題について、その具體案を明かにし、實行に着手するは容易ならずと見られてゐる しかして閣內においても

一、失業救濟事業には國庫補助を增加すべきこと
一、失業救濟事業の認可は非常時として認可條件を緩和すること、極言すれば無條件認可も差支ない
一、知識階級の失業者は思想方面とも重要な關係を生ずるから救濟事業(農業調查、國勢調查、資源調查等の實行調查)は勿論其他の公共事業を起すべし

との意見がおこり、首相に進言してゐるが問題は直ちに財源に關聯するので大藏省の容認を得ることが容易でなく具體案の作成に着手するとしてもその實行については政府自らも確信を有してゐない模樣である

顯は今回が初めてこれに刺戟されて今後も續出するものとみられ判決の結果は非常に注目されてゐる

今後の方針、特に 軍縮問題を協議
けふの閣議主題

【東京電話】十六日午前十時より閣議を開き、今後の政局に處する方針および各種政策の遂行に關し協議する筈であるが、特に軍縮問題に關する對軍令部關係および樞府關係に就き協議を遂げると共に、產業合理化、國產振興失業防止およびこれが救濟に關し對策を協議する筈である

起訴さる
木崎元堀留署長 恐喝の事實暴露して

【東京電話】元堀留署長木崎弘は昨夏八月日本橋の待合で警官に暴行した爲め起訴收容されてゐるが所も長く取調べを續けられて保釋も許されぬのは、取調べの途中に端なくも某水力電氣重役と政界の大立物の間に電力增加の認可に絡まる大疑獄事件に就き木崎がこれを種々脅迫し政界の名士某から多額の金額を恐喝した事實が判明した爲めで十五日恐喝罪で起訴となつた。木崎が種にした瀆職事件は最早時效にかゝつてゐるが政界の某巨頭の二十萬圓收受を始め、多數名士の關係が暴露されてゐるので公判となつた曉にはこの醜事實がさらけ出される筈である

退職辭令の 取消し要求

【東京電話】東京府下八王子市第一第二小學校の元訓導三名は牛塚東京府知事を相手にとり、田中文相に對し退職辭令取消の採擇を請求する訴願を提出した、この種の訴

初日相撲勝負

【東京電話】
綾　浪(おしたおし)吉野山
太郎山(おしだし)若常陸
若瀨川(よりきり)駒　錦
藤の里(よりきり)晴の海
大　島(よりきり)劍　岳
伊勢の濱(おしだし)荒　熊
常陸島(はたきこみ)池田川
瓊ケ浦(わたしこみ)沖ツ海
幡瀨川(したてなげ)和歌島
信夫山(さして)朝　汐
玉　碇(つきはなし)清水川
山　錦(おしきり)若葉山
眞　鶴(よりきり)武藏山
能代潟(おしたおし)綾　櫻
天　龍(おしたおし)外(?)
玉　錦(つりだし)若　宮
常陸岩(よりきり)新　海
豐　國(よりきり)雷ノ峰
大の里(よりだし)出羽ケ嶽
宮城山(つきて)外ケ濱
常の花(つきだし)古賀の浦
打出し六時

中央軍の飛機 頻りに鄭州襲擊
邦人は病院に避難

【北平十五日發電】鄭州來電によれば最近中央軍飛行機は每日三、四回同地に三、四十個の爆彈を投下し居留邦人は鄭州病院に全員避難してゐる

辭令 (東京電話)

總督府囑　柴田直三郎
任總督府理事官(七等)
府理事官　岡府田信正郎
依願免本官

會

總督の全權夫妻招待 齋藤總督は十六日午後七時から入城中の財部全權夫妻を官邸に招待晚餐會を催すが隨員も全部出席の筈

フランス領事歡迎會 フランス同好會では十四日午後五時京城ホテルで新任フランス領事シャロアン氏の歡迎會を兼ね例會を開いた、中村會長の挨拶に對しシャロアン領事の鄭重なる答辭あり其後會員工藤、波多野兩氏の佛語演說などあり盛會裡に午後七時半散會した

人

◇財部全權夫妻　十五日午後八時五十分京城驛着總督官邸に宿泊
◇全權隨員一行　同上朝鮮ホテルに投宿
◇川合貫一氏(西松組重役)同上
◇大村卓一氏(鐵道局長)十五日朝釜山へ出張十六日夜歸城の筈
◇井上綾太郎氏(會計檢查院檢查官)十五日夜入城天眞樓へ
◇谷口大將　十六日午後八時五十分入城の筈
◇岡山北京大學教育學參觀團　戰下氏以下十三名十五日夜入城二見旅館へ
◇福岡縣西南學院商科見學團　杉本教諭以下七名同上
◇京都府師範學校見學團　瀨木頭久敬諭以下百五十二名十五日夜退城

太平漫語

鮮展が發表されて若い人の伸びたのが目に見ゐる▲いはゆる特選組と號して調子した連中が殆んど凋落した、こんどの顏ぶれをみて▲山田新一氏は「いゝ傾向です、情實は排されました」と喜んでゐる▲味のある言葉だ▲財部全權、京城に着く▲わが領土に入つて第一聲を特に本社記者に語つて▲國家のためになす所あつたことを自ら信じてゐる。予個人に對する批評は自由と胸を叩いてゐる▲車中山なす新聞を夫人が熟讀して一々マークして全權に渡す、全權は默々とその世評を讀む▲閣僚としての立場と軍人としての立場と▲公人としての立場と私人としての感慨と▲全權の苦衷は察するに餘りある▲この時、西鮮の一寒驛で、小學生百余名が全權を迎送して萬歲を三唱したとは、恐らく無上の慰藉となつたらう▲けふから本社樂前階で農人藝術展を開く▲來れ、見よ、楽め！

◇經濟◇

全鮮無盡加入者 四月末現在

無盡協會調查、四月末現在全鮮二十二の無盡會社中二十一社の報告による加入者は內鮮人別に見ると內地人二萬六千百九十一人、朝鮮人五千四十九人で總口數三萬一千六百九十四口であるこのうちには區域外加入者が五百四十六人ある外朝鮮人の加入率は一割六分一厘に當つてゐる、なほこれを契約高別に見ると左の通りとなつてゐる ▲一千圓以下一萬六千四百二十六組▲五百圓以下十九組▲三千圓以下五十組▲二千圓以下十二組▲五千圓以下二十一組

鮮米各港在米 五月十日現在の西岸各港出港の鮮米在荷高は左の如し(單位千石) 鎭南浦一六六▲仁川一〇〇▲群山五七▲木浦八〇▲釜山二八▲計四七一

前年同期に比し相當減少してゐるが、これは內地外在米が昨年に比して百二十六萬石の減少なのと、鮮米は二年續きの凶作なので、これからの減穀期を控へて今後は高値出現の見込みが益々濃厚になつた結果、鮮米手持の大手筋の賣惜みを招致したためと見られる

◇株式◇

大株短期引跡
大新　四十八圓(十錢高)
鐘新　七十四圓二十(二十錢高)
日產　二十三圓(不變)
東新　九十六圓二十(三十錢安)

◇期米◇

各地期米後場止
下關二七・二八▲桑名二七・二六▲濱松二七・〇八▲金澤二五・九四▲名古屋二七・四四▲大阪最終値九十八錢(一錢安)▲熊本二五・六四

大阪市中在米 十五日現在高は百六十九萬二千三百石で之を前月の在米高に比較して九百〇九俵の減少である

仁川期米本玉表
當限賣方　丸福三〇、丸ウ三、四〇四〇、丸大一〇
同　買方　丸三、四〇、丸ス一〇、一〇〇、丸マ五〇、カネメ一〇
中限賣方　丸福三、四〇、丸ウ五〇、六〇、丸大三〇
同　買方　丸イ四〇、丸ス七、九〇
先限賣方　丸福二、九〇、カネメ一一、七〇、丸大一、六〇、丸マ一、二〇、カネメ九、三〇
同　買方　丸イ三、九〇、丸ウ四〇、丸ス七、二〇、丸ヨ五〇

仁川穀物出入 (十五日)

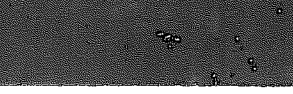
廻漕		
籾(俵)		二九〇
同(叺)		八六八
同(俵)		二三七
玄米(叺)		三〇〇
白米(叺)	ナシ	
大豆(叺)		二八六六
輸移出		
白米(叺)		五六七一
同二斗入(袋)		四九六〇
玄米(叺)		二四九〇
大豆(叺)		六四五六

大連特產相場

		前場	後場
大豆	袋入	七〇三	七〇四
	バラ	七〇一	七〇二
		七二六	七二八
豆粕	現物	二三七五	二三八〇
	當限	二三八五	二三八五
	先限		
豆油	現物	一九九〇	一九九五
	當限	二〇〇五	二〇一〇
	先限		
錢鈔	現物	六六四〇	六六九五
	當限	六六二五	六六〇〇
	先限		

海外砂糖市場
キューバ粗糖　一那一六分七
ジャワ粗糖六月渡　九ギルダ二分一
倫敦糖　同　同　八志丁度

特別當座預金利息 右計算濟に付通帳御持參被下度候 株式會社 山口銀行京城支店

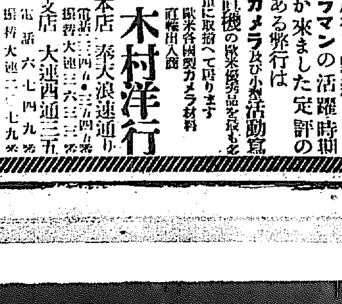
最高級專賣自轉車
アスター號
エフケイ號
ケント號
エルジン號
ギヤエム號
福　號
デビソン號

店本商キリツ・城京・元賣發

東京蒲田 日本自動車學校
フォード・スター・シボレー・ビック其他各種自動車教授 所謂無試驗 東洋唯一の理想的教授 ハガキにて申込次第規則書送呈す

新學期五月十日より 學費引下
公認 エンパイヤ自動車學校
(一)本科三ヶ月九十三圓を七十三圓に其他各科一齊に引下斷行す 詳細は規則を見よ
東京市外六郷町(申込次第規則無代進呈)

新發賣
御氣の豫防と治療に
獨逸ヴイタミン製劑
製創氏豊笠友士博學藥
アベリー
注射 錠劑 液劑 粉末
特許第七八五九三號
第一製藥株式會社
東京市日本橋區江戶橋三丁目
大阪市東區平野町二丁目

公認 教授十餘年 自動車運轉士養成
免狀ヲトルマデ無料 卒業生ニ就職紹介 絕對責任
月收八十圓、百圓ノ容易ナル職業 入學ノ好機 無試驗入學許可、寄宿有リ
京城府岡崎町停留所前 朝鮮自動車研究所

カメラと材料

旅行に野遊にカメラが來ました 活躍時期のある弊行は定評のカメラ及び小型活動寫眞機の歐米優秀品を最も多種に取揃へて居ります
歐米各國製カメラ材料直輸出入商
木村洋行
本店　奉天浪速通り 電話 三四九・三六四八番 振替大連三六三五番
支店　大連西通三五 電話 六七四九番 振替大連二一七九番

學生防水布マント 併オシメカバー、ゴム引製品
大阪市東區北久太郎町心齋橋筋角
井上兼商店

社説

本質に歸れ
特別議會を顧みて

第五十八特別議會は豫定の如く去る十三日最後の幕を閉ぢた。會期中の形勢では、政府提出案の成立を企圖するためには會期を多少延長するの避け難きを豫想せしめた位であつたが、會期の後半期に至つて、案外にも議事はスラスラと進行し、問題の義務教育費の如きさへ、比較的無難に貴族院の關門を通過し政府提出案の全部が成立を見るに至つたのは先づ以て『特別議會の使命』そのものゝためにも慶賀せねばならぬ。かくして第五十八議會は兎も角その使命を全うして議會史中にその姿を沒し去つたが、われ等は過去三週間の特別議會を再び顧みて今更ながら、議會を構成する分子の素質に多くの不滿と失望とを感ぜざるを得ない。非難せんがための非難、揚足取りの質問、揚足を取られざらんがための答辯、醜名のための紛擾、人氣を博せんがための大衆狂態、それが一歩進んで、罵り合ひとなり、妨害となり終に鐵拳となり、最後は、若殿沙汰まで誘起したる既成式の無秩序狀態を見て國民は必ずしも不思議とせず、立腹もせぬ。さるほど『あさましき光景』を見慣れて居る。これを端的にいへば國民は『議會といふものはコンナものさ』と極めて安價に議會價値を見積つて仕舞つた感がある。われ等は其處に最も憂慮すべき政治的病疾が存在すると思ふ。今度はこの物謂なる狀態が多少は改善されるであらうと豫期されもし、朝野兩黨共開會前には、幾何か、自制心の存するを示したにも拘らず、一度、議場において面々相對するや、忽ち低級なる論爭心を惹起し來り、益々たる帝國議會をして甲冑を纏はざる源平戰たるの觀を呈せしむるに至つては實に言語同斷と言はねばならぬ。言つて甲斐なきとかも知れぬが、われ等は切に日本政黨者流の反省を促したいと思ふ。

◇

最も多くの時間が、議案の審議より黨略的質問應答に費されるは今に始まつたことではないが、今度の特別議會においては特に此傾向が顯著であつた。たとへば、軍縮問題について言へば例の海軍協定の實體が帝國のための利益如何といふ事が最も眞面目に檢討され、國民の前に闡示されねばならぬ緊切な問題である。延いて、軍縮の結果としての財政上の關係と國民負擔の輕減に關して效果的質問應答がなければならぬ筈であつた。にも拘らず、朝野兩黨はこの本質的の問題を離れ、形式論にのみ終始し、枝葉の押問答に時間を徒費して顧みなかつたのは、甚だしく議會本質の機能を無視したものと言はねばならぬ。此際從來の懸案たる統帥權問題を解決するのも一策には違ひないが、それよりも急務なるは、ロンドン協定を承認するや否や、軍縮による經費の節約を如何に按配すべきやの問題であつて、ロンドン協定に反對するでもなく、賛成するでもなく、その態度を明にせずして唯手續き問題の討議のみに熱中するは、黨略としての巧拙は兎も角、議會としての本分を全うしたるのとは稱し得ない、この問題は、超黨派的の立場から考究さるべきものであり、殊に軍縮による財政上の按配の如きは、今度の特別議會において今少しく立入りたる論議があつて然るべきだとわれ等は思ふ。

◇

幾多の重大問題を有する甚だ危險なる過渡期の議會において國民は政治家の口より眞劍にして實際的なる大抱負を聞きたかつたであらう。しかも朝野兩黨の何れからも、此期待が裏切られたときに國民は多大の失望を感じたであらう。兎も角、低調にして內容空疎なる質問應答に會期の大部分を徒費したとは、國民をして議會の『醜中愛なさ』を感ぜしむるに十分である。それにも拘らず義務教育費その他の難案が、案外易々と成立したところに、われ等は輿論の威力を認めて多少の滿足を感ぜざるを得ない。それは絶對多數な議會の威力ではなく絶對多數を議會に送つた國民意志の威力でなければならぬ。政治上における國民意志の顯現は、甚だ遲々たりといへども、次第にその『強さ』を加へつゝあるとだけは明白だ。われ等はそこに前途の光明を認め、同時に政黨者流がこの動かし難き大勢を十分に會得し、之れに順應すべく自發的改善に猛進せんことを希望する。

宿舍の奥深く 終日引籠る全權
外來人には語らぬ
―ハルビンに滯在中の財部全權

【ハルビン特電】財部全權夫妻、左近司中將、日本から出迎へた古賀大佐、夫人の令弟山本大佐、澁少佐の一行は八日朝ハルビン着、かねて傳へられた如くハルビンに三日を過ごしたが、全權一行はなかなか動かない。全權は到着の朝から幾分風邪の氣味で附添ひの夫人や宮原一等軍醫正は八、九兩日はやゝ心配氣味であつたが、十日來體溫も三十七度を上下して別に憂慮されるほどでもないからとて今ではもうスッカリ安心の態である。

全權は 新聞記者との會見で宮崎縣訛りまる出しで

俺ら、國家のために不忠なことはせぬ、軍令部長の辭職か、そんなことは軍令部で聞いて呉れ昔から切腹するちうもんはなかく切腹せん。對米七割を日本が、取らなかつたちう見方は違ふちや、たゞ金貨もあれば銀貨もあるちうもんぢや、値段には違ひはないのぢや

といさゝか負惜み氣味であつた。十日は全然外來者との面會を拒絕し宿舍にあてられた滿鐵理事公館に終日引籠り、本省と政府要路、朝鮮總督との打合せも終つたもの如く、左近司中將以下隨員はホット一息の面持ちがありくと見えてゐた。それでも、一行はなかなかハルビンから腰を上げない、全權の風邪氣味だといふのがその表面の理由であるが、實は議會終了後に歸京するやうチャンと、ハルビンで打合せが濟んである。八日の如きは深夜三時まで

全權一行 何事か を協議、ロクロク睡眠もとらぬといふ有樣、本省とハルビンを往復する電報は今尚引つきりなしである、十一日全權を訪問したが、全權は當分新聞記者に會見せぬといふ鉄戒ぶりである。高級副官の古賀大佐は語る

全權の容態は今日（十一日）は非常によい、まだ一度も外出されぬが、軍醫は外氣にふれたらよくないと進言してゐる。前に軍令部と打合せてゐるやうなこともない、出發の延期理由か、それは君等の想像に任せるヨ、僕が偉い重大任務で此處まで來たかのやうに世間で傳へられたので お蔭で僕もなかく偉くなつた。考へても見給へ、この古賀に左樣な重大任務が託されるかどうか、全權の京城における日程はまだ何んとも決つて居らぬ。多分左近司中將も一緒に下車されるであらう。議會で妙に政爭の具に供されるやうなことはいやであらう、若槻全權さへまだ歸京して居らぬから、何も財部全權だけ急いで歸る必要もあるまいと思ふ

と暗に歸京の遲れたるを仄めかす

毎日朝 の九時頃起床、全權も全權夫人も夫人は財部家の紋服姿で、十一日は午後三時ごろから全權一行と會食し終日公館に引籠つてゐる。全權もこの日は何んとなく晴れやかな面持ちで、ソファーに靠がつたり起き上つては夫人とともに室內の散歩であるが、外來者とは顏は合せても一切口をきかぬといふ有樣、出發の時日など一切語らぬ。全權の一行は何れも外出を見合せてゐる。市中見物といつても全權夫人が十日午後三時から自動車で一人市內をドライヴしただけである。左近司中將の如きは、ロンドン會議を中心とする議會記事一切を切りあつめ對策如何に熱心の勉強である、そしてロンドン會議として財部全權に一々

議會の 成行を報告しての中心をある。滿洲里を出發する際は滯在一日の豫定だつたが全く豫定が狂ひ一週間も永滯となつた、いふ迄もなく議會逃避策に外ならぬ。そして古賀大佐の來哈の要件は全權に推薦されるべき傳令にあつたものと容易に推察される。全權の進退如何？滿洲里からの車中以來の問題であつたが、辭任せぬことだけは全權自らがそれとなくいつてゐる。ただハルビンに留置を喰はされた全權は實のところあまり愉快でもなさゝうに見受けられる

大巡高雄の進水

わが海軍の新鋭八吋砲裝備の一萬噸巡洋艦高雄は十二日午後三時半 皇后陛下の行啓を仰ぎ花々しく進水式を擧行した（寫眞は高雄進水の刹那）

帝國議會速記録から
朝鮮私鐵補助法改正案（四）
▽―貴族院委員會

佐々木志賀二氏 それは私も承知いたして居ります、鐵道自體は儲り儲つて居ない、唯發架の電力、電燈の方の利益を以て一割一分の配當をして居ると云ふことはそれは承知して居る併ながら此鐵道の建設にあらずして、此鐵道に關聯して居ると云ふ名義の下に、此電力の設備に向つても八分の補助をして居られる、さうしてそれに依つて非常に利益を得て今一割一分の配當が出來て居る、是は一割位までは宜いが、一割一分にも出來得る會社に補助を與へて、さうして更に工費が足らぬと云うて增額を求められると云ふことはどうでせう、そこで一割一分も出來るものが、之を減少して其餘裕を他に向けると云ふ御方針であるのでありますか、どうでありますかと云ふことを伺ひたい

林繁藏氏 御答へ致しますが御承知の通りにあの金剛山電氣會社と云ふものは、鐵道設備を主もに致しまして出來たのでありますが、途中で電鐵線を計畫いたしましたのであります、で總督府と致しましては當時此電鐵線路を付けます際に、發電所の設備其他のもので兩方で競合になります部分に付て、如何に之を區分をするかと云ふことを餘程研究いたしましたのであります、さうして會社との協定をしまして投資額の、既投資額の中でこれくのものは純粹の發電所設備の方の分擔である、これこれのものだけが、此割合だけが鐵道の方の負擔に屬するものとしまして投資額の區分を致しましたのであります、此點につきましては、既に會計檢査院におきましても御承認を下さいまして御承認を得て居つたのであります、前來總督府におきましてはそれを投資額と見まして鐵道の方の計算を致しまして其收入の割合に對する補助を致して居るやうな次第であります、一方にかきまして電燈を致すことによりまして利益は相當にありましたが電車の方は御承知の樣に現在まだ目的地點まで線路延長を致して居りませぬ關係上、途中に止まつて居るといふことの爲に割合に利益が少いのではないかと考へるのであります、現在相當の利益步合をあげて居りましても、次の工區の工事を始めるといふと直ちに投資額が非常に增します關係上、その割合に利益は增さず、利益步合も下つて來る狀況であります、これが豫定の通りに內金剛の所までも延長が出來ましたならば、全體に對する收益割合は相當に增すのではないかと考へて居ります、現在にかきましてはさういふやうな事情で、電鐵部の方の益金步合と電燈の方の益金步合とは非常な相違を來して居りますが、さればとてこの片方の益金を以て電鐵の方の益金不足に充當さすといふことはどうも困難なやうな事情なりと考へて居ります

佐々木志賀二氏 それは私も承知いたして居りますが、鐵道に要する電力は、これは電力部から一定の料金を以て購入してやつたらその區分ははつきりする、然るに鐵道に關聯して居るといふ名目の下に電力設備に補助するといふのは、少し不合理であります、この鐵道に要する電力は電力部から一定の料金を以て購入してやる、さうしてそれに不足の分は一定の八分に滿つるまで補助を與へたならば、最も合理的である、この區分は全體どれだけのものが鐵道に必要なものである、どれだけの區分がこの普通の電力の設備である、この區分を作るといふことは殆ど出來難い、これは電力部は電力部、唯鐵道の電力を要する分は電力部から一定の料金を以て購入をしたら非常にそこがはつきりする、さうして不足の分は國庫から補助になるといふのはこれは當然である、さうしてその區分が頗る曖昧である、併しそれは兎に角一割一分の配當をするといふものに對して更に補助をやるといふことは甚だ國費の今日の窮迫にある際にはどうかとから思つてゐるのであります、そこは政府の御考はどうでありますか

林繁藏氏 是は御意見でありますが、鮮內にかきましても他の事業會社は非常に收益の割合が御承知のやうに低いのでありますけれども、比較的電燈會社は各地とも相當な收益を舉げて居るのであります、單に金剛山電氣ばかりではないやうに私考へて居るのでありますが、でありますが、電氣事業を經營いたして居りますが爲に相當の收益を舉げて居るからと申しまして、一方の鐵道の經營が餘り收益がないのにまず部分を償つて是も合せて經營せよと云ふことは、是は會社の方でやつて呉れゝばこれに越したことはないと思ひますが、政府の方からそれを强要することは如何であらうかと思ふのであります、出來るだけ鐵道は鐵道としての收益をあげさすとに努力致しまして、補助所要額の少くなるやうにするといふことも必要でありますから、總督府におきましても出來るだけあの線路を利用する乘客なり貨物の利用數の殖ゐるやうに研究もし又努力も致して居るやうな次第であります

日露役關係者調査

元山における日露戰役に從軍せる在鄕軍人々および戰役當時の官吏の現在官等職業並に當時勤務の場所現住氏名、同戰役における戰死者の遺族戰死者官等氏名、同上その遺族職業現住氏名等につき鎭海要港部から元山府に調査方を依賴して來た（元山）

新しい養蠶飼育法
朝鮮では最初の試み

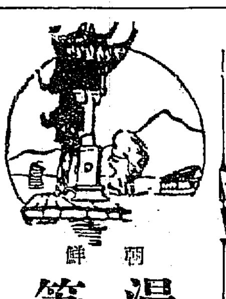
羅州郡農會では前田技手中心となり北門町妹尾技手の宅で本年度の蠶種減蠶飼育をしたが成績良好であつたこの飼育方法は朝鮮においては最初の試みで內地においても僅僅有したところがあるのみである飼育の方法は

桑園は對地溫室同樣上に覆覆子を掛けることの準備二月十七日完成三月二日全部の桑既に三月廿八日より催靑四月八日發生させ度は七十三四度五月二日に上簇す五月十日收繭す（白黃繭）黃繭の成績が白繭よりも優つてゐる（羅州）

公娼狀況を聯盟から視察
國際聯盟理事會で東洋問題を可決す

【ゼネヴァ電報】第五十九回國際聯盟理事會議々題中東洋關係問題中で注目されて居た支那檢疫、衞生施設改善事業協力援助に關する保險委員會の報告は遂に十四日の理事會で可決された席上永井代伯大使は支那のため該事業の成功を力說した同近東極東諸國の婦女兒童賣買狀況調査のため聯盟より視察團を派遣する件も可決され近く日本に赴く筈である

朝鮮漫筆



――（138）――
百遍舍千休

音樂玩具遊戲（四）

一番簡單なのに朝鮮語でチョロギといふのがある。葦石器に似た木製のネブリコで、形は小さな壺碑、大きな國にそつくりである。然もその葦石器とチョロギと國語も朝鮮語も暗合して居るところ、そのまゝ棄てゝは置けない樣な氣がする。稚兒がこれを捕へようとして捕へ得ず、轉々コロく遊突の上を轉げる、その狀を見て、父母も兒も興がるのである。

次の運動的遊戲的玩具を獨樂（ホイプトップトップ）とする。德べザントアートで、製造販賣に係るものはない。

紙鳶は四角形で、中央に圓孔が明いてゐるのが、普通である。圓孔のないのを防牌鳶といひ、大形で表面が描かれてゐる。田舍では正月十五日迄これを飛揚し、糸に附着した硝子剤を膠塗して、他の鳶糸を引切る遊戲を爲す。長崎風にもこの事を行ふさうながドチラが先きにそんな事を考へついたのか知らん。正月の廿日頃ともなると糸を切つて風のマニく吹かれ飛ぶまゝにまかす風習がある。廿日頃ともなれば復生業にイソシマなければならぬ時であるからか。風箏の枠粉と共に、拘束からの解放を意味したものか、更に再奇習である。

遊戲をオットキといふ。擲柶な遊子である。價も高くない。二三錢五六錢位であつたが、今や製造人は無い。

竹蜻蜓をトロレーといふその柄を兩手で揉んで空中高く飛翔せしめる事、內地のと全く同一である。プロペラーと言つた方が今に萬人に早判りがする樣になるであらう踊り子人形は四月八日に佛徒が之を作つて空中へ放つ。破邪術の佛語を祭つたものであるさうな。又その日に高木に踊り子人形をカラクリ仕掛けで作つて括つて置いて綱を引くと手足を動かす事、地獄の見世物にある諸人形がカラクリ仕掛けで手足を動かすのを、聯想せしめる。觀燈もこの日盛んに行ふ樣になつたし、鯉の吹流しを竿頭高く推し立てゝ、灯を掲げる事も行はれる。

ダイヤボンは古來からこれを行つて來たが、恐らくはオランダかスペインからの傳來と思はれる。何んでも朝鮮語では『竹鈴』とかいつた樣に記憶するが、今や玩具も言語も廢滅に近い。

女子にシーソー（板）及鞦韆、男子に綱引、傀戰、角力、足角力、将角力、枕引、摔押し、力持等があるとは珍しくはない。

數文の錢を布又は紙に包んで括り足裡で蹴上げて遊ぶ遊戲もある。

碁、大將棋、十六武戲、挾み將棊、ユット、雙六は、男子も女子も、或は夫々單獨にも行はれる。智的玩具に七巧圖、陞卿圖等がある。

七巧圖は、三角、四角、長方形の札數枚を組み合はせて、物形を作る遊戲で從前士班の子弟が弄んだものである。

詩を誦して初聲、中聲、終聲の一つを命題して、全詩を早く答へしめる遊戲や、郡名を多くの漢字の中から、早く拾り出させる文字遊戲もあつたが、漸次に廢つて、うたカルタに比較する歌謠といふのが、數年前から新民社長李覺鍾氏等一部の人士に依つて考案されて弄ばれて居る。

豆の莢殼を集めて牛を編んで遊ぶことがある。隣村子弟の手工的玩具とす。花合戰といふのは、花を持ち寄つて引き合ひをして、强靭な方が勝となるものである。雪合戰、氷滑り、鬼事、隱坊のある事は、いふ迄もない。因みに朝鮮式スケートにはサバリといふ本靴を用ゐた。

油紙で長方角の封筒を作り、裏に九色の紙を入れ、上表紙に幣段的に開閉窓を穿ち、讀書の回數を重ねるに連れて、その窓を開らき、內側の色紙をあらはす智的玩具がある。これを書算又は書數と呼びならはし、勉學無二の良友で、栗の用を兼ねしめる。

祝廿五周年紀念

開城西本町 朝鮮料理 中華料理 大成館 電話三三〇番 電話一七六番

開城滿月町 株式會社 松高實業場 電話三一六番

開城郡松都面南本町九八 松都殖産株式會社 電話二七七番

道立 開城醫院

開城西本町通り 開城自動車部 電話一四六番

開城大和町 ひさご 電話四十二番

開城英油組合 金鎭元

朝鮮殖産銀行開城支店 開城支店長 尾崎俊甫

開城電氣株式會社

開城 朴鳳鎭

開城 林漢瑄

開城 崔仁鏞

開城北本町九二五 高麗白蔘商會 主 李基燮 電話二〇七番

朝鮮開城北本町 合資會社 高麗蔘業社 電話長四十八番 振替京城三三九九番

京義線開城驛 職員一同

漢城銀行 開城支店

開城西本町 開城人蔘商會 電話二〇八番

長湍邑內 金顯祚

朝鮮名勝 開城 定期 布里邑 合徳 漢浦 南浦 北非 礪 朴淵 市內市外各名勝地遊覽 貸切自動車 高麗自動車本部 開城西本町通 電話一四九番

松都面事務所 面長 立川榮次

開城 久野傳次郎

開城 朴在炎

開城 朴尚玉

開城北本町一七三 孔聖學

朝鮮開城北本町 高麗人蔘耕作及販賣 中央人蔘商會 主 田在玉 電話長壹〇番 振替口座京城一〇二七三番

開城消防組 組頭 久野傳次郎 副組頭 水野憲 同 吳泰玉 小頭 村上植次 同 後藤要助 同 權容洛 同 吉野忠七 同 久我幸兵衞

開城 八木右一

開城 金洛鼎

開城 石原博太

開城東本町 朴尚愚 電話一七九番

開城商事株式會社

開城西本町 開城券番 電話一〇九番

開城 金永澤

開城 金敎鳳

開城 孔雁來

開城 李永祐

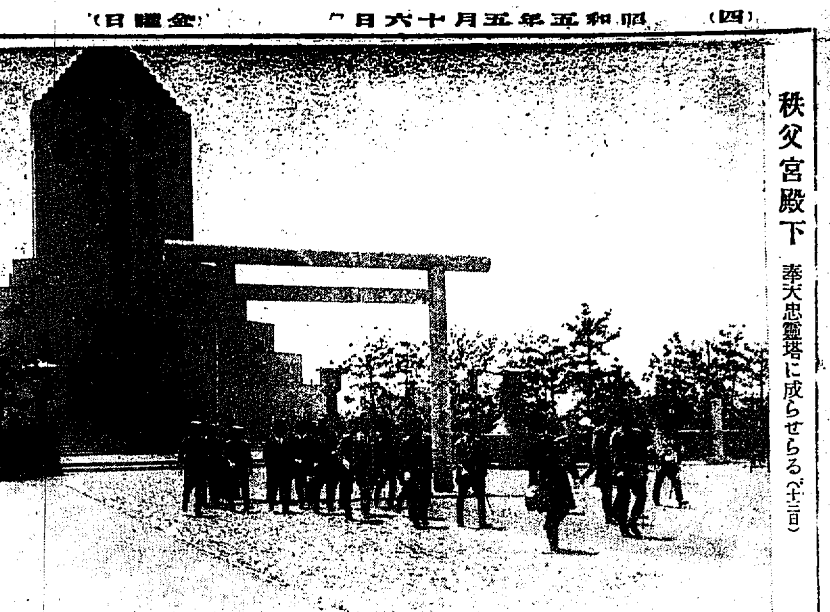
長湍郡農會

開城 宮崎金藏

開城南本町 內外物産株式會社 全祀

朝鮮總督府專賣局開城出張所 蔘娯會

京畿道開城郡廳



秩父宮殿下　奉天忠靈塔に成らせらる（十三日）

平安南道
築港の起工と重大な轉機
如何にして進展を圖るべきか
鎭南浦商業會議所書記長　城野杜三郎

鎭南浦築港促進の爲に先人、後人が注いだ心と力とは築港工事の寸石土に堅く彫み着けられ、完成後の築港物それ自體が絶好の記念物として、府民

奮鬪の歴史　を永遠に物語るであらうが、年また年、酬いられたるものは、失望と落膽に外ならなかつた九年以來の過去を追懷すると、鎭南浦府民にとつては余りに陰慘な十年でもあつた、然し昨四年の七月、緊縮政策を標榜せる濱口現内閣の出現を見、しかして同内閣は鎭南浦築港にとり敵意こそなかつたらうが、如何に見るも

好意の味方　とは受け取れなかつたことを思ふと、三年繼續の期件における築港費豫算の通過は、彼岸の安全地帶に近いてから無難と思つて渉つた丸木橋が一命にもかゝる危道であると聞いた際に甞る一種名狀し難い感慨を感ずるのである、全くのところ、一年遅れたりとせば、過去

十年の忍從　を今後無限に繰返す敗殘の鎭南浦であつたであらう、大正九年に鎭南浦港完成促進の第一聲を上げてより昭和三年三月十六日議會通過の瞬間に接する迄遮迫した焦慮と焦燥の幾歳月なる鎭南浦築港の起工式が昭和五年五月十六日舉行せられる、さらぬだに五月の榮光である鎭南浦

山川草木が　喜びに溢つるも當然であらう、大に祝福して陰鬱なりし十二年と危道を無難に渉つた其好運を祝福すべし、然し徒らに過去の追懷と現在の甘美に陶醉するとは築港の完成に酬ゆるものではない、吾人はこの築港を利用し如何にして鎭南浦の進展を圖るべきかの問題を時勢の流れと共に眞劍にならふべき

重大な轉機　に立つてゐることを自覺すべきである

×　×　×

朝鮮の面積一萬四千余萬哩、その主要物資の呑吐港として、東海岸に雄基、淸津、城津、元山あり南鮮には釜山、木浦あり、更に西海岸には水は難渡の礦石をきづいて新なる運命をその間に開拓せんとしつゝある、群山、仁川、鎭南浦はその天分を更に人工を以て粉彩し、新義州は昭和製鋼の好餌に築港、鐵道等の大問題を

一舉に解決　せんと觸手全鮮の力を致してをる、如何にして各港の有つ商勢力は漸次平均してその商圏は或る範圍に限局せられ、集散物資も特殊の事由なき限り可成り手近の開港を利用するに至るべきは自然的の情勢と思ふ從つて自分は商勢力を散漫的に擴張するよりも集約的に或る範圍に止め

其の商圏內　は他港の役割を可成的近寄らしめない方策を講ずることを賢なりと信ずる、しかしてこの方策を實現するには各港商工業者の努力海陸連絡設備の完否は商況の利便もさることながら、鐵道運賃は絶大切實な關係を有つてゐる、贅言なくいへば、大正十二年までの鐵道運賃は累加計算であつて、運賃の高下は距離に比例したが改正後は

長距離遞減　となつて、遠距離運賃が可成り高くなかつたこれは海運政策と調和せず又鐵道貨物の平均輸送量は漸減する狀態より見るも合理的でなく鎭南浦におよぼす影響は相當甚大なるものがあるので、自分は鎭南浦築港の起工式を祝福するに方り所懷の一端を記し、今後此方面に研究の歩を進め地恩に報酬したいと思ふてをる

京城通信
鮮展鑑査の効能
京城　一記者

朝鮮美術展覽會出品につき鑑査の結果が發表された。鑑査が公平なりや不公平なりやは記者の干知すべきところでない。たゞ記者は記者がかつて考へをりたる通りに鑑査の結果が相成つたることに興味を感ずるのみ。偶然といふも可、必然といふも不可なし、とに角物になりさうもなき繪が選に洩れ、どうやら物らしきもののみが選に當りたるを見て記者は默頭して微笑せざるを得ないのである。

×

實をいへば朝鮮美術展覽會なるもののほど愚かなる浪費事業はないのである。將來は知らず少くも第九回におよんだといふその九年にわたるこの會の開催は凡そ如何なる愚かしき事業といへども、この事業の愚かしきには如かないのである。それほどまづい繪の行列でしかないのであるが、鑑査の任にある人がよくこの局に面して厳選の方針を枉げなかつたらしいのは大いに愉快である。何しろ選に當りたるものがロクでもないのであるいはんやその他をや。

×

無鑑査といふがある。三枚も四枚も同一人が出品したらしく目錄にて讀まるゝ。けだし無鑑査とは秀作と駄作との兩端を述める輩を見せるための窓と解すべく斷じて鑑査を必要とせぬほどよき繪なりと速斷すべきではない。いづれ讀論は拜見した上のとなれどその品位はおそらく議論さへも要しない底のあやしげなる手すさびにしか過ぎまい。無鑑査といふことばが意味する感嘆をそのまゝ信じたら大いにあやまる。

×

朝鮮美術展覽會の鑑査が何ほどか役に立ちたりとせばそれはよき繪の選出ではなくしてまづい繪の指摘でなくてはならない。これによりてそのへんにウロ／＼する繪乞食の輩がいくらかでも減ずればベラボウに高い賞金を擲ひたるだけの甲斐はあつたと申すものか。

平安北道
陳情の多くは道路と學校問題
上流地方を視察して
石川道知事語る

上流地方巡視中であつた石川平北知事は十三日午後歸任しがその狀況について左の如く語つた

これで漸く管內の奧地鴨綠江最上流地方までの初巡視を終つた譯であるが相かはらず各地とも種々の陳情要望あり中でも最も多かつたのは道路と學校問題であつた、尤も沿線地南鮮地方の道路が交通線であるのに比して上流地方は拓殖線といふより直に生活に關するもつと重要な生活線といふ感じがしたそれで同地方民の道路を修築する風は格別なもので賦役設備を待たずに自ら進んで道路の改修に出かけるといふ狀態である、陳情も砂岩と架橋さへ地方費で補助して賦けば後は全部こちらでやるといふ誠に同情する陳情要望であるが、現在の貧弱な地方費はこれまた如何とも要望の全部を容れることが出來ないのは遺憾に思はれる、また交通不便でしかも人口稀薄な上流地方では一面一校といつて立派な學校を建てゝはどうかと思ふそれより各所に分散する改良書堂を十分指導して普通學校不足の不便をおぎない將來は普通學校の分校にでも昇格にする方が得策であるまいかと思ふ火田は照川郡以北にあるがその內相當熟田となつたものは國有林野より引離して讓與されたいといふ要望もあるが當局としても火田の救濟について研究もしまた總督府でも調査中の筈であるが今回彼等の實際生活狀況を見たが一般に頗る簡素な生活であるが貯へのない代りに極貧者もない樣だ（新義州）

佐藤さん　安州面長に
十三日附任命さる

退官した前任平壤府警察署長佐藤直治氏は實業界に投ぜんと噂されてゐたが十三日附で平安南道安州郡安州面長に任命された因みに安州面は平安南道唯一の指定面で人口一萬六千名、豫算二萬七千圓、內地人の同面長就任は今回がはじめてゞある（平壤）

谷口大將懇親茶會
海軍將校歡迎　寺洞鑛業部招待

のため十三日午後三時六分平壤驛着列車で來壤した吳鎭守府司令長官谷口海軍大將は十四日午後四時から平壤鐵道ホテルに園田知事をはじめ官民有力者六十余名に同鎭守府司令官一行を招待し盛大なる懇親茶會を催し席上

時節柄緊縮の精神にのつとり何の設備もないが一杯の酒、一片の肉より歡談を酒肴としてゆつくり話して頂きたい、この機會に寺洞鑛業部が官民各位の御好意に預かつてゐることを深謝する

旨この席に南鮮司令官其他の臨席を得たことは實に愉快であると述べ來賓の健康を祈つて乾盃、次いで園田知事來賓を代表して謝辭を述べ主人側の健康を祈つて乾盃、歡談に時を移し同五時半散會した（平壤）

合財袋

◇…平壤府橋口町久田ゴム工業所職工の同盟休業は雇主側の態度が強硬で睨み合ひの狀態となつてゐたが平壤勞働同盟において種々奔走中の所六月以後の繁忙期に入れば雇主側においても職工側の要求に副ふやうすることゝなり近く解決せんとしてゐる

◇…關西體育會主催全鮮蹴球大會は全鮮から廿四ヶ團體の參加を見て十四日から平壤府公設グラウンドに於て開催された十六日終了の答

◇…平壤府金融組合前任組合長大橋恒藏、新任組合長園部南氏の退任及新任披露宴は十四日午後七時から平壤花月館において官民有力者八十餘名を招待の上盛大に催ふされ同九時過ぎ散會した

朝鮮は初めての勤務
木村保安課長語る

新任平安北道保安課長木村與惣吉氏は十四日午前七時着特急で家族同伴着任した、同氏は青森縣の人で同縣刑事課長高等課長を經て青森縣警察署長に昇進し休職となつてゐた人で際けた中にも威嚴を失はず溫容な態度で左の如く語る

朝鮮は日露戰役當時一度通過したことがあるきり全く初めての勤務である、その時は新義州は新らしい停車場が出來たばかりで淋しいところであつたが今日下車してみると整然とした街を施木の新綠で包んでゐる心地よい市街になつてゐるには驚いた、こんな譯でこゝは全く初めての勤務だから皆さんの御指導に御願ひするより外はない何分よろしく（新義州）

皆樣の御援助を望む
田中新義州署長談

新任新義州署長田中窓一氏は十三日着任十四日新安州地各所を歷訪新任挨拶をなしたが氏は頗る謙遜な態度で語る

國境警察署長の任務は重大なもので私の樣な初めてのものには難かしい樣に思はれますすべて皆さんの御厚意と御努力に御願ひするより外ありません（新義州）

全羅南道
取引所令の公布近し？
取引所支店撤廢問題につき
安藤さんの暗示

淳朴なる地方人の投機的射倖心を助長するといふので當局の慫慂により群山米穀商組合では延取引の各地支店を撤廢し今日に至つたが最近、木浦、仁川等にては相變らず各地に支店を有し、殊に群山における取引高が漸次これ等の地に蠶食されつゝあるといふので遞監組合長森菊五郎氏は上道して安藤內務部長に對し

群山のみ紳士的に支店を撤廢しても現在の如く統一されぬ狀態にあるものならば群山としても忍び難きものがあるので何とか考慮して貰ひたい

といふ意味の要望をなしたが右につき內務部長は左の如く語つた

取締り規程といふ樣なもので支店を撤廢したのではない全く群山商人の紳士的な考へから決行したもので現在の樣に各市場が統一であれば群山米穀商組合の要望も至極尤もな事で實際無理からぬ事である。然しこれに對しては遠からず何等かの方法によつて解決さるべきものがある事を信じて居るので、と言つても大概制度は出來るだらうが、さういふ意味において群山としても、こゝ當分の苦境であらうと思ふ

と朝鮮取引所令の公布が遠からざるを暗示して居た樣な口吻であつた（全州）

助村水利　地主會議
無事新計畫に變更決定

全州郡助村水利組合の計畫變更による地主會議は既報の如く十一日開かれたが右につき組合長となるべき東山農事主任渡邊幸造氏は次の如く語る

旱害救濟事業として計畫の一部に變更を來したが補助金も多くなることであるし地主會に異論ある筈もなく無事今度の計畫に決定した譯である、貯水池は約四十町步蒙利面積二百町步位工費廿萬圓の小水利組合ではあるが由來同地は旱害地で早くこの施設がされねばならぬところであつた、今の所組合費は一萬段に分ち七圓二、三十錢乃至九圓四十錢位の見込であるがそれを三十五年以て均等賦課とする認可申請の筈であるから決定されない、九月中には工事着手することになるだらう（全州）

弓道會遠征
群山弓道會員は來る十八日全州遠征に決したが全州でもこれを迎へ討つべく猛練習をつゞけて居るが當日は午前十一時より舉行の筈である（全州）

小波氏日程
全北における巖谷小波氏の日程は左の如し

十八日全州講演（兒童と一般父兄）十九日南原、群山（同）廿日金堤、新泰仁、井邑（同）廿一日淳昌講演

京畿道
仁川教育會總會
仁川教育會總會は十四日午後四時から仁川公會堂において開催、會員百余名出席、向井會長議長席につき四年度決算承認、五年度豫算案の件を附議し仁川府尹を會長に推す案を可決し仁川府尹より朝鮮教育會への出席報告があつて午後六時閉會した（仁川）

後藤仁川觀測所長
飛行機で航空視察

仁川觀測所長後藤一郎氏は全國氣象協會大會の出席及航空視察のため九州及阪神、東京方面へ出張すべく十五日飛行機にて出發、六月六日歸仁の豫定（仁川）

河野氏の別邸開放
山手町の河野氏別邸の牡丹が滿開となつたので例年の通り十三日から二十日まで開放して一般の觀覽に供する（仁川）

忠清北道
義捐金で旱害窮民を救助
目もあてられぬ鎭川の慘狀
草根木皮で露命をつなぐ

鎭川郡における昭和三四年に亘る旱害は稀有の慘事にしてその被害は大正十二年以降昭和二年に至る五ヶ年を平均せる平年作に比較し昭和四年度においては三割一分余の減少を示してゐる、郡內においても被害も甚だしきは文白面石鄕里等である、しかしてその罹災民の實況を見るに昨秋の收穫高が畝間以上の減少乃至收穫皆無となれる部落民の如きはその大部分は生活の途を失ひ食ふに食なく着るに衣なきあはれな狀態でかくの如き罹災民は郡の調査によれば文白德山の兩面にわたりて二百八十戶千五百九十人の多きに達し右等の外他に多數の罹災民を出してゐるがこれ等は草根木皮を以て辛うじて露命を繋ぎつゝあり誠に目もあてられぬ狀態でこれがため祖先傳來の若干の家財を賣り盡したきは家族打つれて乞食となつて他鄕にさまよふもの續出する狀況である、この有樣を目のあたりに見る鎭川郡有志は座視するに忍びず金明濟郡守、金鍾然道評議員その他內鮮人有志二十余名發起者となり廣く義捐金を募集することゝしたが甚道同情金四千八百圓を得るに至つたのでその醵金の配給については罹災民によつて戶數二百四十人に對し滿洲粟を平均一日二合づゝ四十日間の食をわかち六月二十日までに給與する方法を採ることゝし極力救濟につとめてゐる（清州）

洪忠北知事
地方長官會議に參列

洪忠北道知事は二十日より二十四日まで二日間東京において開催の地方長官會議列席のため東上の筈であるがなほ會議列席後宮城、青森縣等の優良村視察をなす筈で出發は本月十六日歸任は月末である（清州）

咸鏡南道
北鮮陶器會社創立
近く株式募集開始

洪原郡景浦面の優良陶土を原料とし主として朝鮮向陶器の製造を目的とする北鮮陶器株式會社は各種の調査研究を了へ近々株式募集を開始するまでに至つた。資本金十萬圓、本社は洪原、咸興の何れに決定するか未定である（咸興）

金組聯合會
總會と勤續者表彰

咸南金組聯合會においては二十二日定時總會並に永年勤續職員の表彰式、二十三日、四日は理事打合會二十五日の日曜には朝鮮銀行との打合せを行ふ筈で殖銀からは高久理事が出席のことに決定してゐる（咸興）

陸上競技は延期
六月一日迄

來る十八日咸興高普グラウンドで開催の豫定であつた咸興體育協會主催陸上競技大會は都合により六月一日に延期された（咸興）

元山青訓の記念式
開所以來順調な進展を遂げつゝある元山青年訓練所が設けられてから、この十五日で滿二年を迎へるので同日午後八時より普通高等小學校講堂で開所二周年記念式を舉行した（元山）

資源調査講習會
咸南道における咸興以南の各郡および元山府の資源調査講習會は十二日午前十一時より府廳樓上において開催十三日講習を終了したが講習を受けたのは咸興、高原、文川、德源、安邊の各郡および元山府の各主務擔當者である（元山）

產婆試驗
咸南の產婆試驗は來る廿三四の兩日道立咸興醫院で舉行に決定したが道衞生課および道立咸興醫院にて最善の研究につき手合せのこと（咸興）

農業技術員打合せ
咸鏡南道においては十四日から十七日まで四日間道廳會議室に郡農業技術員を召集し一般農事並に小作慣行打合會を開催中である（咸興）

慰勞運動會
咸南道廳行政官は來る廿五日の日曜高普校庭で職員慰勞の運動會を開く。各課の對抗競技や假裝競技等珍プロ揃いである（咸興）

根元氏に記念品
十八銀行元山支店長より仁川同支店長に轉任した根元勇太郎氏に對し元山有志より銀製の煙草容器一個を記念品として贈呈した（元山）

慶尚南道
定置漁業の組織的調査
有望漁業の衰退に鑑みて
道當局の打開策

慶南の定置漁業はぶり、さわら、鰯等の回游魚群を主として鎭海灣內外を中心に東萊、南山、統營、固城、泗川各郡の沿岸に普及し漁場數も七百五十余を算し漁獲高の如きも數年前までは四百萬圓と稱せられ有望なる事業と目されて來たが近年打ち續く不漁のため定置漁業は不振をきわめ當業者の打擊は想像以上の困憊狀態にあるが道當局ではかつて有望漁業に數へられた斯業が漸次衰退する傾向に終始するを打開するため

一、材料の優秀染料の研究、漁網各種原糸の強弱の研究及び同關漁具の改良研究

二、魚類の入網と漁網型式との關係（魚網型式の試驗、努力の節約、省力機械の研究調査）

三、流通直染色漁網及び魚類に及ぼす影響

四、漁場決定の要素（魚礁の調査漁場の位置及び垣網の研究漁場と暗礁との關係）

等の從來等閑に附せられてゐた定置漁業の組織的調査を行ふことに決定した（釜山）

延取引問題陳情
さきに釜山、大邱、群山の三穀物市場にて延取引規約改正を決議した事項について總督府に要望するため三市場代表者が相携へて陳情することゝなつてゐたが釜山側代表の井谷米商組合長は十四日京城へ出發した（釜山）

國勢調査打合せ
釜山府では既報の如く本年十月一日の國勢調査に萬遺漏なきを期するため十四日府內各町總代百五十名をあつめて臨時調査事項の打合せを行ふところがあつた（釜山）

青年辯論會
佛教青年會主催

釜山寶水町西本願寺佛教青年會では廿九周年記念のため來る廿四日夜青年辯論大會を開催すると共に決定し府內各町の青年會及青年團より選擬辯士を中心として催し釜山府內各中學校長その他名士を審查員として入賞者には賞品を贈る筈にて準備中である（釜山）

咸鏡北道
國有地貸付認可
雄基より西約三里半鏡城郡界附近雄基洞の國有地四百町步は府外協贊會の貸付認可となり水田を經營すべく同會理事永田稠氏は從業員を從へ十三日現地に向つた本年は雄基と若干の試作をするのみで來春は內地人二十戶朝鮮人二十戶を移し開墾を爲すと（雄基）

警察界　陣容一新
長岡高等課長の外は全部入替へ

全鮮的警察行政の異動に伴ひ本道にも長岡高等課長を除き總入替の觀を呈したが十二日告示により新任各部長の着任を見、茲で本道警察界の主なる陣容一新した

▲本道警察官更迭後の顔觸れは左の如し（羅南）

警察部長　下村進（新）
警務課長　佐藤久吉（新）
高等課長　長岡敬作（留）
（保安課長兼務）
衞生課長　橋本喜一（新）
羅南署長（會寧）　今瀨重太郎（新）
清津署長（羅南）　武田虎一（新）
會寧署長（城津）　和田三郎（新）
慶源署長（會寧）　高橋金朗（新）

道廳軍惜敗
對羅中試合

咸南道廳軍と羅南中學軍との野球試合は十一日午後二時半より道廳裏グラウンドで球審田中、壘審米井羅中軍先攻で開始十四對十二で道廳軍惜敗したこの日は絶好の野球日和にファンは人山を築いた（羅南）

教育勅語御下賜
十二日午前九時から茂山郡廳會議室で延上公立普通學校へ教育勅語御下賜の式を舉行した府臨森校長は全郡守の手を經て捧受直ちに奉持して延上に向つたなほ延上普通學校へ教育勅語御下賜の記事は延上公立普通學校の開闢につき請正す（茂山）

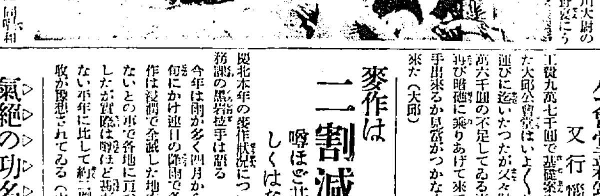
茂山在鄕軍人總會
十一日午前九時から茂山守備隊營庭で茂山在鄕軍人分會春季總會に射擊競技會を開催した午前九時から午後一時まで射擊競技を行ひ次で賞探しをなし午後二時總會に移り勅諭奉讀、茂山分會長訓示、安藤理事、會務會計報告、鈴木守備隊長の中威文部長代理で訓話鈴木隊長の軍事講話石川大尉の戰話等あつて閉式直ちに野宴にうつり四時半鈴木隊長の發聲一同萬歲を三唱して散會した

射擊成績は左の如し

▲正會員　一等四二點島谷部由郎　二等四〇點平山獅九八　三等三八點多々良富一　四等三七點石川第九　等三七點笹忠藏

▲來賓入賞　一等三八點郡主計　二等三八點一色某　二等三六點增野鐵之助　四等三五點李大圓　九等三八點吉岡某

寫眞は分會員の野遊（茂山）



國調講習
會興郡內各面長及事務擔任者廿余名雄基面事務所に十二日より十五日迄國勢調査事務打合及講習を開始した（雄基）

商工會役員選舉
會寧商工會では十日午後四時から面公會堂に新役員會を開催し會頭及副會頭の選舉を行はんとしたが種々の都合に依り評議員を設けこれに一任し會頭及び副會頭を可決する事となり評議委員の選舉を行つた、その結果伊藤林藏、前田政、三田三樹三、若尾庄司の四氏當選し午後六時散會した（會寧）

視察團來る
鳥取縣境港

商工會長町會議員渡邊英吉氏外四名の視察團は十一日雄基視察團館視察は十二日來雄した（雄基）

鐵道局員運動會
會寧鐵道局員會では十八日家族慰安大運動會を鐵道グラウンドで行ふことゝなり目下準備中であるなほ十九日夜は北鮮地方事務所で局員の慰安演藝會を催し二十日の午後七時からは市民一般に公開しその場內賣上を會寧青年訓練所に寄附する事となつた（會寧）

野口道議員自祝宴
咸鏡北道の官選道評議員任命の光榮に浴した羅南本町野口次郎氏は明治卅九年渡鮮以來廿五周年を迎へたので來る十八日午後六時三十分より料亭赤壁家に清羅鐵官民有志多數を招待して自祝の宴を張る（羅南）

慶尚北道
大邱の貸家調べ
總數五千百五十三戶
一戶平均　內地人側は十四圓八十七錢　朝鮮人側は二圓四十九錢

五月十日現在における大邱府の貸家數は五千百五十三戶で內地人は二千七百三十七戶朝鮮人は二千四百十六戶で內地人側は百戶足らずで日本家屋の朝鮮人家屋の增築は十五年中で之れが終る迄は比較的の貸家も少なく完成すれば又急に貸家が殖へやら緩和して家賃は內地人側は年額四十八萬八千六百九十三圓一戶平均一ヶ月十四圓八十七錢となつてをり朝鮮人側は一ヶ年七萬七千二百四十八圓で一戶平均一ヶ月二圓四十九錢である この內譯を見ると內地人側は十圓未滿八百十戶十圓以上二十圓迄一千三百六戶二十圓以上三十圓迄三百四十二戶三十圓以上百七十八戶で朝鮮人側は五圓以上の家に住むものは二百戶足らずである（大邱）

麥作は二割減
噂ほど甚だしくはない

慶北本年の麥作狀況について道農務課の黑岩技手は語る

今年は雨が多く四月から五月上旬にかけ連日の降雨で各地の麥作は浸潤で全滅した地方も少くないとの事で各地に亘つて調査したが實際は噂ほど甚だしくはない平年に比して約二割方の減收が豫想されてゐる（大邱）

公會堂新築　又行惱む
工費九萬七千圓で基礎案を決定した大邱公會堂はいよ／＼公入札の運びに迄いたつたが又々財源中三萬六千圓の不足してゐる事を發見再び暗礁に乘りあげて來て何日着手出來るか見當がつかなくなつて來た（大邱）

氣絶の功名
奇蹟的助かる

大邱府飛鳳町林德三（二二）は十二日夜自宅前の井戶で水浚中二間三尺ばかりの石垣が崩れそれと共に深き落水中に生埋となつたが、落ちると同時に氣絶したものが約卅分間後消防隊員が水を汲み救ひ出した處が蘇生し奇蹟的に助かつた（大邱）

金組聯合會
總會と表彰式

慶北金融組合聯合會第十二期定時總會は十四日午前十時より同會樓上において開催七十六組合中出席會員七十二、多賀財務部長平木理財課長その他係官の臨席の下に松木理事長議長席につき昭和四年度事業報告、貸借對照表、事業報告、剩余金の處分、監事當選承認の件、監事三名に對する四年度手當支給の件、本會職制及給與規定一部變更の件を附議し滿場一致原案可決確定、次いで慶北金融組合聯合會職員永年勤續者表彰式は十四日午前十一時より同所において舉行したが多賀財務部長その他關係各課長新聞記者等來賓二十余名の參列あり會長林茂樹氏の式辭（松木理事長代讀）賞狀授與に次いで林慶北知事祝辭（多賀財務部長代讀）土屋殖銀支店長祝辭、受賞者代表西岡浩氏の答辭ありて正午閉會した、なほ表彰者は二十年勤續一名、十五年勤續十五名、十年勤續五十九名合計七十五名であつた（大邱）

忠清南道
牛疫豫防注射
本府より狀況を撮影

大田郡山內、外南、柳川、杞城の四ヶ面は既報の通り牛疫病發生地域に指定されたためこんど道衞生課に對し豫防注射を行ふことに決し十日より四日間忠南道衞生課並に大田郡獸醫技手外多數出張注射を執行したが山間部は殊に疾病の發生多數なるに鑑み高橋郡守、千坂署長は十三日同面で關係者に一層の訓話をなして牛疫絶を說いたが更にその狀況を活動寫眞に撮影した（大田）

鐵道弓道大會
鐵道局友會大田支部弓道部では十八日鐵道弓場で春季弓道大會を舉行する當日は市內各方面よりも多數參加の筈（大田）

大田署射擊會
忠清南道警察部では管內各署對抗射擊會を舉行中であるが大田署は十九日午前八時から第三大隊射擊場にて二百米伏姿にて各種競射を舉行した（大田）

水雲教誕生祭
教徒二十萬を有する水雲教の本部大田郡鎭岑面秋木里では十三日教主李夜艇氏の誕生祭を行つたが地元附近から全鮮各地の熱心な信徒數千の參集あり終日非常な賑ひを呈した當日の賽錢は實に九百圓を突破した（大田）

黃海道
聯合會總會
と理事會開催

黃海道金融組合聯合會は、來る二十日午前十時から道廳會議室において、第十二回定時總會を開催し、同十一時から引續き同會館に所屬組合役職員十年勤續者表彰式を舉行し、廿一日より廿二日の二日間は理事會を開催する筈である（海州）

龍塘浦で惠比壽大會
六月八日舉行

本社海州支局主催第二回懸賞附海州惠比壽大會は來月八日の第二日曜日に龍塘浦の沖合にて舉行することに決し、目下委員を選定し、其方法を協議中である（海州）

記者團慘敗
對農務課軟式野球戰

農務課對海州記者團のスポンヂ野球試合は十三日午後五時から師範學校々庭で行はれたが十四對四にて記者團慘敗した【海州】

小作事務打合會
海州

郡では郡內の面長および面書記をあつめ十二日より四日間公立師範學校において小作事務打合會をなしたが最終日には安小作官の指導にて實習を行つた（海州）

道農會報發刊
道農會で計畫中であつた農會報は、十日創刊號を發刊したが知事各部長の祝辭および各專門家の農事に關する意見の發表あり內容頗る充實してゐる（海州）

海州高女選手出場
來る十八日に開催する大朝平壤支局主催西鮮女子中等學校オリンピック競技に海州高等女學校からも選手を出場することになり、同選手は十六日午後海州發十九日歸校の豫定である（海州）

地方集會
▲新任大邱府尹歡迎會　新任大邱府尹は十四日午後六時半料亭明石に於て同府內新聞記者十餘名を招待新任披露の宴を張つた（大邱）

▲松本金組理事披露宴　松本慶北金融組合聯合會理事は十二期定時總會及び永年勤續者表彰式舉行を機會に十四日午後七時より東門町清の家に於て會議出席中の各組合理事並に關係官廳員新聞記者等八十餘名を招待晩餐會を開催十時頃散會盛會を極めた（大邱）

◇仁友會總會　十九日午後七時から仁川公會堂において開催

地方人事
▲後藤啓丸氏（前朝銀釜山支店長）十四日京城より歸來
▲白井清四郎氏（國際通運釜山支店長）同上
▲小宮萬次郎氏（釜山消防組頭）十四日內地より歸釜
▲福本良之助氏（同副組頭）同上
▲宮田大郎氏（咸興病院長）十四日歸州
▲吉谷修輔氏（大田電氣社長）十五日大田へ
▲三和功氏（道立大田醫院醫學博士）新任挨拶のため十五日市內各方面歷訪
▲高橋健氏（東拓大田支店支配人）十二日京城へ十五日歸任
▲小澤清氏（忠南無盡支配人）十四日京城へ十七日歸田
▲上諏木府工務課長　全北視察のため十三日全州へ
▲細井全州郵便局長　平安局長全南出張に隨行十五日歸任
▲吉崎木浦郵便局長　十日着任十二日府內各方面を歷訪新任挨拶をなした
▲韓李祖氏（黃海道知事）十四日開城視察の上歸任（開城）
▲山下正藏氏（平壤警察署長）新任挨拶のため十四日府內各方面を訪問
▲赤澤賢氏（平南高等課長）十五日着任
▲南朝鮮軍司令官　十三日平壤着十五日午後二時卅一分平壤發列車で南行の筈
▲谷口吳鎭守府司令官　十三日平壤着列車で南行の筈
▲大西平壤郵便局長　十三日平壤發列車で南行の筈
▲田中窓一氏（新義州警察署長）十三日着任
▲澤村九平氏（不二興業支配人）十三日新義州へ
▲多田榮吉氏　東上中の處十三日歸新

口中胃腸内殺菌劑

衛生口錠 カオール

本劑は口より入る總ての病菌を豫防する特効ある藥劑でありますから健康の皆樣は病菌に侵されぬやう

外出の時。
飲食の後。

等には必ず二三粒を口中にして病氣豫防に御注意を願ひます

カオールの配劑と其効用

藥劑顧問 ドクトル 松尾 道

▼口中及胃腸内殺菌劑
空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、即ちチブス、コレラ、流感、結核菌等其他の病菌、病毒を口中並に胃腸内に於て完全に殺菌し、これ等傳染病を豫防す。

▼健胃整腸劑
胃を健全にし其消化力を亢進し食慾を増進せしめ、下痢腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す。

▼強壯及興奮劑
身體を強壯ならしめ特に心身の疲勞衰弱したる時には各機能を興奮せしめ、氣力を回復旺盛ならしむ。

▼清涼及美音劑
其特有の芳香により口中の惡臭、惡氣を除き、祛痰劑は咽喉の乾燥を潤し、音聲を美化し、從つて精神を爽快ならしむ

只今金五萬圓提供して　應募者五十萬人全部に　カオール十錢包一個宛進呈

保健衛生標語募集中

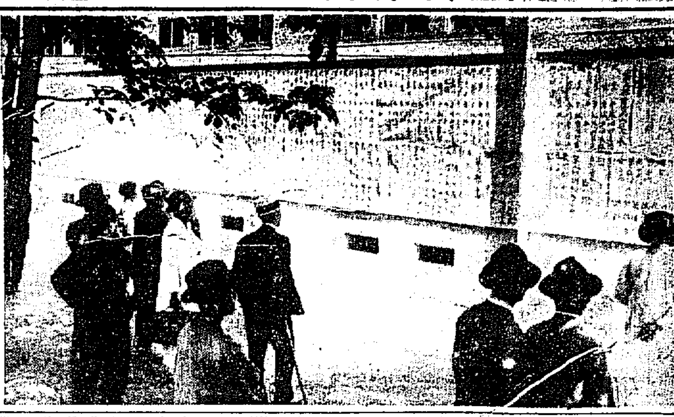
應募は簡單

カオールの効能書(廿錢以上のもの)の餘白へ應募標語と(例へば……食物は腹八分目、よく働いてよく眠れ等)御住所氏名を明記して御近所の藥店へ御持參の上カオール十錢包引替券をお受取り下さい。カオール十錢包は洩れなく差上げた上標語は審査入賞します

詳細は御近所の藥店で御問合せ下さい

丁子形容器付 三百粒入 三十錢
圓筒形容器付 三百粒入 三十錢
ポケット容器付 三百粒入 三十錢
袋入 百粒入 十錢 二百五十粒入 二十錢
勾玉形容器付 五百粒入 五十錢
鞄形容器付 五百粒入 五十錢
徳用瓶入 八百粒入 五十錢 二千二百粒入 一圓

本舗 株式會社 安藤井筒堂藥品部
日本橋區水天宮前


鮮展の發表に見入る人――

鮮・展（一）

九回に記す

多田毅三

踏み荒された土にまばらに生へた草から來る、あの雜然たる博覽會への連想、旋風、五月の陽光、それ等に圍まれた會場は拓殖館內―朝鮮共進會場―のクリームの壁を持つて背景に埋れてゐる。十日出品が締切られて、十一日は飛田周山、長尾南山（第一部）小林萬吾、石井柏亭（第二部）といふ審査員に、外からは和田一郎、末松熊彦の兩氏それに審査委員代理として武部學務局長、神尾學務課長に高橋社會課長等が役員として出席し先づ審査の方針といふやうなものが定められ、直ちに鑑別に移る。第二日には審査がはじまつた部もある事が推察される會場でこんな事が運んでゐる中を外では今年はやかましく鮮展の改革論が頭を擡げてゐる。その曰くには――永久無鑑査、即ち推薦制の新規採用、書及四君子を鮮展より獨立させること、値切り買ひ上げの例を破ること、審査員を一回限りにしない事、版畫を含む、工藝美術部を新設する事、彫刻部に審査員を常任するとか、次いでは朝鮮は朝鮮で審査員を作るとか、此の騷音の中に飛び込んで來たのが石井、飛田兩審査員の放つた巨彈の炸裂（敗者復活戰の急務）であつた。年々叫ばれ續けてゐる事ではあるが耳にこたへて響いて來る

×

然し會場は暫く大扉を閉ざして審査が續けられてゐた。いよ／＼十二日午前十時その鑑審査が記者團や一般に發表されると決定したが入選入賞の豫想だも許されないなど寂しい事には常連の不出品者の多いことで東洋畫部で井田陽愛、金殷鎬、李漢福、李用雨、金觀洙の各氏西洋畫部で遠田運雄、山田新一、日吉守、前田金七郎の各氏こんな多數常連を失つた事は鮮展開設以來の出來事である。それ等各氏の不出品理由は種々多樣で必ずしも全部が鮮展に對する反感からのみでは無く樣々なる宣傳々々による內幕を持つてゐる事は推察出來るのである。直ちに鮮展改革の聲に結びつけてはならぬものである。それ程勇ましく無い人もある。然し改良論に向つて『繪かきはよい繪を作る事に專念してをればよい』といふ言葉を放つ人もあるのであるが、これは暴論として反つて作家仲間に惡い反感を與へてゐる。時代的に美術家の意想も代つてゐる。展覽會はそのよい繪に使命をはたさせるところで作者の意志を尊重しなくて存在するものでないといふ議論に派せればならぬ。內地では樣々な主張を持つ展覽會があるので出品者に選擇の自由が與へられるが朝鮮はこの鮮展の獨舞臺であるだけに、一層作者の聲に注意されねばならぬ事も思はれる。美術の趣向などを支配する事は不可能である。美術の趣向を支配する者は別な偉大さである。此の大勢を尊重するところに審査員があらねばならぬ

×

さて開場となるとまづ風紀や秩序を紊させぬため保安課の檢閲がある。東京でも一時は大分八釜しい時代があつたが、警察と美術といふ久米正雄と菊の花の取組みといつたやうな珍劇の取組みとなつて結局常が勝ち警察が勝つにきまつてゐる。美術家の土俵には風紀や秩序といふ現實な土俵の區切りが無い。無いのがよく、又區切られるのも當然である。手術したいが麻醉藥の復作用に堪へぬ病人もある。藝術上の風紀や秩序は現實のそれとは全く姿をかへて來るのであつて、警察眼は最近のふとどきな觀點が取しまれないやうに美術の深く表現する秩序の破壞、顚倒はお目こぼしとなる。多くの場合作者表現に借りて來たものゝその外皮に引つかゝる、然しひつかゝるものは止むを得ないが作品價値に影響するものではない。劣情は萬人が早く淨化すべきものである劣情をそゝるに止まる作品ありとすればそれは美術品に類するものである。美術家の最も愛好に叛くものがそれである。さて劣情とは何かとなるが、それはこの鮮展評には重荷である

餘燼

今月の『拓務評論』といふ雜誌に『鮮展の產物はボロ畫伯』といふ鋭い記事が載つてゐる。つまり鮮展に入選特選すれば一とかどの畫伯になりすまして、臆面もなく繪を持ち廻つて押賣りするといふ旬山翁のいはゆる『繪乞食』である、今度の鮮展にも、新たにこの畫伯が生れたであらうが、それに引きかへて從來の特選組の討死も少くないやうである、特選組の討死は哀れであるが、幾年も續けて特選の榮譽を持ちつゞけた人々には尙更に憐れを催される。中には卑劣千萬にも『特選』に自信を持ち得ないで出品を見合せ、推選制度を提唱してゐるとか、しやうとしてゐるとかいふものもあると。足もとばかり見ずに少し大空を仰ぐことだ。

□□　桐の花の雫に若荷子をうみし　長谷川かな女　□□

諸士第三號を讀みて

杉本長夫

諸士第三號は詩篇を通じて同人の熱心なる努力と、それによつて必然的に現はれて來る詩魂の鋭さ及び詩才の向上が目につく

特に京日詩壇を背景として活躍して居た頃はさ程迄目に立たなかつた各自の詩的特性が、一つの諸士社と云ふグループに結束された事によつて、人格的接觸によつては互に感化を受け鍛へられ、京日詩壇によりてめばへた詩人的成長の內に『諸士』的カラーをにじませて居る

詩陸を開いて第一に目を引くのは佐藤清氏の詩篇『街』である。人げの少い山の手の町筋を、どてらに身をくるんで散歩に出らるゝ所を時折眺めた事があつたが、この詩によつて、あの靜かなしかもさはやかな山手の氣分を、云はばその沈靜劑として取り込んで居られた氏の心と姿を、はつきりと知り合點する事が出來た樣な氣がする

だが自分で自分の姿を見る事が出來たら
おれだつておれを嘲きやしない
かも知れないのだ

と詠つて居らるゝ所に氏の氣むづかしい一面を知り得るので面白い

全體的に氣分が素直に出て居て一寸のすきもみせて居ない

船崎徳太郎君の『春二題』はどちらも氣持よく整つて居て流石のある良い作だ

河野東莉君の詩篇『肉』は小味のある面白い作だ

『街』を詠んで感ずるのは君が、唯步いて居る時ですら堪えがたい心の苦悶を、ひりくと痛む魂の律動を、じつと見詰めて居るといふ事だ

寺本喜一君はその詩『青空』において鋭い感覺、圓熟せる詩才で以て赤裸々な表現の中に、冷い冬の空に徹底しそれをしつかり握りしめて居る。『用事』では多くの荷を負つてあぶなつかしい足調で、長いとじこめられた人生の城壁に添うてうつむき步るく人々のたえられない心的苦痛に喘へぎ固く閉ざされた心の彼方に百花亂れる美の樂園が夢の翼をひろげて待つて居る事を力强く暗示してゐる。寺本君のこの二篇は、君の意圖がよく出て居て成功した作だ

松澤啓造君の『煙蟲』はリヅミックで輕快にその情緒が歌はれて居る

民謠及び童謠詩人として活躍を期待さるべき人であらう（完）

鈴木先生（三）

淺川伯教

古く子規時代から俳句をやつてをられたが、これも俳人といはれる事を好まなかつた、理解無い人からお上手に

どうですよい月ですね一句出來ませんか

とでもいはれたものなら、正直に向きに成つて

人を馬鹿にするな

といひ兼ねない態度に出る、それだけ眞面目に、藝術に對して、或る敬意を拂ふて自らもやつてをつた。

暫く俳句をやめてをられたが、二三年前から碧雲の俳句を讀み井泉水のものを讀みはじめて作り出した。訪れる度によく聞かされた、私もこれを聞くのが樂しみであつた。中々熱心に作られた今こゝで直ぐ記憶に殘つてゐるものは少いが私から見ても土臭のある上に窮くだけなつて、造境がはつきり見えた

○　木々の陰あり　落葉かく

○　句を　六ばねた　額です

○　西瓜の　尻に　書く

○　冷たい　頬を　なでる

こんな句を作つて居る。

次男の悠三君が、學校の先生から俳句の話しを聞いてその先生が

とん／＼雨だれです

といふ自作を聞かせたといふて、その句をほめてをつた事もあつた

◇

俳句の事をいふと、思ひ出すのは金剛山道の小鹿島の病院長をしてをられた、花井さんの事である、或日花井さんと二人で先生のところを訪れた事がある。

花井さんも今日は故人に成られてゐるが、私は花井さんが朝鮮に來られて居るといふ事は知らなかつた、これも故人の牧水さんの歌會に京城倶樂部に行つたら、不意に花井さんの姿が見えた。二十年前に甲府の聯隊の衛戍病院長であつた、その時俳句の會でよく一所に成つた、竹を割つた樣なよどみの無い人であつた、患者にメスを下す事が上手で、名醫の評判が高かつた、二日灸の句で

打ち拔きを奴の脛に二日灸

といふ句を聞かされた事があつた。こんな性格の人であつた。花井さんの宿に同行すると二十年來の出來事を話された、甲府を去つて[illegible]で醫院を開業したことから、青島の衛戍病院長になりここをやめて小鹿島に來られた事や、句境の變化に就てなど話された、俳句には中々熱心なもので試帳を取り出して

先づ寢る前に枕もとにこの帳面を置いて、日記の積りで書く、それから後に成つて整理するのだ、はじめに題をつけて再考して丸をつける

といひ乍ら讀んで聞かせた

○

醉步足を上げてはおうず

○

別れて二十年過ぎ六十歲になる花井さんから、この句を聞かされた時の心持は、今も忘れられない

京日俳壇（三月集）（一）

臼田亞浪選

花吹雪さら／＼と手洗ふ水に　晋州　坂本あらた
春の日のゆらゆら注ぐ松林　京城　余死野
獅子舞のすた／＼と雪の塀囲き　非邑　阿谷剛川
はり戸みがき春の日影のうつりけり　開城　石本夕笑
朧月障子の外に猫の啼く　安州　川西笑人
飛行機が地をはなれゆき風光る　崎玉縣　島津與水
燈籠ぎて賢き思ひや吾昼　旌善　太田東雲
掲雲雀雲孕み來し山の空　大田　山口雄心
雲雀落つや墜れなんとして薄明り　伊川　木內爲俊
かど御犬がしやうべんしてゆきぬ　開城　中村健次
蝶捉り仔猫くしやみを續け發　開城　多田信夫
岩陰の躑躅はくらき山下る　慶州　小川陽弁

京日詩壇　四月集

佐藤清選

水溜

杉本正雄

雨が作つた小さな世界！
雨は白い線を引いて小さな世界に落込んでゐる
落ちた雨はちよつともれ上つて
波紋を丸く輪にたてゝ
その傳波を四方に傳へてゐる
盛んな雨の滴！
盛んな波紋の亂舞！爭鬪！
この小さな世界は
見てゐる此の眼を眩ましそうだ
百も千も萬もになつて――
自分の眼をおそつてなる…
小さな世界は見えなくなつて、
只その波動か――爭鬪だけが
おそろしく狂ほしく眼をかすめるのだ
僕はその中にすい込まれそうになつて
はつと、我にかへると
依然として波紋をたてゝゐる

俺の生活

高尾九州男

俺は
今の俺の生活に
もうあきあきなのだ
だが
今のこのあきあきの生活をしなければ
この社會から俺は
不良な低能兒としか思はれないのだ
そして俺はすべてから見捨てられた
孤獨の生活者となり
戀人からは捨てられた
哀れな俺にならなければならぬのだ
けど…俺は
今の生活よりか
どれだけ孤獨の哀れな生活を望むでゐることか

唯一人

井出まこと

たゞ一人
逃れこの部屋に
蠟燭を灯す
ちりちりともれてゆく
生命のひゞきよ
ほのほは扉に立ち
四邊の闇をてらす
誰です
すきまからうかゞうのは――
炎がかすかにゆれる

春だと云ふに

丘泉之介

こんな豚小屋の樣な家にでも
花が咲いて臭れたかと思ふと
涙が出そうです
……
春だといふに豚小屋の長屋は
冬の樣に陰慘です
一昨日となりの豚小屋で
小娘が血を吐いて
死んだそうです
そうして今日亦
裏の豚小屋で親子が
首をくゝつて
死んだそうです

僕は僕等の世界もあんなのだ…と思ひながら少時見入つてゐた

私の門出

林田鐵雄

あの山を越ゑてあの谷を渡つて
私は働きに行くのです
あれあそこに輝いてゐる星の下が
私の働きに行くところなのです
あそこはどんな立派なところなのか
私は友よりその土地の話を聞いた
そこでは唯一人働かぬ者はなく
皆幸福に暮してゐるんですつて
私があの地に着いたならば
その時から私の生活はどんなに愉快だらう
あれあの通り星も輝いてゐる
あの山を越ゑあの谷を渡つて
私は働きに行くのです

合掌

濱みどり

絶對の信にうなだれ
なべてを受け入れる心に
すがしく純化された魂と
一すぢに統一された氣持での
ひとゝきのつゝましき合掌
寬大な慈光を全身に感じ
とぐろまく悔の捲ぎと
冷たく澄み切つた諦めが
つぶつたまなこに擴がり滲みてきて
裏切られる事のなき法悅の約束に
しばしの間でも
疑惧なく縋りつける安住の快さよ

わたしの窓から

草加

錆の缺片、錆た洋皿、トタンの小片
塔に盛り上つた斷瓦
跳石になつた斷瓦
それらの一つ一つが魚のやうに躍つた
明かな朝です、濁りの穢れた朝です
わたしの窓から
この朝を
讚美し、接吻し
感謝し、期待し、祈るのです
光つた破瓶片
若草を冠へた小石
赤いくちやくちやになつた布
……わたしの窓から見た隣の空地です
空地はいま
樂しそうな朝餐の最中です

楊平石楠會（界寄月）

曾報例

小魚の逃ぐる岸邊に芹青み　謝波
つれ立ちて芹つむ川邊日和かな　白秒
辨紅の杏開けり草の家　桃村
水桶に鵯しがまに散躑躅　成山
水底の根芹ながめて過ぎし兒　志京
朝まだき芹摘む溪の磐石から　鬼堂
かたまつて芹の生ひる雨ほとり　淺夢
床の間につゝじ一輪さして今　加津女
山つゝじ枝の長きを折り兒　陽井

神仙爐俳壇

（本社、朴秀植選）

芦刈りの刈り現れし一人哉　金大源
土筆現れ見ゐて摘まれ兒　李京鍾
春雨や鵠步りく礎石　尹英元
連翹や再遊家の池はとり　金昌成
門前に日々の出店や春の泥　梁元彬
夕風や夕びの窓の散り櫻　高昇鎬
古庭や芽蟲から渡り石　柳曜蓮
春泥に汚れて戾る小犬かな　張鳳燦
天窓の月のさしたる雛哉　金大日
大庭の落花を掃きて登校す　朴槿培
初風や海の島明く廟趾　金圭的
鳴の下に子二人遊びをり　朴琪錫
狐火の出る道こそ聞きつゝ　朴秀植

七・ホの日から

◇五月十五日　强い陽射しに山は碍れて見ゐる。深い水底に沈つた時のやうに耳から、眼から、全身に壓迫を感じる日だ。昨日より今日はいけない

◇鮮展の入選特選發表。李君も特選を外した。特選組の討死はその個々人に對しては氣の毒だがこの發目を見ることの辛さから逃れやうためにする『推選』制度設置運動をその人々の口から唱へることの可不可は別物である

◇『カナ書きの外國語交り原稿』について書いたのに對して、眞摯な一文學青年からの反駁があつた、皆學に拘せず、縱橫に外國語をも驅使するやうに勉强することだ、これはお互が啥々心掛けねばならぬことである

虛弱に滋養と强壯
無臭ニンニクエキス
肺炎肋膜諸病に鰻油
ニンニク（四十日分金參圓）
御使用の方は御申越下さい
京城府死町洞一九五
井上又七

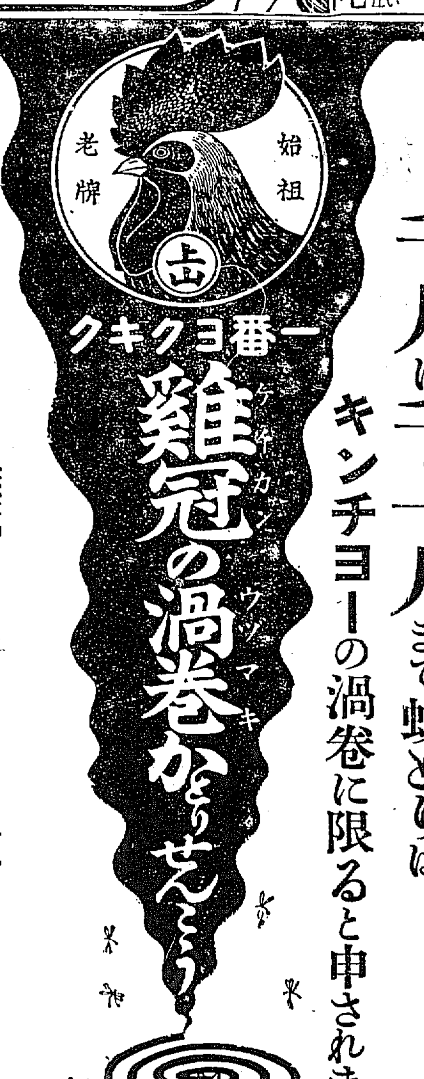
東京 尾澤 全治水
たむし
水むし
いんきん
ひつ
ひぜん
しらくも
はたけ
くさ
其他皮膚病一切の良藥
定價 廿錢 五十錢 一圓
本舗 尾澤商店

內科、外科、性病科
產婦人科、小兒科
京城府旭町一丁目
櫻島醫院
電話本局三三一番
全三坂通分院
電話龍山三七番
院長 櫻島成高
副院長 女子醫學士 同 重子

宮內省御用達
菊正宗
京城 前田商店
釜山 本嘉納釜山支店

頭痛を覺えてノーシンを知り……ノーシン知つて頭痛を忘る

洗わず染まる
白毛赤毛染
わかやなぎ
定價 二十五錢・五十錢
全國藥店に販賣す
東京 成毛商店



齒磨中の優良なる齒磨
◎ミツワ煉齒磨
口腔科學の粹を悉した逸品
防腐、消毒及び制酸の効力を發揮し、齲齒を防ぐは勿論、齒を强く美しく致しますのみか、香味は特に清新爽快で、後口が非常に宜しいから、直ぐと玉露を飲んでも十分に味はへます。
齒は皓く
美しく 强かれ
食後は必ず磨くこと
理想的の粉◎ミツワ齒磨
ミツワ煉齒磨の外に粉のミツワ齒磨があります。罐入と袋入の二種があり、最良の原料を科學的合理に配合した理想品で、香味優れて廉價です。
◎ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

ペルメル 新外用藥
頑固な皮膚病には……一番ヨクキク ペルメル！

復興帝都に開かれる極東競技大會の盛觀
見學團員を募る
……會費は六十二圓
……申込は二十日限

五月の陽光さん〳〵として青葉も香る明治神宮外苑競技場で開かれる極東選手權競技大會はいよ〳〵近づいた。光榮極まりなき天皇陛下を頭上高くかざして何國で。日本としてはホームグラウンドであり、また日本の名譽のためにどうしても勝たねばならぬ。比律賓にとつても覇權保持に全力を傾倒するであらう。この間に立つて中華が如何なる作戰に出るか。祖國の名譽の下に死力を盡す三國選手の猛鬪は壯絶快絶、思ふだに血沸き肉躍るの感がある。この大會と殆んど復興帝都東京とは何人も見たいと望むであらう。そこでわが社ではオリムピツクおよび復興見學團を募集することになり、俄報の通りであるが、まづ世二日京城出發、廿四日東京着、その日は開會式の壯觀と華やかな陸上競技を見る。廿五日は日本對比律賓の野球戰、二十六日は日本對比律賓の庭球戰、廿七日は比律賓對中華の籠球戰その他の爭覇戰を見學、尚その間に近代的都市の東京氣分にひたり、廿七日夜出發、廿九日夜京城歸着のはずである。會費は六十二圓で、この會費は京城東京間往復三等汽車賃、急行料金（下關東京間、東京下關間及び釜山京城間）寢臺料（スタンド四日分）廿二日夜より廿九日朝までの船車中および東京滯在中の食事料、東京滯在宿泊料、心付料、電車其他の料金等を含んだもので個人の見學費用に比し半分に過ぎぬ有樣で、わが社ではこの催しは最も安い經費で最も愉快を得るものとして多數の熱狂的歡迎を受けやうと信じてゐるが、希望者は申込金十圓を添へて廿日までに本社事業部宛に申し込まれたい

△△入選の變り種△△
夫婦入選は三組
辯士の南君も久々の入選

十五日發表された第九回の鮮展の入選者の二ッ三ッ

◇

黄海道知事崔復氏が第三部中の異彩として入選した。繁雜な職務の中に、樂しみとして書道に精進する氏の心境はまたうるはしき眠りである

◇

夫婦揃つての入選組の當選であつた新義州の米山氏夫妻は今回も揃つて入選したが、不幸にも選にもれたので國境名物の誇りもきづついたが加藤松林氏、同夏子夫人は前者が第一部後者が第二部と恒例の夫婦入選を示した父第二部の依雅芳氏夫妻も仲よくこの榮冠を得、第三部では明治町の江頭眼科醫院長、江頭吉雄氏夫妻が揃つて入り各々の部を賑かした

◇

南啟夫君も四年振りで入選した、といつても京城に新しい人々はなじみはないが今の東亞俱樂部が黄金館時代、オペラ生活から脱して映畫解說者となり調子のよい所から一躍して府内ファンの人氣をつかんだ、その頃君は鮮展に、二回入選したが四年前平壤に走つてからはトンと鮮展には姿をみせなかつた、今は釜山にあり、やはり映畫の解說者として南鮮で鳴きをならしてゐる

◇

若い入選作家中に第二部の、京中五年の小出退、都築精一の兩君あり、鮮築畑からは第二部に水彩畫の川野春次郎君がある

『極』で入選した東大門署高等係の服部富好氏第三部道峰務部勤務

反英運動者處刑

【ジャラルボーア十三日發電】當地裁判所はガンヂー氏の後繼者として反英運動の指揮に當れるアッバス、ジャビジ氏に對し三箇月の輕禁錮を申渡し部下の有力者ジャガトラム氏に六箇月の重禁錮他は全部三箇月の重禁錮を申渡した

勝利か死か
全印度のため戰ふ
とナイツ女史語る

【ボムベイ十四日發電】獄裡に在るガンヂー氏の志を繼いで反英運動指揮の任に立つた志人サロジニ・ナイツ女史はアラハバードよりガンヂー氏を投獄しチャビジ氏を促へた英官憲の高壓政策が果して私が目的地に到着するまで見逃がして置くかどうか又私達の計畫を實行開始まで傍觀してゐるかどうかは疑問です、然し私達は自治への新十字軍としてあくまで進む覺りです。運動指揮の責任をかけて爭ふつもりです。私の途は勝利か死かにあるのみです周圍の人達は私が年齡五十に近くしかも病身だからとて切に出發を引止めてくれましたが全印度のためを思ふとジャンダークの様な感激が私の胸を打ちました

（十四日當地に到着吳國際十四日祝賀を敢行のため同夜直ちにグジャラートへ向ふはずである、女史は悲壯な決意を示しつゝ語る）

◇

午後三時朝鮮人男女四五名がワイワイいひながら司法室へ飛び込んだ、離婚請求訴訟だ、何でも被告の光熙町一丁目一八八番地吉濱培(二九)の妻金仙(二)は十四の時から管浦人府外新堂里下東正洞一五番地朴龍(二)と結婚生活を續けて來たが、朴が意氣地ないといふので、朴を捨てゝ逃げ一昨年來實培と結婚生活を續けてゐるのであるから離婚しやう。それにしては慰藉料を出ぜといふのである。裴司法主任がこの複雜内容を調べてゐるうちにも龍培および龍浮の母は自分達をおいてきぼりにしてマンマと男を作つた金仙がにくゝなつてたまらず、矢庭に司法室の待合で金仙の髮をヒッづかんで打つ、蹴る、なぐる、金仙はこれに抵抗しつゝ高等室、特務室へも聞こゆる大聲に哀號々々、午下りの司法室のノンビリした氣分を緊張させた

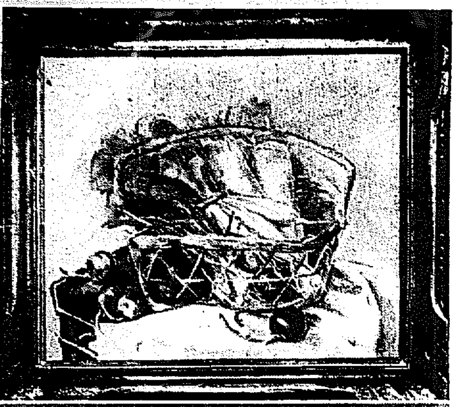
警察部長の一時間訓示
スラれた元の内務部長
司法室で離婚喧嘩

本町署雜景

十五日本町署に展開された雜景の二つ三つ――午前十時半鹿野警察部長の初巡視、特務、保安、司法衞生、高等刑事その他各室を見た上、階上訓示室で堂々五十三分に亘る長い訓示、觀切丁寧、和氣協同一致等々

◇

この鹿野部長が漸く長廣舌を了して踊廊においておうとする時小松署長を訪れた四十がらみの男がある、どこやら役人臭い人だが、署長直接に何か訴へてゐる。ハテ……この人こそ肥田理吉氏を余りもてなし過ぎたとかで官界を去つて行つた元黄海道内務部長肥田利雄氏……昨日汽車の中で千余圓をスリ取られた旨の被害屆



鮮展初入選の女流作品
（上）『靜物』東頭房子　（下）『談話會の日』田中文子

新綠に映える潭陽細簾や花蓆
木彫、竹皮、玩具加工品ら數百點
けふから開く農人展

農人藝術展はいよ〳〵けふから開かれるので、係員は徹宵してその會場の飾り付を行つたが、木彫、玩具、漆器、染織品等にわたつて興味深いもの多く竹細工、花蓆等にはすぐれて農人藝術の香ひを放つものがある。京畿道江華島のワングル蓆、花蓆などは内地製品と比しても立派なもので、古來全鮮の喜びの座に敷くものとして珍重せられてゐたものだけにみるものの期待を裏切るまい。それに全南潭陽の細簾などは新綠のころのこの催しにふさわしい出品物で、竹皮細工と共に同展中異彩あるもの、一つである。その他各道から精選された各種のもの數百點も一堂に會して全く面白い變つた催しとして喜ばれるに違ひあるまい

鐘紡爭議團員の暴行
長尾社長宅を襲ふ

【神戸電報】日本勞働總同盟大阪合同勞働組合常任幹事田中勤外二名は鐘紡爭議に際し會社側に誠意なしと十五日朝武庫郡山木村の長尾社長宅に押かけ裏塀を乘越へ玄關の硝子をやぶり更に勝手口で暴行を働き屋内に闖入せんとしたが急報により濱屋署員に逮捕された

世界漫遊飛行

【サンフランシスコ十四日發電】世界一周飛行の途次日本を訪問したバルチア・サン新聞社長ヴァンリーア・ブランツク氏は十四日愛機に乘じてバルチアに向け當地を出發した

後は午前に引續き長谷川町社會館で再會、提出議案の審議に入つたが第一號議案、朝鮮無盡業令施行規則第八條第九條削除をその筋に要望の件（提案者浦項および馬山無盡）並に第二號議案、朝鮮無盡業令第六條中『道の區域内において』これを定め』の十二字削除方を其筋に要望の件（提案者忠南無盡）は何れも可決第三號案鮮内無盡の收支豫定計算を共通認可せらるゝ事を要望するの件（提案者浦項無盡）は一ヶ年間保留してその間に各自が研究の上次回に改めて審議することになり保留と決して午後二時半散會した

廿萬圓の收入印紙僞造
犯人平壤方面へ潜入

【平壤特電】大阪府警察部刑事課知能犯係大野警部及坂井刑事は十五日朝來壤し道保安課及平壤署と何事かを打合せた後平壤府内某所に大活動を續けてゐるが、右は去る十日東京において大阪府警察部の手により逮捕された二圓收入印紙廿萬圓僞造犯人の共犯者が逃走し來り潜伏してゐるためである。なほ同事件の主犯數下梅之助(三)は大正十年平壤において收入印紙二萬圓を僞造して檢擧され懲役七年に處せられたとあり、兩親は平壤府外に居住してゐる。なほ道保安課では同人の犯罪事實記錄を十四日飛行便で大阪へ急送した

非常に有望な淡水魚ワカサギ
何れ本家の米國へも逆輸入
水產課　加藤屬語る

總督府水產課では數年前米國から稚魚を取寄せ鎭海水產試驗場から各地の水利組合貯水池において養殖を試みたワカサギの成績につき水產課加藤屬は左の如く語る

『ワカサギは由來朝鮮には棲息しなかつた魚で味は鮎に次ぐ美味なものである、而も味はひの淡白で何れの食膳に供するも喜ばれるものであるそれに料理法はフライでよし汁でもよし吸物付けでよし何れの方法でも美味しく食べられる、それに繁殖力が強く目下全道の殆んど全部の水利組合の貯水池で養殖してゐるが成績は頗るよい、從來は稚魚を川に放流養殖して朝鮮の特産物として内地は勿論、本家本元の米國へ逆送輸出を試みたいと思つてゐる、又朝鮮の水質はワカサギ養殖には非常に適してゐるところが大なる强味であるのみならず、鮎と同じく別に飼料を與へる必要のない淡水魚だから經濟的見地からしても非常に有望だ

無盡協會總會
第一日午後

第七回朝鮮無盡協會總會第一日午

革命直前に還元した露國
◇……川上俊彦氏語る

【長春十四日發特電】日露漁業、同興業會社代表川上俊彦氏は北樺太の漁業、工業林業に關するモスコー政府との交渉を終り十三日歸來したが、長春において左の如く語つた

該問題の大體は終つたがマカリスキー炭鑛採掘のみはロシアにて經營するとて應じないこれは日露の技師間に埋藏量の見解が異るのと、中央政府の獨裁的と日本を理解せぬためである。

ロシアの現狀を世間ではいかにも回復し新興機運に向つてゐるごとく見られてゐるも事實は然らず、また革命直前に還元したやうで五ヶ年計畫國力挽回の理想成功は疑はれる、國内の物資は缺乏し國民生活も困窮疲憊たり片山潜はモスコー街に住み元氣で毎日クレムリン宮殿の本部に通つてゐる娘の千代子さんは細然たる共產黨に籍を置いてゐる、又中條百合子、湯淺の二女史もボロ服で男子のやうな風に横行闊步してゐる

農人藝術展出品　けふから本社で

山口縣下の暴力團檢擧
全警官を非常召集
百九十名を檜玉に

【山口電報】山口縣下における暴力團の跳梁による被害甚大なるに鑑み總選擧以來之れが取締につき協議中のところ俄然十四日午前零時縣下全警察官の非常召集を行ひ下關、山口、宇部等にて午前四時を期し犯罪確實なるもの百九十三名を檢擧した、この種の檢擧は未曾有のことである

版畫
（上）『雪の北臣』清水爾喜氏作
（下）『少女』――早川良雄氏作
……鮮展出品

貰つたばかりの歳費を盜まる
千四百圓をそのまゝ
倉元代議士の盜難

【東京電報】十五日午前六時頃麻布區居三代議士倉元要一氏方八畳の居間の用簞笥の抽斗に入れてあつた十四日貰つたばかりの歲費千四百圓の現金が何者にか窃取されてゐるのを女中が發見局出張所に屆へ出た、同署で取調べたところ午前三時頃賊は何者がくぐり戸から侵入忍び入り窃取逃走せるものの如く大きな足跡の外手がかりなく犯人嚴探中

優勝旗返還式

【東京電報】大相撲夏場所は十五日初日の蓋を開けた春場所吉

例の五十錢デーとあつて早朝から好角家が詰めかけ午前十一時頃までに九分通りの入りだ今場所から協會の英斷によつて四本柱の檢査役が土俵から下に下つて仕切つたので好評である、中入後恒例の挨拶のため入間川總務取締役が協會幹部や大關、横綱を伴つて土俵に現はれ一場の挨拶を朗讀しそれから東方三役が出場して優勝旗返還式を行ひ協會幹部高砂がこれを受取り式は滯りなく濟んだ

大郎の熱暑
八十七に昇る

【大郎特電】雨上りの後を受け十三日來氣溫俄かに昇り十五日の如き八十七度を示し本年に入つて

佛蘭西大潜水艦
最初の大西洋横斷

【フオルト・ド・フランス（佛領西印度マルチニーク島）十四日發電】フランス新洋潜水艦ルゾータブル號及ヴァンジュール號（各千五百六十噸）はブレスト軍港出航以來アフリカのカサブランカ港、メガル港及カーブ・ヴェルド諸島を經由フランス艦初の大西洋横斷をなし五千哩を航走して三十四日でマルチニークに到着した、兩艦の努力航續可能日數三十三日を超過すること一日である。右航海はフランス海軍省が各國のねたみつゝある三千噸級新潜水艦スルクーフ號を建造する準備的實驗の一つとして試みたものとされてゐる

全州の篤志家
金氏の名譽
紺綬褒章下賜

【東京電報】朝鮮全羅北道全州郡全州面金仁話氏は大正十三年七月全州第一高等普通學校建築費として金一萬圓を寄附したので今回公益の爲の私財を投じた廉により十四日附紺綬褒章を下賜せられた

支那選手一行上海を出發

【上海十六日發電】オリムピック大會出場支那選手一行百八十一名は十六日朝八時郵船大洋丸に乘込み同十時解纜、路日本に向け途中の途に就いた支那側の見送り頗る盛大で『勝利を疼め祝す』などと書かれた旗を押立てて歡呼を浴びせてその行を盛んにした、一行の内譯左の通りである

中華體育代表張伯苓以下役員二十二名、トラックフイールド男二十九、女六、蹴球十五、排球男十二、女十五、庭球男二女二、硬球男十女十四、野球十六、水泳男六女二

である尚一萬メートル豫選優勝者張福新氏は數日前より腸チフスに罹り一行から除外された尚總指揮張伯苓氏は語る

支那は萬事他國に遲れ運動も例外たるを得ず、優勝を確信するには時期尚早だが過去三年間の進歩は見るべきものがある然し大會の眞目的は人格と精神の涵養にあり予は船中でもこのスポーツ精神を選手に說諭する積りだ

鬪鬪劇の告發人
土屋代議士召喚さる

【東京電報】議會最終日における鬪鬪委員會の鬪鬪事件で政友會代議士東武、山口良朗の兩氏を公務執行妨害で告發した民政黨委員長土屋清三郎氏は十六日午前九時市度東京地方裁判所檢事局に召喚され北條檢事の取調べを受け當時の模樣を説明し同十一時退廷した

海軍の長距離飛行
高雄に到着

【臺北十四日發電】十四日朝四時廿分佐世保を出發した佐世保海軍航空隊の海軍機二機は午後三時四十七分クルペー溜に着水した航程七百七十浬所要時間九時間

許貞淑出獄す
姙娠のため

本年一月の女學生騷擾事件に關連し保安法違反として懲役一ヶ年に處せられ、西大門刑務所で服役中であつた權友會執行委員、許貞淑(二)は姙娠六ヶ月にて刑の執行停止となり十五日午後四時頃出獄した

ての記錄を作り殆んど眞夏に變らぬ暑さを是に俄かに變わら軒と浴衣がけの數を増し製氷業者を喜ばしてゐる

兩大雜誌の實驗推獎
鼻病患者の大福音
新案特許湊式吸癒療法
年中頭痛がするとか、記憶力が減じ物事が考へられぬとか、物に疲れ安くスグ倦怠を覺るとか、憂欝が急に不成績になるとかいふのは凡て見ると大概蓄膿症其他鼻の病氣に原因してゐる。是非湊式吸癒療法を御試用ください。鼻のつまる人は忽ち快通し、悪氣や臭氣の分らぬ人は分かるやうになることは請合ひであります。特に手術を嫌ける方、手術後の經過思はしからぬ人などは御試用ください。此療效は醫科學通報主婦之友兩大雜誌の實驗推獎する所であります。詳細は新聞名記入ハガキで申込次第說明書進呈
發賣元　東京市麴町區下二番町一〇　電話九段二三八二番　明光社

喜聲家常備藥　よきこゑの出るくすり
口中を清爽にし　こゑかれ　のどのいたみ　たんせき等に大効あり
美音錠
定價　貳拾錢　五拾錢　壹圓
本舗　吉田萬珠堂藥局
發賣元　東京日本橋區米澤町二ノ一
各地有名藥店にあり

ルージ
安心して使へる體溫計

最高級月經帶
メトロン
愛用者の皆様がこんなよい月經帶は今迄になかつたと申されます
是非一度御試し下さい
定價　A號一、五〇　B號一、〇〇　S號〇、六〇
全國藥店小間物化粧品店にあり
發賣元　東京製造元　おしめカバー本舗　テーシー商會

淋病にて惱む方へ
最新藥無料贈呈
原病院製藥部

米作多收穫に成功
反廿二俵の增收
昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田常三郎氏は反八石八斗二升八合即ち反二十二俵强を增收し、岐阜縣の青木高助氏の七石九斗一升強、廣島縣で小川馬太郎氏の七石六斗四升强、若手縣で高舘岡一氏は七石四斗三升强を增收し共に稻作多收穫に大成功した。今回氏等の稻作法を見るに、何れも四季式稻作法を行つて居る等は四季式とは四季素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此四季素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、而も收穫も增收も出來るので今各地で大好評である。四季素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申し込めば四季素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申し込みがよい

男・女毛深い方へ
脫毛良藥ラベルにて玉の肌となれ！
ヒゲ、胸毛、うで毛すね毛手足其他身體中のムダ毛を除去すヒフに害なく玉の肌となる
定價大一圓特大二圓（藥店になし）ハガキで申し込次第急送
東京小石川表町六〇
鶴岡藥品部

資本金五百萬円
朝鮮火災
本店　京城朝鮮

醫學博士　二宮亮吉
產科婦人科
二宮病院
京城壽町四一　電本一一〇一

筆生募集
男女學生不問間斷なく自宅で出來る執筆寄稿用の方申込大阪市東區博勞町帝國文藝俱樂部

尺八
ノクマ式南京虫液
頭痛にノーシン

京日案內

記帖
女中
貸家
恩給
古本
刀劍
債券
恩給
ほね　つぎ
恩給
特別案內
齒科一般　口腔外科　齒列矯正　鈴木齒科醫院

戀愛黒點 （72）

山本不如丘　挿畫 嶺田弘

百貨店風景（二）

若い店員は婦人洋服部へ二人を案内して女店員と小聲で話してから、眺の椅子を渡して二人にいつた。

『ではこちらにすつかり話して置きましたから』

朗らかに笑つて店員は去つた。

『お好みは？』

女店員は何枚かの洋裝の婦人の繪を出した。禰子と千代子はそれを一枚々々批評しながら見た。千代子の好みは結局スラッとしたワンピースだつた。禰子が代つていつた。

『こんな形のがいゝのですけれど此人に似合つた様にみんなお任せしますからお願ひします。それから靴下やヅロースなんかもみんな揃へて戴きたいのです。』

『はい、かしこまりました。ではどうぞこちらへ』

二人はカーテンで境の出來て居る小さな室へ入つて行つた。

鏡に二人の姿が移つた。

『唯今主任が參りますからしばらくお待ち下さいまし。』

女店員が外に出た時、禰子がいつた。

『その髪では洋服をきても似合ふかどうか分らないし、第一帽子が買へないわ。』

『さうね。帽子もいるわね』

千代子は丸髷を鏡に映して、びんのみだれを撫でなであげた。それを見ながら禰子が云つた。

『だけど惜いわね。あなた程丸髷のピタッと似合ふ人はないんだから。』

禰子は心からさう思つた。自分が日本髪を結つたのはもう五六年前になつた。禰子の病院を退院して朝鮮へ歸つて居た一年の間日本髪を結つただけで、その前もその後もいつも束髪ばかりだつた。學士に逢つて居た頃の一年だけだつた。此四ヶ月由路の事を思ふためか、千代子の丸髷が目についた。

『帽子などかぶるのはいやですわ。』

千代子も鏡の中をのぞきながら云つた。藝者をして居る頃、時々出來心から丸髷を結つた事があつた。それをくづすのが惜くて、そのまゝお座敷へ出て、待合のおかみに皮肉を云はれる度に、いつか天下晴れて丸髷を結つて見たいと思つた。その丸髷を一年ゆひ通して、今度こそはそれと別れなくてはならないのだつた。

『惜くても仕方ないわ。丸髷を結ひたいからアメリカへは參りませんとも云へないでせう。』

『さうね。』

二人は顔を見合せて笑ひあつた。

有名な婦人服部の主任が入つて來た。雜誌などで時々寫眞を見る顔なので、二人はすぐにそれとさとつた。禰子が悪びれもせずに云つた。

『此人に似合ひます様にすべてお願ひ致します。』

『承知致しました。』

主任は一寸千代子を見たが、美しい丸髷に目をとめた。

『おしうございますね。よく髷がお似合になりますのに。』

禰子が少し揶揄の調子で云つた。

『アメリカに此人の連合が行つてますので近日中にあちらへ行くのですの。船の中は日本服で通すのですが、上陸の時はまさかさうも參りませんので。』

『左樣でございます。お帽子もお誂へ致しますのでは、おぐしも一寸おかへになつて戴かなくては』

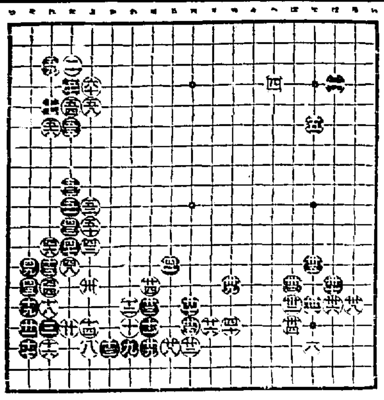
『今すぐにでございますか。』

千代子はビックリした。

主任は又千代子の髷を見た。

圍碁新局（三）

先相先先番 長谷川章（六段）
小岩井（二段）



一 ろ十三　二 そ十四　三 そ十三　四 た九　五 た四
六 よ十二　七 れ十二　八 よ十一　九 た五　十 よ五
十一 た十一　十二 た十二　十三 た十　十四 た六　十五 れ三
十六 れ十四　十七 た十三　十八 よ十　十九 れ六　二十 よ四

十字街

◇變わり種、各店ではストローハットなんか出いて賣出し、今年は最低一ヶ六十錢からある、昨年に比べて十錢安

◇南京虫ことピンデに咬まれるシーズン來、いろいろの藥が賣出されてゐるが、中にもクマノ式南京虫殺は宜しく大賣

◇修學旅行シーズン、内鮮各學校生徒の來城するもの日々多數、十字街到るところ三々伍々迎立つてゐる

讀者らん

▲古き麥わらぼうしをいいたまゝ綺麗に漂白するにはどうすれば良いでせうか、其方法を御知らせ下さい（內籬山）▲夫や妻や子に死別生別。新る社會悲劇を本欄にて見る時、罪に涙のみにては看過出來ず、吾人又若くして三名の幼子女を遺されて妻に死別。子守乳母を傭ひて養育をたのみしも薄給の身耐支保はず。止むなく二女を養女に出して後六ヶ月乳児死去、…

出版界

▲知りたい先生、木社學藝部宛お出し下さい。これといふ規定もありません（係）

社會學徒（五月）國谷虫監修、原始人の知性とその神的要素（プルール）ソゲエート文學に現はれたる男女關係に就いて（大森勝留）認識の社會學的把握（アンドライ）その他（東京市外荏原町中延九八五その社二十錢）

▼日本主義（五月）念頭的愛國的の機関。井垂藤三、野中昌、赤尾敏、古谷榮一、その他の諸家執筆（東京府下三河島町子ノ神七五建國會本部十錢）

▼交通と自動車（五號）京城永樂町一ノ六四全鮮自動車運轉手協會十錢

▼雄辯（六月）人世の旅（松岡松翁）產業合理化と失業問題（服部文四郎）文學と國民性（藤村作）現代青年男女の打診餐診（中島徳藏、高島米峰、吉田章信、赤神良譲）海陸空戰秘話座談會（八氏）その他談話論、增上作法實際解説、式辭挨拶模範例など雜辯術に關する記事を豐富に網む。小說は尾崎士郎、木蘇穀、佐々木味津三、吉川英治、大衞雅の諸家執筆（東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社五十錢）

▼朝鮮商業教育（五七號）廣文堂（京城官錄町三ノ三六五その社二十錢）

▼學校教育（二三四號）國語の教育に關する二三の私議（安藤正次）その他（朝鮮總督府文教局內學校教育會三十錢）

▼短歌解放（六月）行歌論（大石正子）短歌運動に關する斷章（大和田治晃）プロ短歌運動に關する斷章（大タリア短歌運動に關する斷章）その他の評論、行歌など（東京市本郷區追分町八三春陽館行歌會十錢）

▼朝鮮山林會報（六二號）國有林の保護組合について（田中平次）造林補助金について（深谷剛一）その他（朝鮮總督府山林部內朝鮮山林會三十錢）

▼朝鮮研究（五月）堅實なる國民の精神に努めよ（齋藤總督）高句麗の平壤と長安城について（関野貞）內地と朝鮮の風俗（萩野由之）朝鮮の通貨史（福田普）濟州島物語り（岩崎明洲）道世隊里の風習（上松亮久）その他（京城本町四ノ六その社二十錢）

▼朝鮮の教育研究（五月）教育の諸問題五種（長田伸）社會的理想主義の教育觀（市村秀志）その他（京城師範學校內朝鮮初等教育研究會四十錢）

▲朝鮮之水產（七四號）魚の習性の研究に就いて（田中茂穗）その他（京城長谷川町一一朝鮮水產會二十錢）

▲水雲（五月）佛語（大阪市住吉區浜口町三五四その社二十錢）

▼ロシア事情（一〇七號）革命の新劇期時代（東京市丸ビルロシア通信社二十錢）

▼湖南吟社句集（九五號）忠南大田榮町一ノ一四湖南吟社二十錢

▼日本青年新聞（創刊）東京市四谷區四ヶ丘大日本聯合青年團三錢

演藝案內

中央館 キネマ・マキノ

十四日封切特別大興行 大人二十錢 小人十錢

見よ！更に京城映畫界の大朝王が初夏の大饗宴を催す

帝國キネマ演藝株式會社特作映畫 矢內政治監督 時代劇 蛙は蛙 全五卷 實川延松 中村梅太郎 嵐甚三 主演

新興キネマ現代に誇る超特作品 小說すみ子原作 松本英一監督 好きだから 全十卷 松本泰輔 高田稔 小島洋々 若菜春子 外帝キネ京都撮影所總出動

代劇 講談倶樂部連載小說 前田曙山氏原作 中島宝三監督 野村金吾撮影 『復讐』改題 日本巖窟王 前後篇十卷 マキノプロダクション超特作大時 河津清三郎 正宗新九郎 中村東之助 外マキノオールスターキャスト 嵐寛十郎 根本梅子 マキノ潔 瀧沢澄子

大正館

十四日より超特別大興行 內容・豪華の外素晴しき大傑作映畫を網ねて大衆の御期待に副ふ 見よ！短期五日間の大壯擧を御覧下さい 大人三十錢 小人十錢

普通料金に於ける

浦田時代劇 成瀬巳喜男監督作品 ○小津安二郎 ○松竹蒲田現代劇 チャンバラ夫婦 共演 浦田晴美 吉川満子 青谷久雄 若葉信子

戰線街 九卷 リプロ 松竹提供 太プロ超特作時代映畫 古海卓二監督作品 市川右太衛門主演 伊田憲美 助演

大東京の一角 九卷 モダン花形龍田静枝主演 新井淳 …

東亞倶樂部

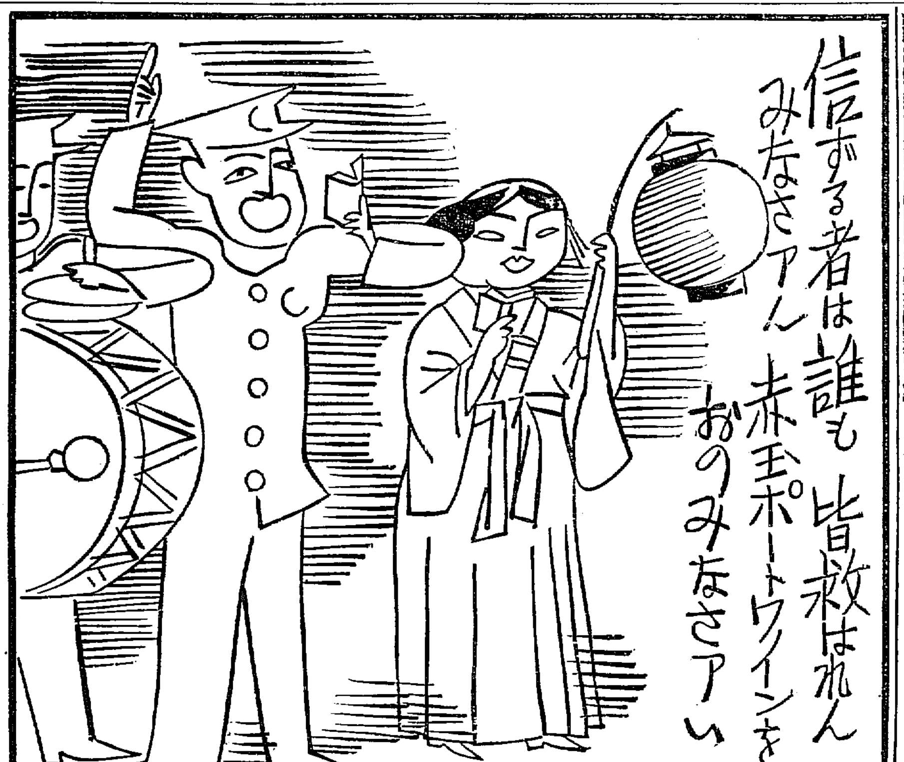
十二日より特別大興行 一刀流安兵衛 主演 山中貞雄 …

涙花館

當る十七日より 各界落齊の御勸めに依り久方振りの 三家合同大一座

大山鳴動 …

広告



雨が降つても之さへあれば…大丈夫

登錄商標 天狗印…強固無類

棕櫚蓑 及び 棕櫚マット 田植用縄

其他棕櫚製品一式卸問屋

紀伊棕櫚蓑株式會社滿鮮營業所

大田驛前（電話二二九番）

畑商會

カタログ進呈

優等清酒

吟田原 釀 山崎・山馬

京城林町一ノ六 鍛冶酒店

京城黄金町三 大脇酒店

京城本町四 若鶴支店

ノーシンを…のんだ頭の輕い朝

理想的催眠鎮靜劑として全世界の醫大家より確證を得たるものはアダリンである…

催眠鎮靜劑 アダリン

各藥店に販賣 說明書進呈

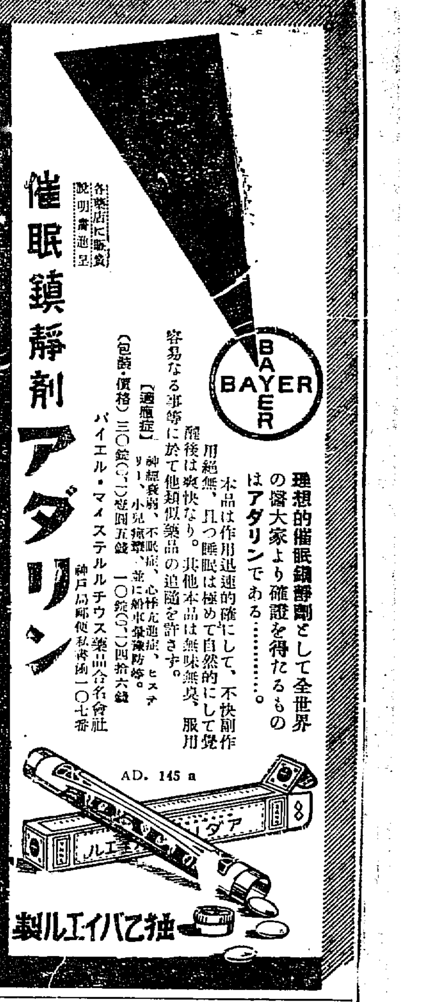
本品は作用迅速的確にして、不快副作用絶無、且つ睡眠は極めて自然的にして覺醒後は爽快なり。其他本品は無味無臭、服用容易なる事等に於て他類似藥品の追隨を許さず。

【適應症】神經衰弱、不眠症、心悸亢進症、ヒステリー、小兒痙攣、並に船車暈嘔防等。

（包裝・價格）三〇錠（〇・三）壹圓五錢 一〇錠（〇・一）四拾六錢

バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社 神戸局郵便私書函一〇七番

AD. 145 a



獨乙バイエル製

池田の甘栗

完全なる冷藏裝置により年中新鮮な優良品を提供します

京城驛前 池田商會 電話本局七九〇番

京城府旭町 御料理 まつ里 電本三九一一番

洋鐵・鋼・鐵道・船舶 土木建築材料 パイプ・機械・工業用品

釜山府幸町二丁目 角野商店 電話長二〇三・振替口座釜山一三二番

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖產銀行

京城府南大門通二丁目

頭取 有賀光豊

支店及派出所 …

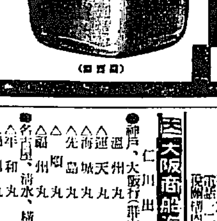
ミツワ椿油を基礎とし紳士用束髪用に適せる 煉香油 ミツワポマード 五十錢

一、冷壓純粹のミツワ椿油を基礎とせるもの故、從來の鑛物性の油のみを以て製造せる香油と異り、頗る優良の性狀を具備す。

一、粘氣適度ゆゑ、束髪用、紳士の東髪用に最適、又洗髪に際して汚垢はさつぱりと落つ。

一、芳香は頗る高雅、頗る快感を與ふ。

一、要するに邦人の頭髪の為に研究調製せる優良品にして、品質効果は抜群なり。



ミツワ椿油を基礎とせる ミツワ・コスメチック 二十錢・五十錢

浸透性と不乾性とを完全に具備せる冷壓純粹のミツワ椿油を基礎とし油脂專攻の學者が苦心研究の餘に案出せる特殊獨特の方法を以て之を硬化せしめ馥郁溫雅の芳香料を加へたる◎ミツワ・コスメチックですから

普通のコスメチック、髪附油と異り毛髪を汚す事無く、折毛裂毛等を生ぜず毛髪の發育繁殖を良くし、其潤をよくして、美しからしめます。

毛髪を艶麗豐富ならしむる 冷壓純粹 ミツワ椿油

椿油の特徴は浸透性と不乾性とで有ります。

浸透性とは、頭の地肌へ毛髪の組織によく浸潤し浸透して、其榮養を助ける事です。

不乾性とは、常に艶々と潤ひを持たせて、毛髪を乾かし荒さない事で有ります。

冷壓法とは、絶對に熱を加へずして、強力なる壓搾機を以て搾取せる事です。

純粹なミツワ椿油である其儘の純粹で有ります。結果は、頭脂を去り、脱毛、又裂毛、折毛等を生ぜず、艶麗豐富な毛髪にいたします。

5.41

船舶出帆廣告

定期出帆朝鮮郵船 / 尼ヶ崎汽船仁川出帆 / 森信汽船仁川出帆 / 鴨谷汽船仁川出帆 / 仁川發 / 鎭南浦發 / 仁川發 / 朝日組回漕部 / 大阪商船汽船出帆 / 日本郵船出帆 / 朝鮮汽船出帆廣告 / 釜山出帆 / 木浦出帆 / 元山出帆 / 仁川汽船出帆 / 仁川汽船株式會社

[illegible]